

子育てに関するアンケート調査 報告書

単純集計

平成 26 年 2 月

豊 川 市

目次

I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1

II 調査結果

1	調査対象者の属性	3
	(1) お住まいの地域について	3
	(2) お子さんご家族の状況について	4
	(3) 子どもの育ちをめぐる環境について	8
2	就学前児童・小学生児童共通項目	15
	(1) 保護者の就労状況について	15
	(2) お子さんの泊りがけでの預かりについて	27
	(3) 子育てに対する意識について	31
3	就学前児個別項目	34
	(1) 子どもの育ちをめぐる環境について	34
	(2) 平日の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について	36
	(3) 地域子育て支援事業の利用状況について	45
	(4) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園・保育所の利用希望について	52
	(5) 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	57
	(6) 幼稚園や保育所の不定期的な利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	64
	(7) 小学校就学後の放課後の過ごし方について	69
	(8) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	77
4	小学生児童個別項目	90
	(1) 放課後児童クラブ（児童クラブ）の利用状況と希望について	90
	(2) お子さんが病気やけがの時の対応について	102
	(3) お子さんの一時預かりについて	106
	(4) ファミリー・サポート・センター事業の利用について	108
	(5) お子さんの保育サービスの利用状況と利用希望について	112
5	自由意見	
6	単純集計	

I 調査の概要

1 調査目的

この調査は、就学前児童（0～5歳）と、小学生児童（小学校1～6年生）を持つ親の、保育等に対するニーズを把握することにより、子育てに対するサービスの充実を図ることを目的として実施しました。なお、この調査結果は、本市の保育サービスの必要量やそのあり方を検討する資料として活用することとします。

2 調査設計

	就学前児童	小学生児童
(1) 調査地域	豊川市全域	
(2) 調査対象	豊川市に居住する0歳～5歳までの児童を持つ親	豊川市に居住する小学校1年生～6年生までの児童を持つ親
(3) 対象者数	2,000人	2,000人
(4) 抽出方法	無作為抽出	
(5) 調査方法	郵送配布・回収	
(6) 調査時期	平成25年10月～11月	

3 回収結果

	配付数	回収数	回収率
就学前児童	2,000	1,066	53.3%
小学生児童	2,000	1,082	54.1%

4 報告書の見方

- (1) 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が100%にならないこともあります。
- (2) 回答率(%)は、その質問の回答者数を母数として算出しました。
- (3) 基数となるべき実数は、件数または調査数として掲載しました。比率は、この件数を100%として算出しています。
- (4) 複数回答が可能な質問では、比率算出の基数は回答者数(票数)とし、その項目を選び○印をつけた人が全体からみて何%なのかという見方をしました。そのため、各項目の比率の合計は100%を超える場合もあります。
- (5) 本報告書の表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。
- (6) 各設問文の後に記載されている「就問○」「小問○」について、「就問○」は就学前児童用アンケート調査票の問番号を、「小問○」は小学生児童用アンケート調査票の問番号を示しています。

III 調查結果

1 調査対象者の属性

(1) お住まいの地域について

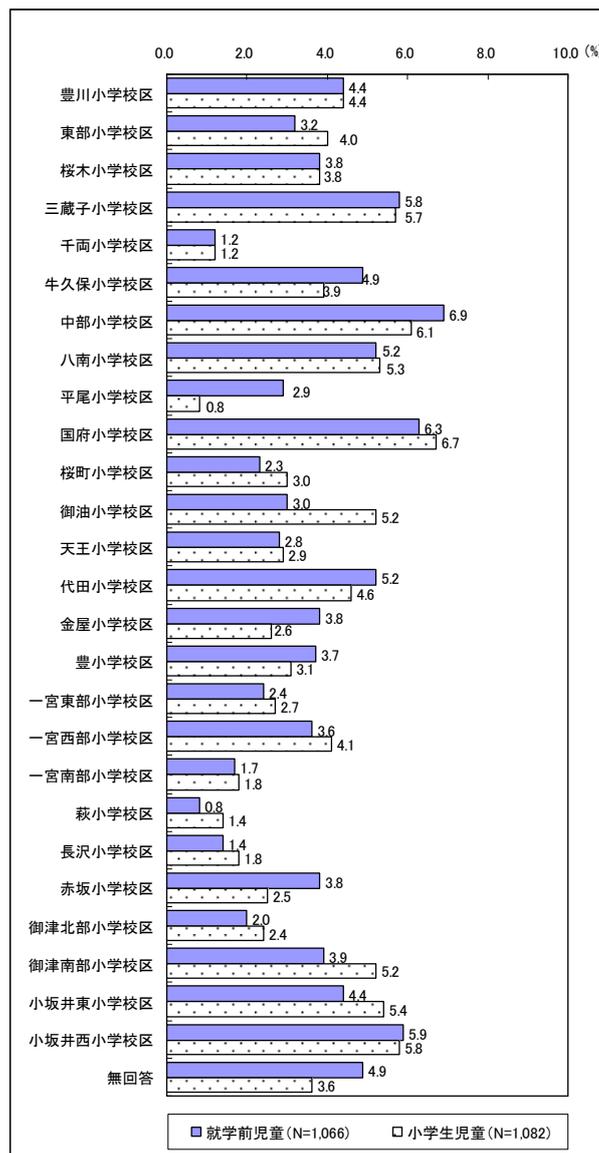
○お住まいの小学校区はどちらですか。【○は1つだけ】(就問1、小問1)

【就学前児童】

- ◆ 住まいの小学校区については、「中部小学校区」が6.9%と最も多く、次いで「国府小学校区」(6.3%)、「小坂井西小学校区」(5.9%)、「三蔵子小学校区」(5.8%)、「八南小学校区」「代田小学校区」(5.2%)の順となっています。

【小学生児童】

- ◆ 住まいの小学校区については、「国府小学校区」が6.7%と最も多く、次いで「中部小学校区」(6.1%)、「小坂井西小学校区」(5.8%)、「三蔵子小学校区」(5.7%)、「小坂井東小学校区」(5.4%)の順となっています。

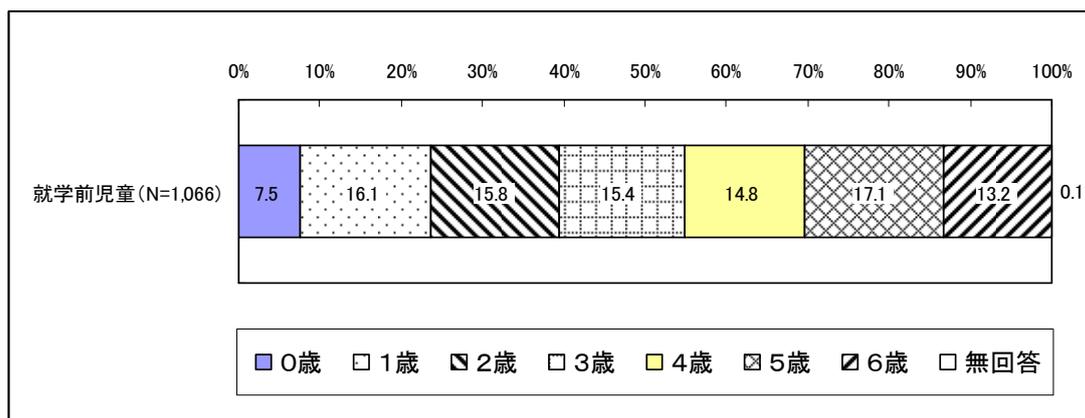


(2) お子さんご家族の状況について

○お子さんの生年月、学年をご記入ください。(就問2、小問2)

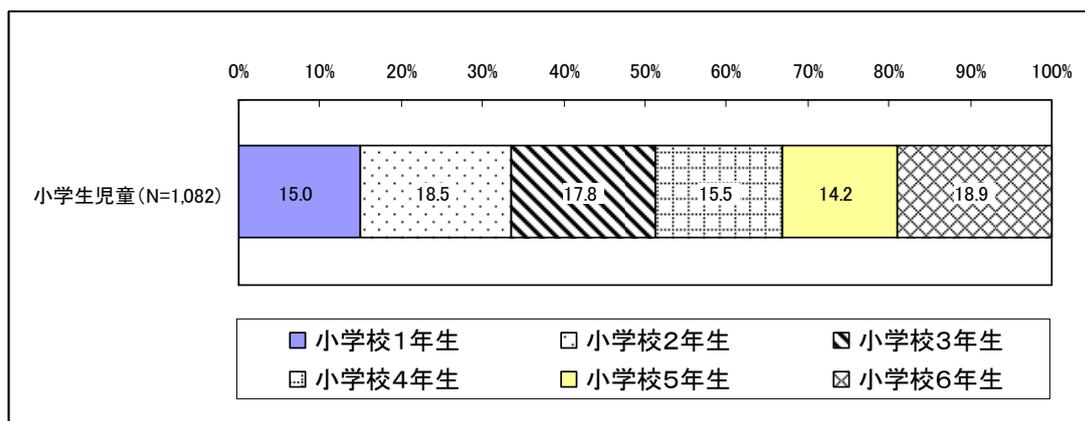
【就学前児童】

- ◆ 回答のあった児童の年齢の内訳は、「0歳」が7.5%、「1歳」が16.1%、「2歳」が15.8%、「3歳」が15.4%、「4歳」が14.8%、「5歳」が17.1%、「6歳」が13.2%となっています。



【小学生児童】

- ◆ 回答のあった児童の年齢の内訳は、「小学1年生」が15.0%、「小学2年生」が18.5%、「小学3年生」が17.8%、「小学4年生」が15.5%、「小学5年生」が14.2%、「小学6年生」が18.9%となっています。



○お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の年齢をご記入ください。(就問3、小問3)

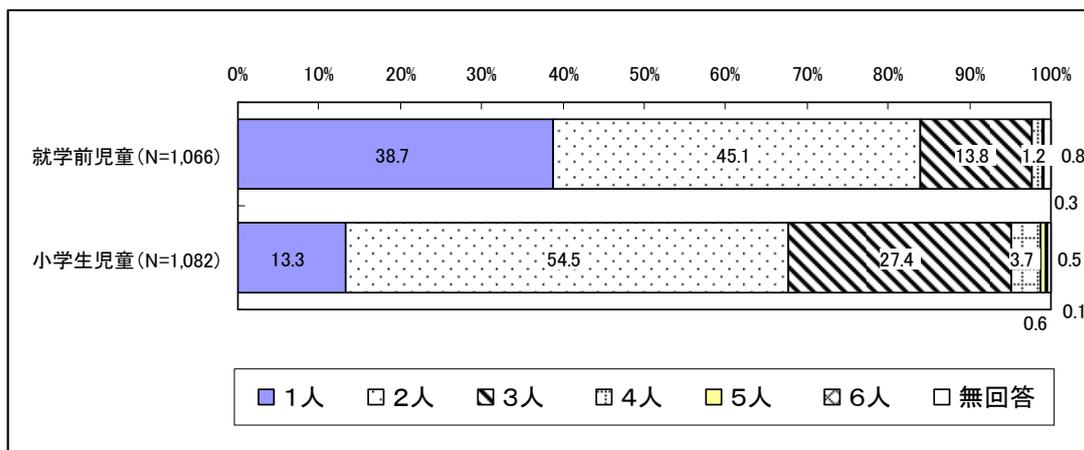
【就学前児童】

- ◆ 子どものきょうだいの人数は、「2人」が45.1%と最も多く、次いで「1人」が38.7%、「3人」が13.8%と続いており、子どもの平均人数は、1.78人となっています。
- ◆ 末子の年齢は、「1歳」が22.4%と最も多く、次いで「0歳」が18.3%、「2歳」が17.5%となっており、末子の平均年齢は2.27歳となっています。

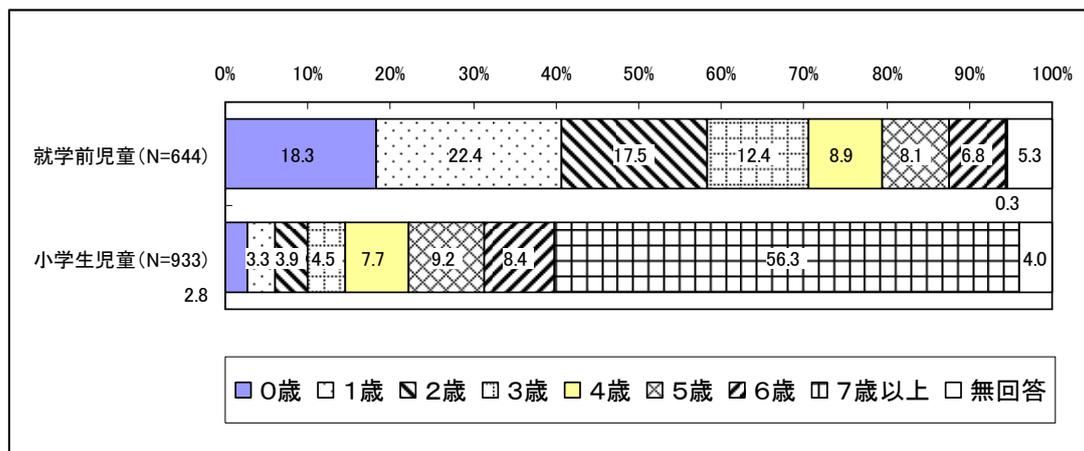
【小学生児童】

- ◆ 子どものきょうだいの人数は、「2人」が54.5%と最も多く、次いで「3人」が27.4%、「1人」が13.3%と続いており、子どもの平均人数は、2.24人となっています。
- ◆ 末子の年齢は、「7歳以上」が56.3%と最も多く、次いで「5歳」が9.2%、「6歳」が8.4%となっており、末子の平均年齢は6.96歳となっています。

[子どもの人数]



[末子の年齢]



○この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。

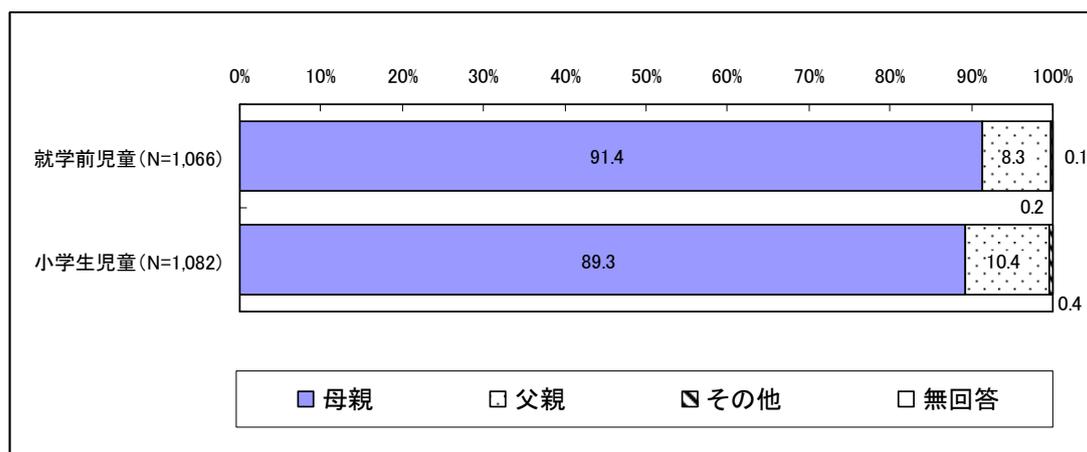
【○は1つだけ】(就問4、小問4)

【就学前児童】

- ◆ 調査の回答者については、「母親」が91.4%と多くなっています。

【小学生児童】

- ◆ 調査の回答者については、「母親」が89.3%と多くなっています。



○この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

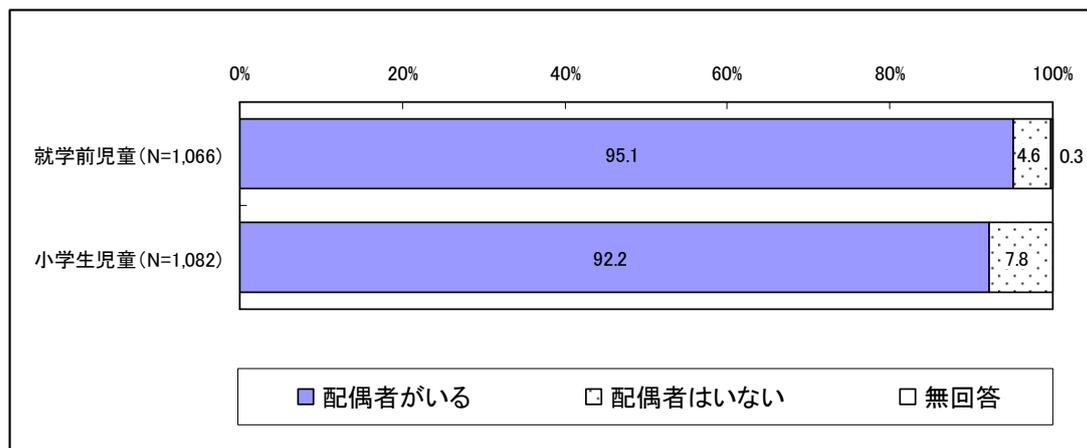
【○は1つだけ】(就問5、小問5)

【就学前児童】

- ◆ 配偶者の有無については、「配偶者がいる」が95.1%、「配偶者はいない」が4.6%となっています。

【小学生児童】

- ◆ 配偶者の有無については、「配偶者がいる」が92.2%、「配偶者はいない」が7.8%となっています。



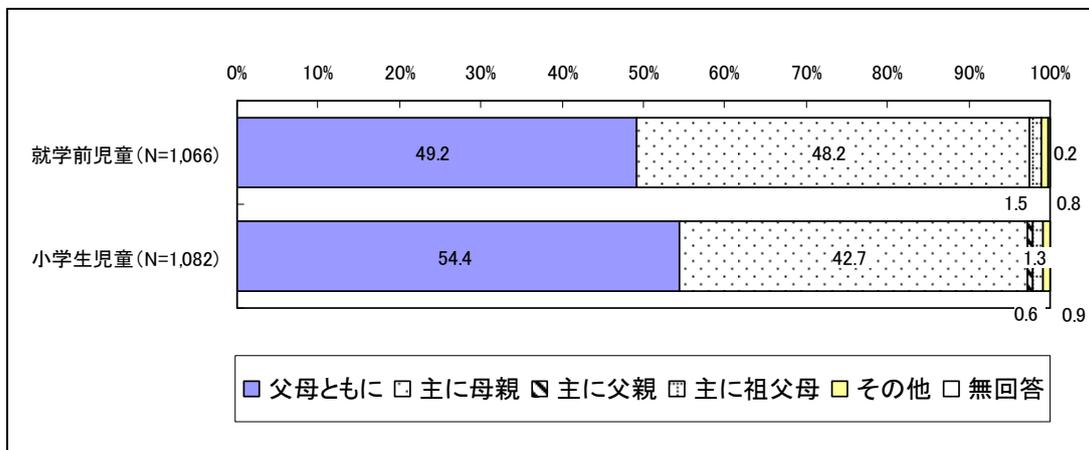
○ご家庭で、子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係
 でお答えください。【○は1つだけ】(就問6、小問6)

【就学前児童】

- ◆ 子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が49.2%と最も多く、次いで「主に母親」が48.2%となっています。

【小学生児童】

- ◆ 子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が54.4%と最も多く、次いで「主に母親」が42.7%となっています。



(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

○日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

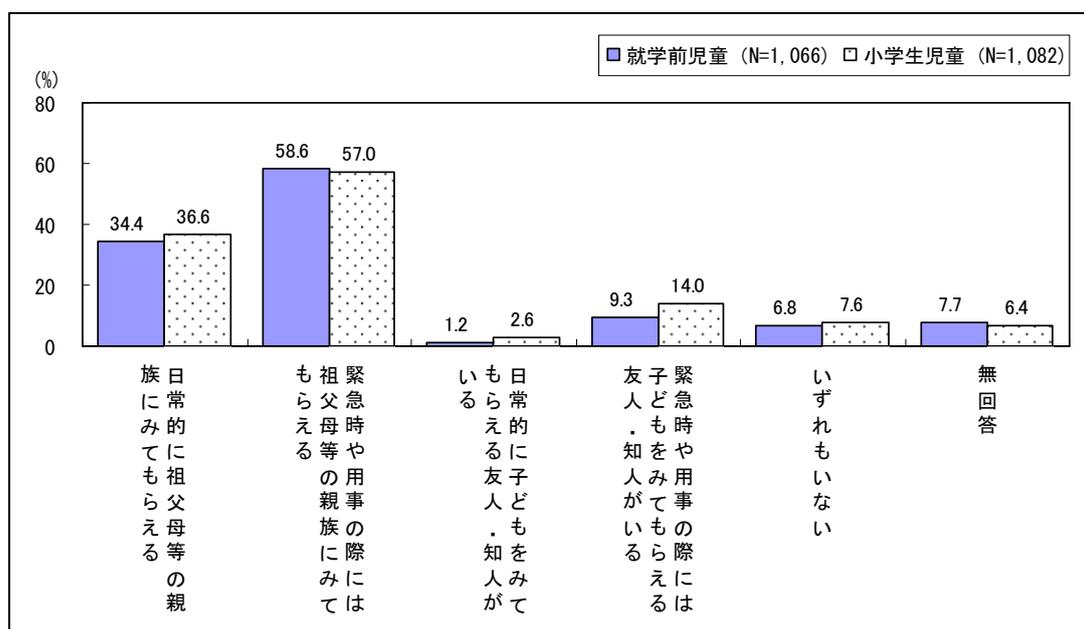
【○はあてはまるものすべて】(就問9、小問7)

【就学前児童】

- ◆ 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人については、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が58.6%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(34.4%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(9.3%)の順となっています。

【小学生児童】

- ◆ 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人については、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.0%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(36.6%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(14.0%)の順となっています。



○祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

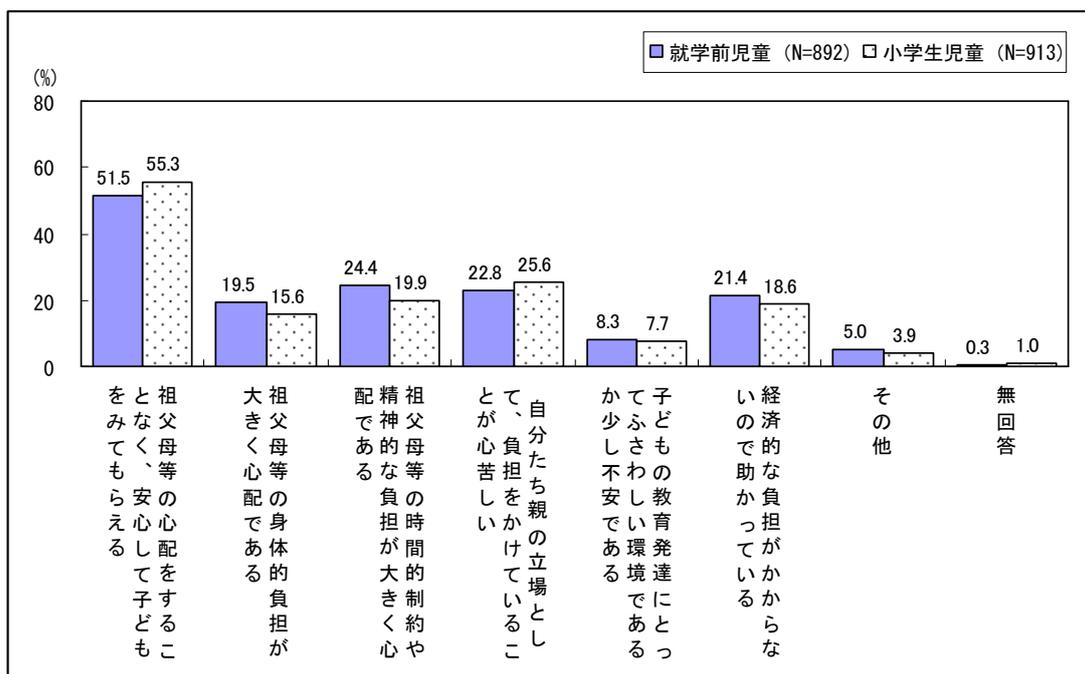
【○はあてはまるものすべて】（就問 9-1、小問 7-1）

【就学前児童】

- ◆ 祖父母等の親族にみてもらっている状況については、「祖父母等の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 51.5%と最も多く、次いで「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 24.4%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 22.8%、「経済的な負担がかからないので助かっている」が 21.4%、「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」が 19.5%の順となっています。

【小学生児童】

- ◆ 祖父母等の親族にみてもらっている状況については、「祖父母等の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 55.3%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 25.6%、「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 19.9%、「経済的な負担がかからないので助かっている」が 18.6%、「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」が 15.6%の順となっています。



○友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

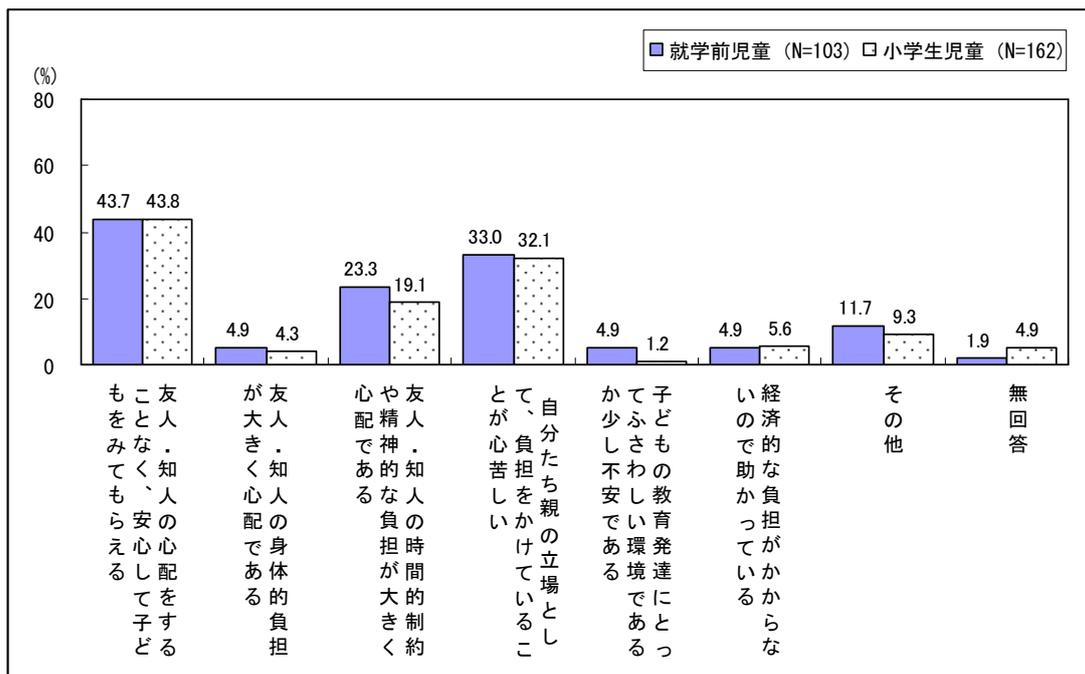
【○はあてはまるものすべて】（就問 9-2、小問 7-2）

【就学前児童】

- ◆ 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 43.7%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 33.0%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 23.3%の順となっています。

【小学生児童】

- ◆ 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の心配をすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 43.8%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 32.1%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 19.1%の順となっています。



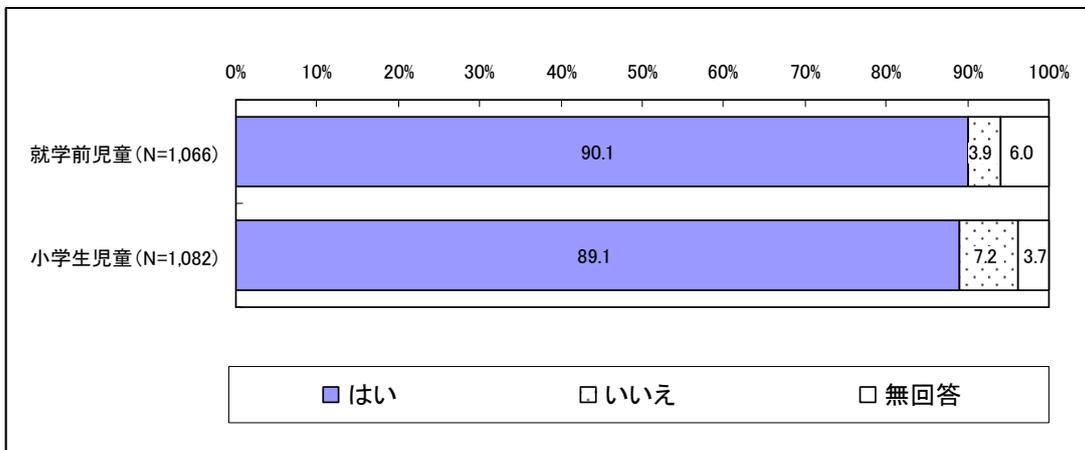
○子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。【○は1つだけ】(就問10、小問8)

【就学前児童】

- ◆ 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無については、「はい」が90.1%、「いいえ」が3.9%となっています。

【小学生児童】

- ◆ 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無については、「はい」が89.1%、「いいえ」が7.2%となっています。



○子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。

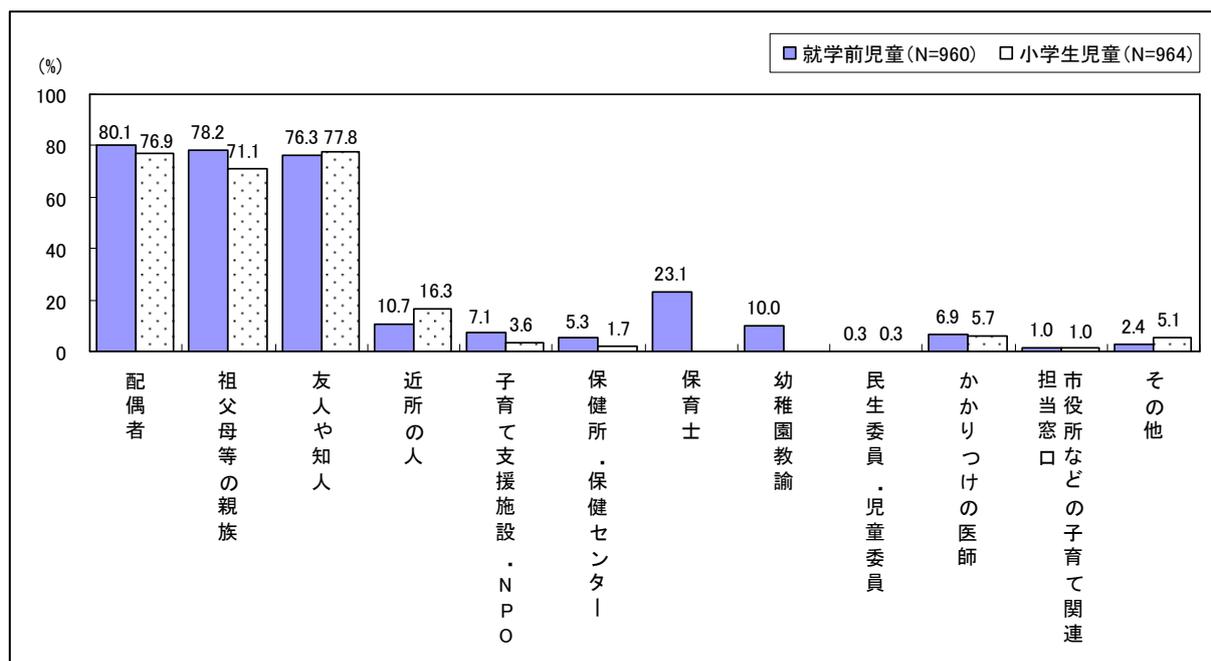
【○はあてはまるものすべて】（就問 10-1、小問 8-1）

【就学前児童】

- ◆ 子育てに関して、気軽に相談できる人（場所）については、「配偶者」が 80.1%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 78.2%、「友人や知人」が 76.3%となっており、身近な人に相談する人が多くなっています。これらに続いては、「保育士」が 23.1%、「近所の人」が 10.7%の順となっています。

【小学生児童】

- ◆ 子育てに関して、気軽に相談できる人（場所）については、「友人や知人」が 77.8%と最も多く、次いで「配偶者」が 76.9%、「祖父母等の親族」が 71.1%となっており、就学前児童の保護者と同様に身近な人に相談する人が多くなっています。これらに続いては、「近所の人」が 16.3%となっています。



○お子さんの子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。（就問 11、小問 9）

◆お子さんの子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいという自由記述のまとめを以下に示します。

【就学前児童】

項目	件数
緊急時の預かり	175
相談・情報提供	182
公園・遊び場	19
経済的な支援	19
病後児保育	38
予防接種の連絡	23
一時保育	21
生活環境	9
児童クラブ	4
保育サービス	137
ファミリー・サポート・センター	4
子どもや親が交流できる場所	44
子育てに関する社会や会社の理解	13
病院・医療について	4
障害等について	5
行政からの支援	3
その他	20
合計	720

【小学生児童】

項目	件数
緊急時の預かり	153
相談・情報提供	104
公園・遊び場	11
経済的な支援	10
病後児保育	29
予防接種の連絡	9
一時保育	12
生活環境	1
児童クラブ	38
保育サービス	73
子ども向けのイベント等	14
子どもや親が交流できる場所	14
緊急時の送迎	11
病院・医療について	9
障害等について	4
行政の対応	8
学校・教育について	23
子育てに対する支援	14
地域サポート	17
児童館	6
その他	25
合計	585

2 就学前児童・小学生児童共通項目

(1) 保護者の就労状況について

① 母親の就労状況

○母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

【○は1つだけ】（就問12、小問10）

【母親】

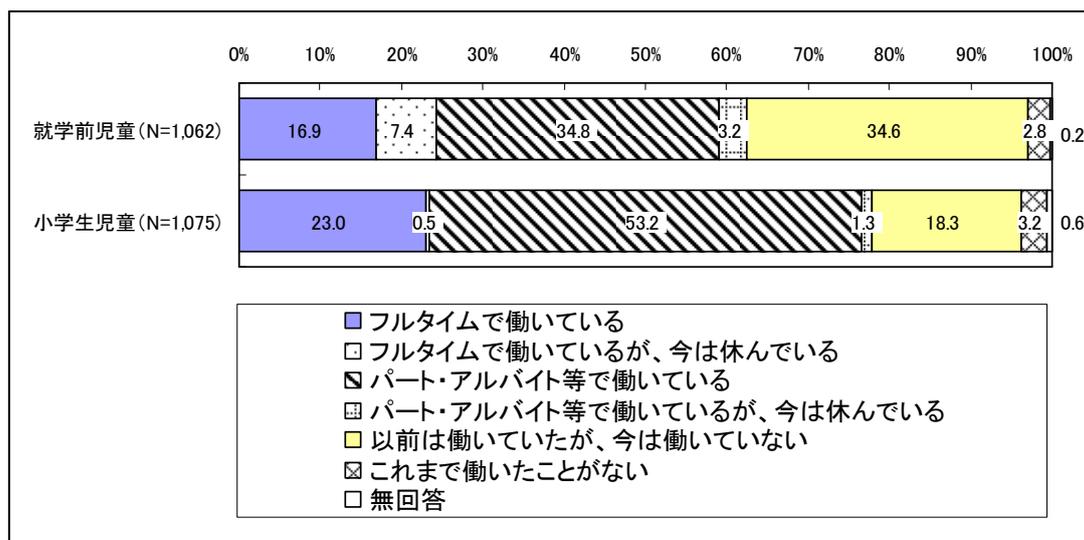
就学前児童

- ◆ 母親の就労状況についてみると、「パート・アルバイト等で働いている」が34.8%と最も多く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」が34.6%「フルタイムで働いている」が16.9%となっており、母親で就労している人は、約6割（62.3%）を占めています。

小学生児童

- ◆ 母親の就労状況についてみると、「パート・アルバイト等で働いている」が53.2%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が23.0%となっており、母親で就労している人は、約8割（78.0%）を占めています。一方、現在就労していない人では、「以前は働いていたが、今は働いていない」が18.3%、「これまで働いたことがない」が3.2%となっています。

【母親の就労状況】



○1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（就問 12-1、小問 10-1）

【母親】

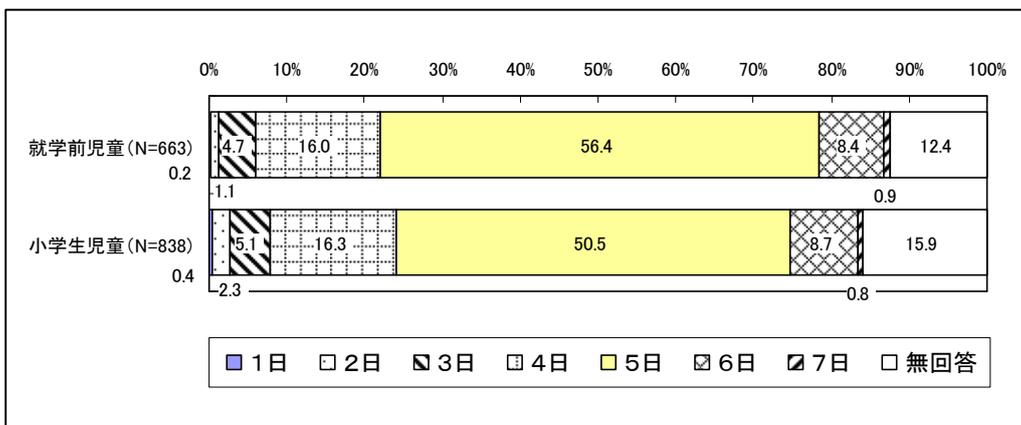
就学前児童

◆ 母親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が56.4%と最も多くなっています。また、1日あたりの就労時間は、「8～9時間未満」が21.6%と最も多く、次いで「5～6時間未満」が19.2%、「4～5時間未満」が13.9%、「6～7時間未満」が13.1%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、6.39時間となっています。

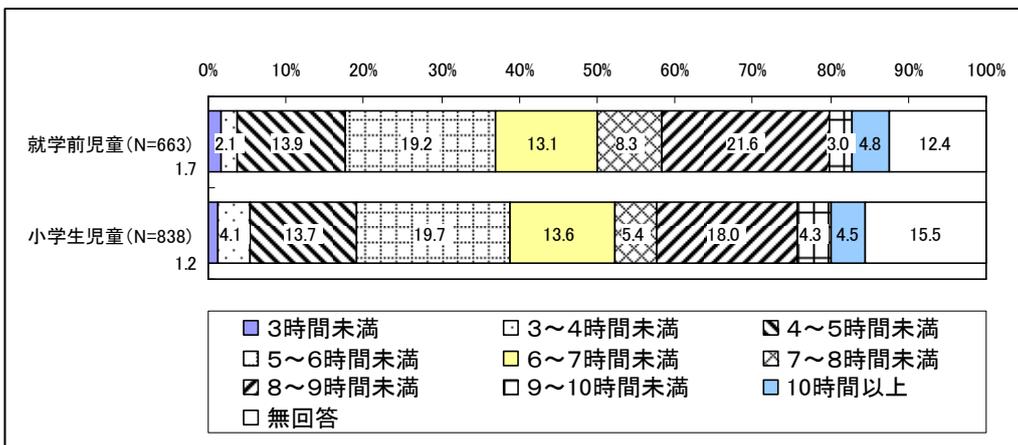
小学生児童

◆ 母親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が50.5%と最も多くなっています。また、1日あたりの就労時間は、「5～6時間未満」が19.7%と最も多く、次いで「8～9時間未満」が18.0%、「4～5時間未満」が13.7%、「6～7時間未満」が13.6%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、6.14時間となっています。

【母親の1週あたりの平均就労日数】



【母親の1日あたりの平均就労時間】



○家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(就問 12-2、小問 10-2)

【母親】

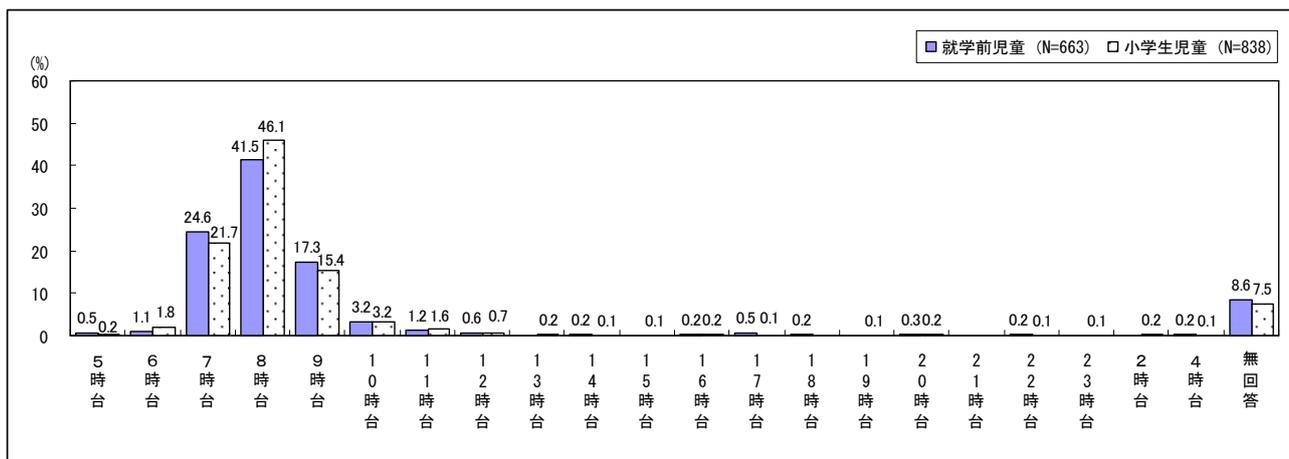
就学前児童

◆ 母親の家を出る時刻は、「8時台」が41.5%と最も多く、次いで「7時台」が24.6%、「9時台」が17.3%の順となっています。帰宅時間は、「18時台」が19.8%と最も多く、次いで「15時台」が17.6%、「17時台」が16.9%、「16時台」が13.0%の順となっています。

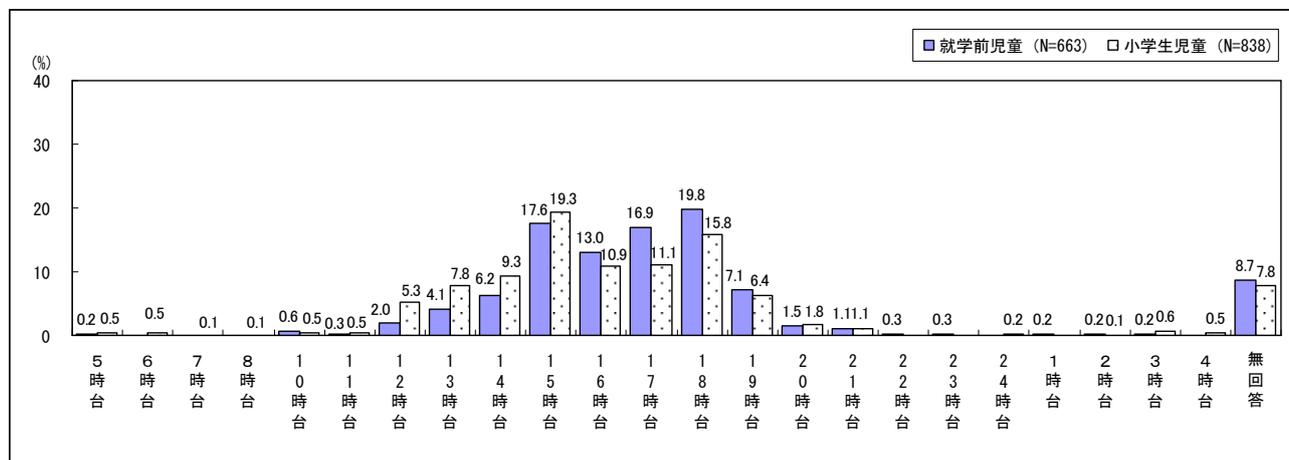
小学生児童

◆ 母親の家を出る時刻は、「8時台」が46.1%と最も多く、次いで「7時台」が21.7%、「9時台」が15.4%の順となっています。帰宅時間は、「15時台」が19.3%と最も多く、次いで「18時台」が15.8%、「17時台」が11.1%、「16時台」が10.9%の順となっています。

【母親の家を出る時刻】



【母親の帰宅時間】



○フルタイムへの転換、転職希望はありますか。【○は1つだけ】(就問13、小問11)

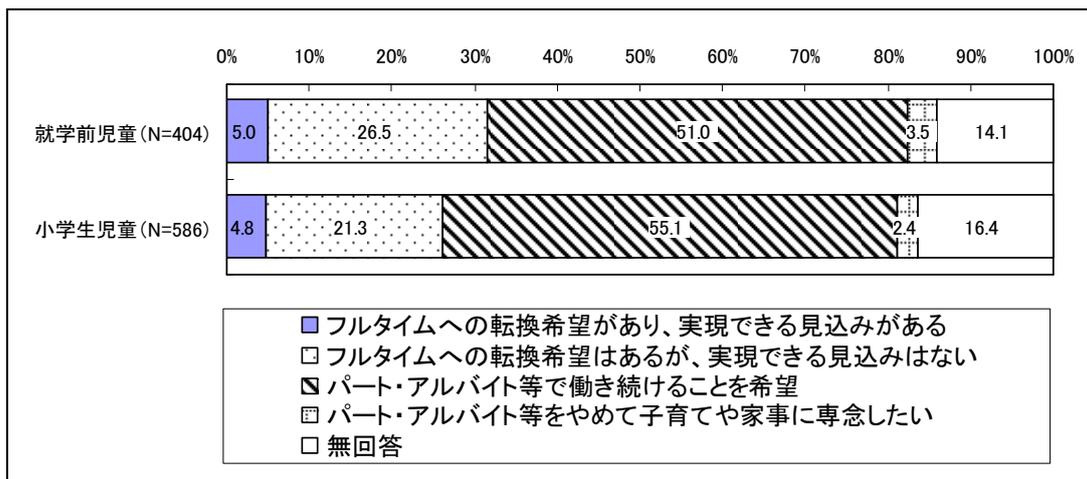
【母親】

就学前児童

◆ フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が5.0%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.5%、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」が51.0%、「パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい」が3.5%となっています。

小学生児童

◆ フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が4.8%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が21.3%、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」が55.1%、「パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい」が2.4%となっています。



○就労したいという希望はありますか。【○は1つだけ】（就問 14、小問 12）

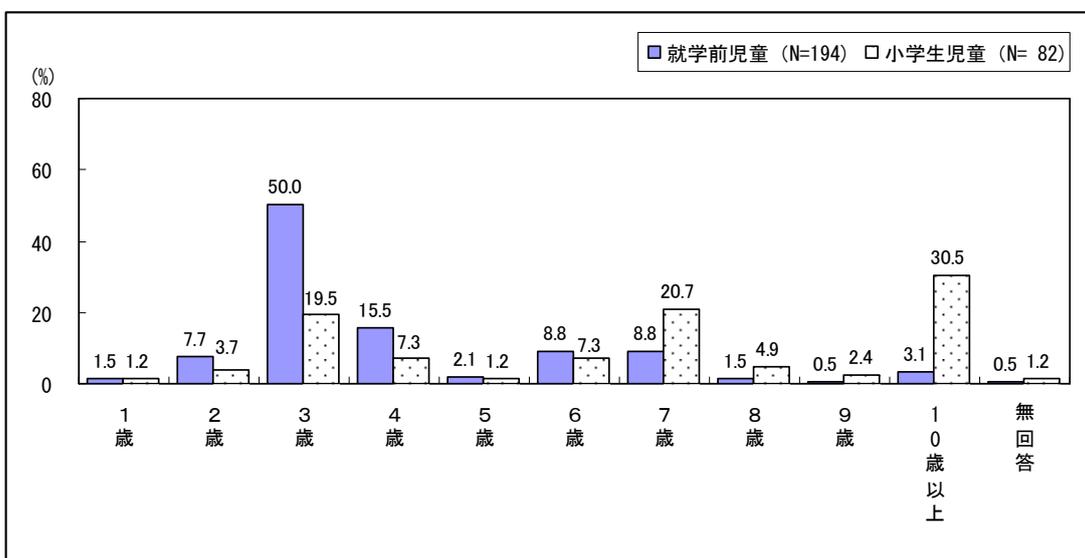
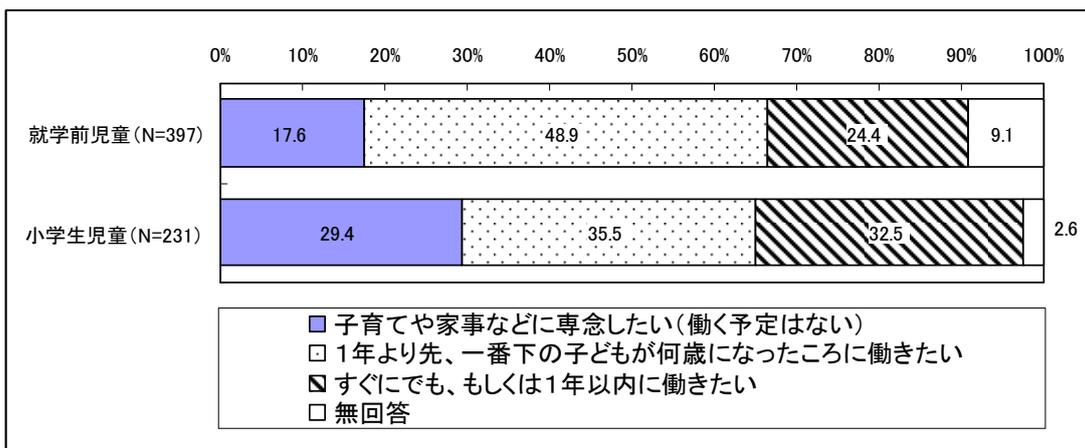
【母親】

就学前児童

- ◆ 今後の就労意向については、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに働きたい」が48.9%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が24.4%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が17.6%の順となっています。
- ◆ 一番下の子どもが何歳になったところに働きたいかについては、「3歳」が50.0%と最も多く、次いで「4歳」が15.5%の順となっています。

小学生児童

- ◆ 今後の就労意向については、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに働きたい」が35.5%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が32.5%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が29.4%の順となっています。
- ◆ 一番下の子どもが何歳になったところに働きたいかについては、「10歳以上」が30.5%と最も多く、次いで「7歳」が20.7%、「3歳」が19.5%の順となっています。



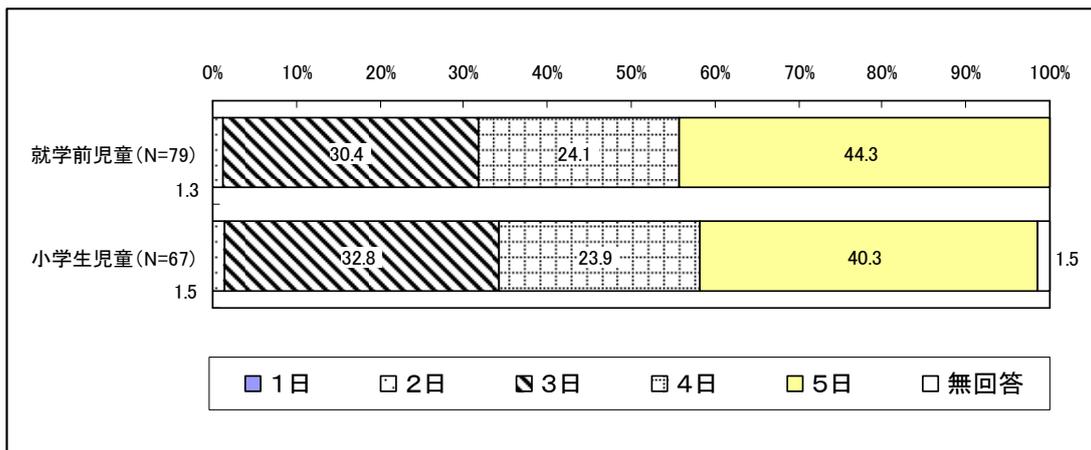
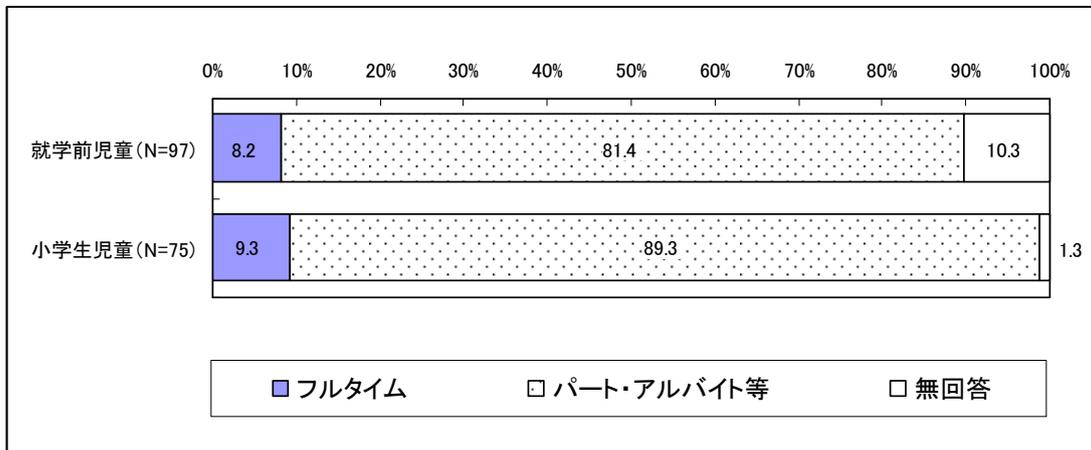
【母親】

就学前児童

- ◆ 母親が希望する就労形態については、「フルタイム」が8.2%、「パート・アルバイト等」が81.4%となっています。
- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1週あたりの日数については、「5日」が44.3%と最も多く、次いで「3日」が30.4%、「4日」が24.1%となっています。

小学生児童

- ◆ 母親が希望する就労形態については、「フルタイム」が9.3%、「パート・アルバイト等」が89.3%となっています。
- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1週あたりの日数については、「5日」が40.3%と最も多く、次いで「3日」が32.8%、「4日」が23.9%となっています。



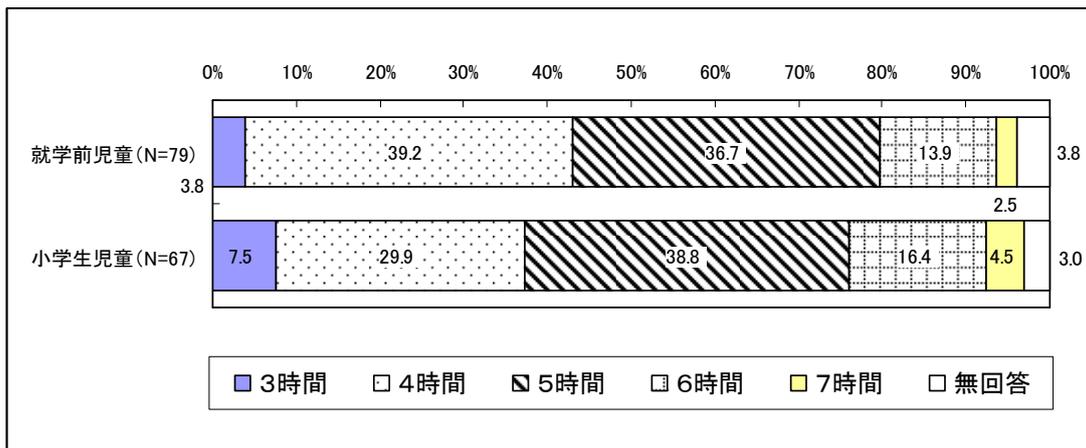
【母親】

就学前児童

- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1日あたりの時間数については、「4時間」が39.2%と最も多く、次いで「5時間」が36.7%、「6時間」が13.9%となっています。

小学生児童

- ◆ 母親が希望するパートタイム、アルバイトの1日あたりの時間数については、「5時間」が38.8%と最も多く、次いで「4時間」が29.9%、「6時間」が16.4%となっています。



②父親の就労状況

○父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

【○は1つだけ】（就問 15、小問 13）

【父親】

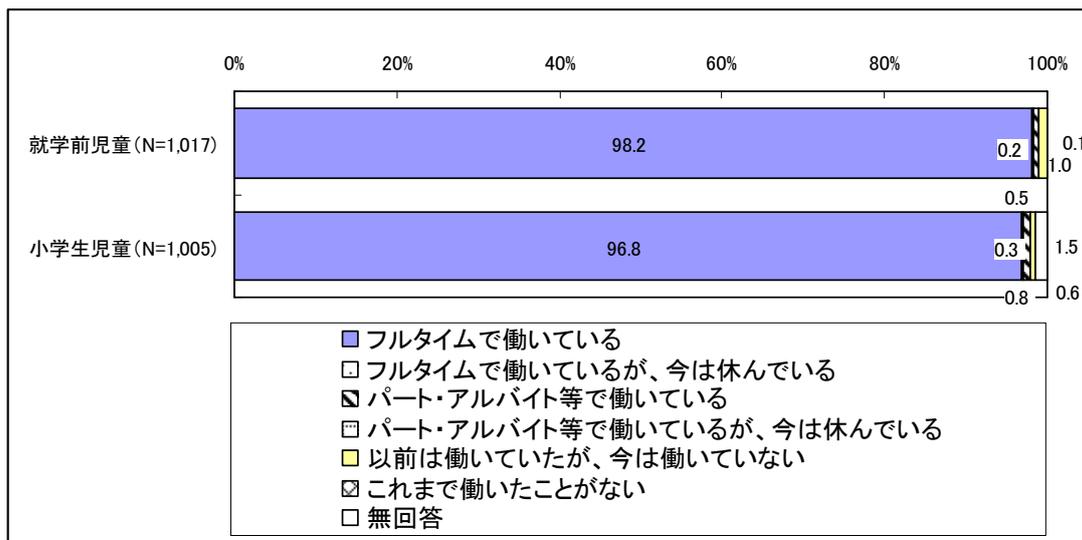
就学前児童

- ◆ 父親の就労状況についてみると、「フルタイムで働いている」が98.2%と最も多くなっています。また、父親で就労している人は、98.9%となっています。

小学生児童

- ◆ 父親の就労状況についてみると、「フルタイムで働いている」が96.8%と最も多くなっています。また、父親で就労している人は、97.9%となっています。

【父親の就労状況】



○1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（就問 15-1、小問 13-1）

【父親】

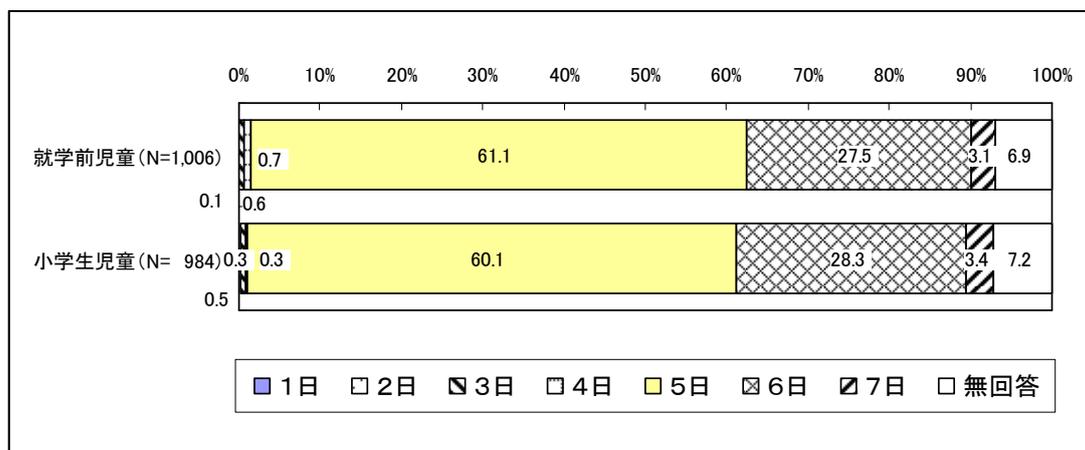
就学前児童

◆ 父親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が61.1%と最も多く、次いで「6日」が27.5%となっています。また、1日あたりの就労時間は、「10時間以上」が50.3%と最も多く、次いで「8～9時間未満」が28.7%、「9～10時間未満」が12.8%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、9.99時間となっています。

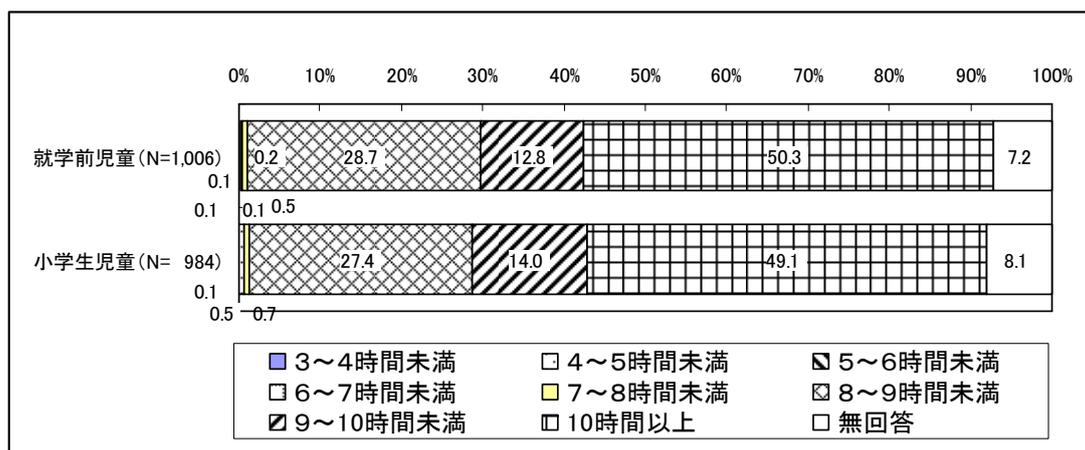
小学生児童

◆ 父親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が60.1%と最も多く、次いで「6日」が28.3%となっています。また、1日あたりの就労時間は、「10時間以上」が49.1%と最も多く、次いで「8～9時間未満」が27.4%、「9～10時間未満」が14.0%の順となっており、1日あたりの平均就労時間は、9.80時間となっています。

【父親の1週あたりの平均就労日数】



【父親の1日あたりの平均就労時間】



○家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(就問 15-2、小問 13-2)

【父親】

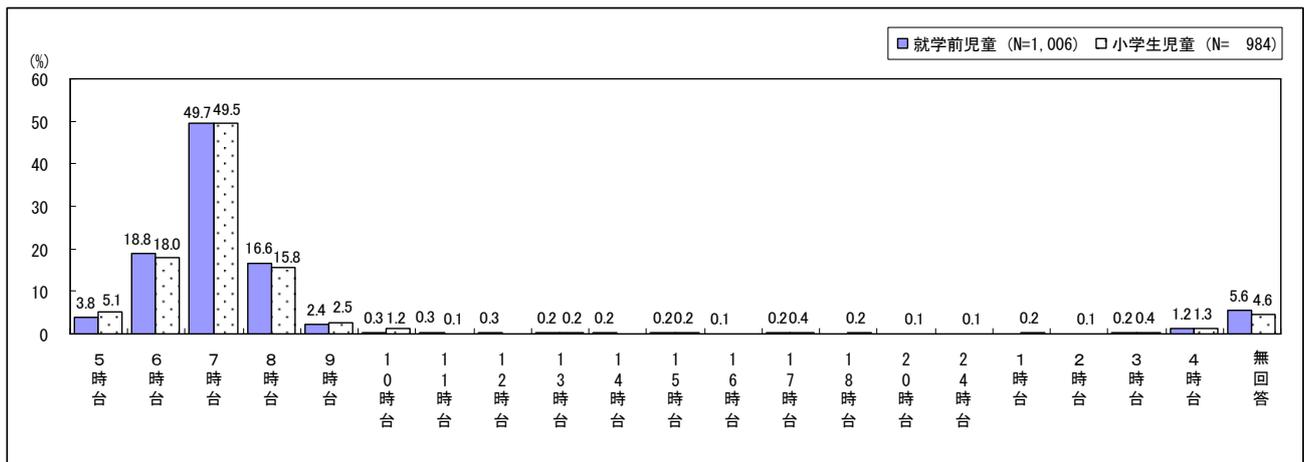
就学前児童

◆ 父親の家を出る時刻は、「7時台」が49.7%と最も多く、次いで「6時台」が18.8%、「8時台」が16.6%の順となっています。帰宅時間は、「20時台」が22.5%と最も多く、次いで「19時台」が20.0%、「18時台」が17.7%、「21時台」が12.2%の順となっています。

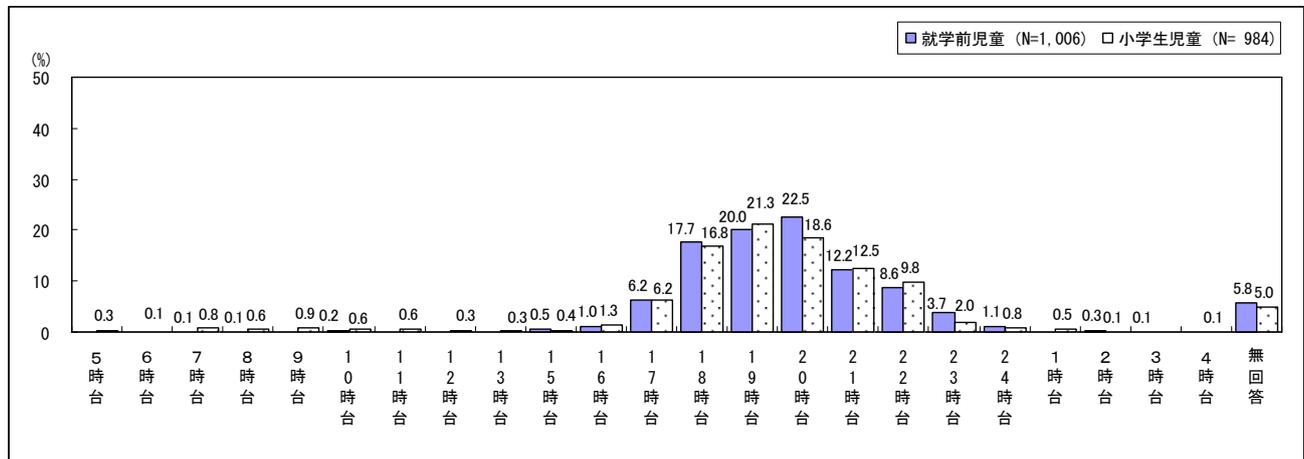
小学生児童

◆ 父親の家を出る時刻は、「7時台」が49.5%と最も多く、次いで「6時台」が18.0%、「8時台」が15.8%の順となっています。帰宅時間は、「19時台」が21.3%と最も多く、次いで「20時台」が18.6%、「18時台」が16.8%、「21時台」が12.5%の順となっています。

【父親の家を出る時刻】



【父親の帰宅時間】



○フルタイムへの転換、転職希望はありますか。【○は1つだけ】(就問16、小問14)

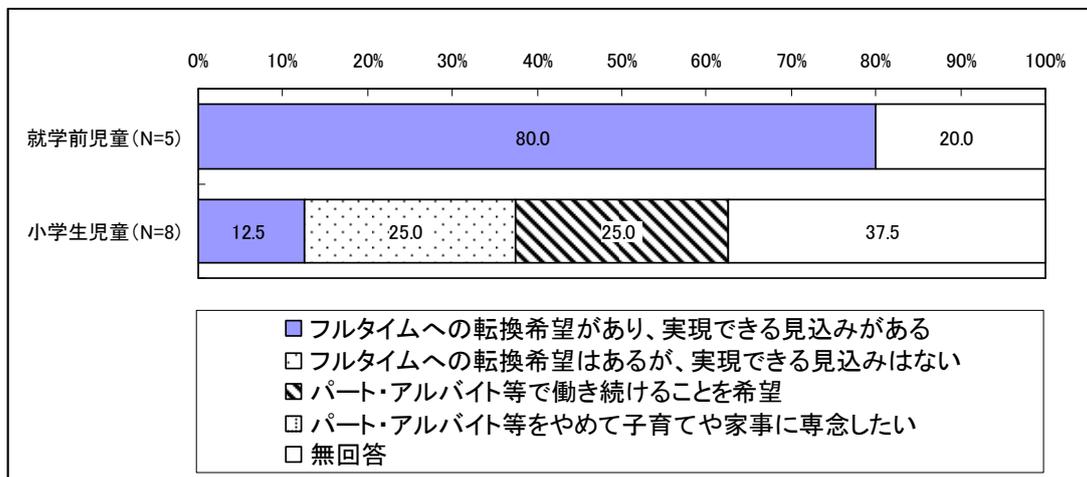
【父親】

就学前児童

◆ フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が80.0%（4人）となっています。

小学生児童

◆ フルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が12.5%（1人）、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.0%（2人）、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」が25.0%（2人）となっています。



○就労したいという希望はありますか。【○は1つだけ】（就問 17、小問 15）

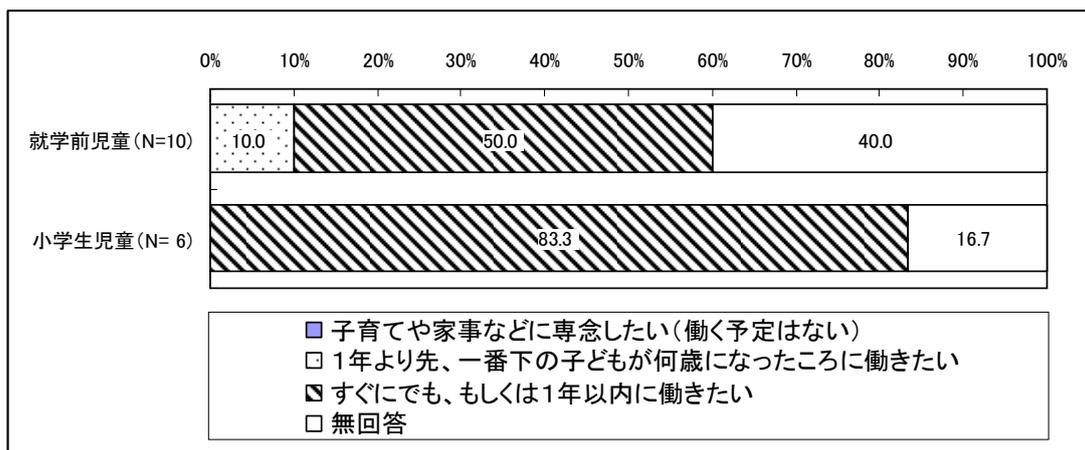
【父親】

就学前児童

- ◆ 今後の就労意向については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が50.0%（5人）、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに働きたい」が10.0%（1人）となっています。
- ◆ 一番下の子どもが何歳になったところに働きたいかについては、「3歳」が100.0%（1人）となっています。

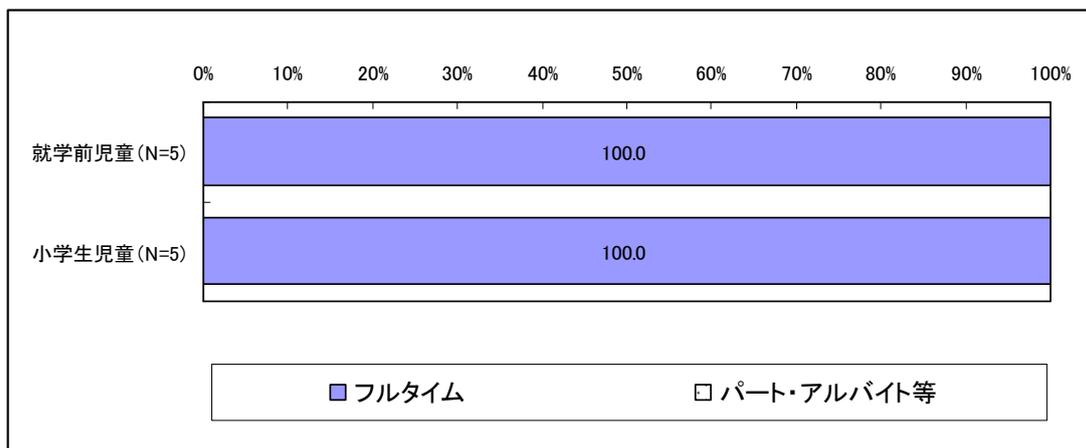
小学生児童

- ◆ 今後の就労意向については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が83.3%（5人）となっています。



【父親】

- ◆ 父親が希望する就労形態については、就学前児童、小学生児童の保護者ともに、「フルタイム」が100.0%（5人）となっています。



(2) お子さんの泊りがけでの預かりについて

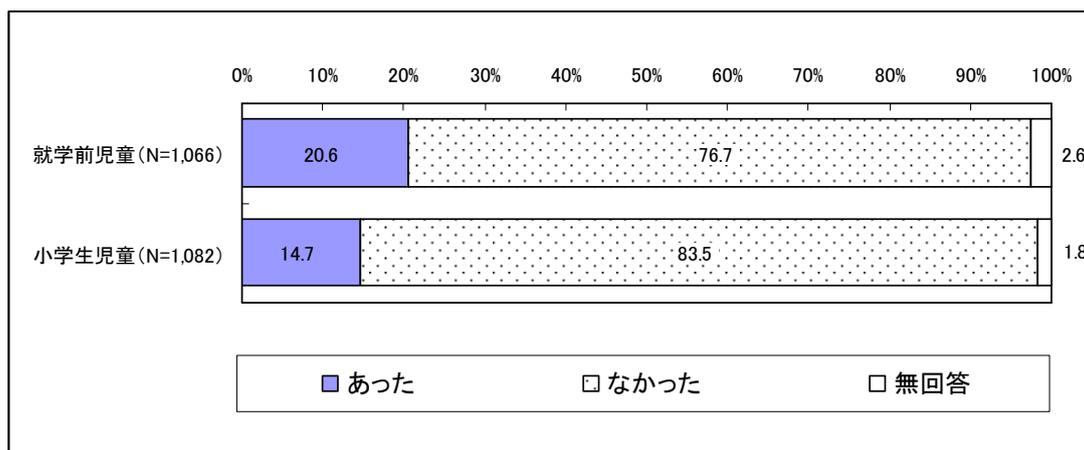
○この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。【○は1つだけ】（就問28、小問20）
また、あった場合、その対処方法は何ですか。【○はあてはまるものすべて】
それぞれの日数を記入してください。

就学前児童

- ◆ この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで預けなければならないことについては、「あった」人は20.6%、「なかった」人は76.7%となっています。

小学生児童

- ◆ この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで預けなければならないことについては、「あった」人は14.7%、「なかった」人は83.5%となっています。

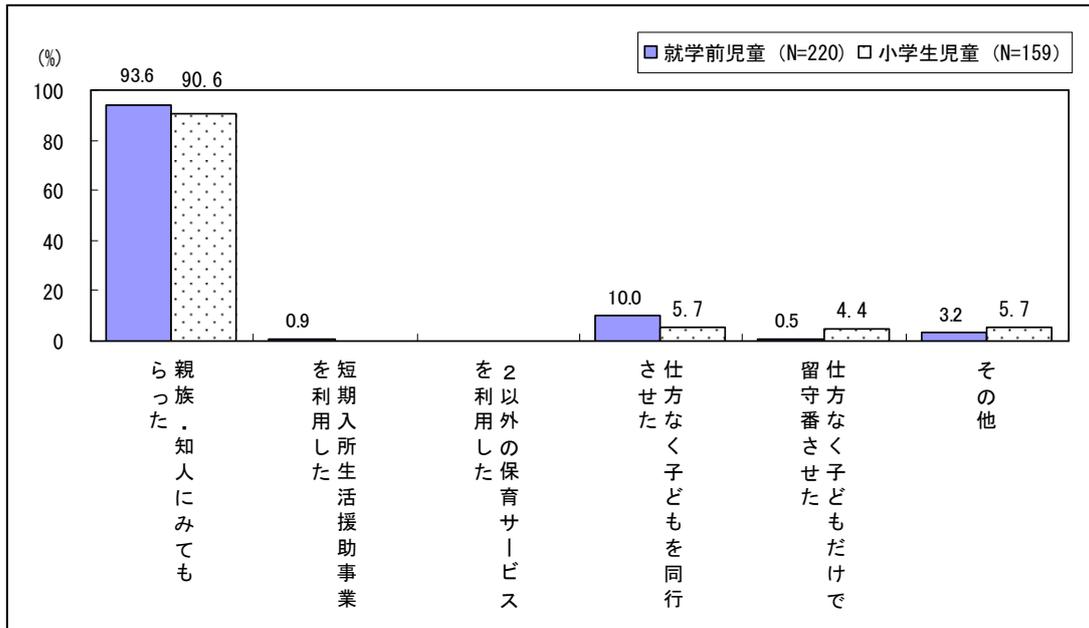


就学前児童

◆ 泊まりがけで子どもを預けたときの対処法については、「親族・知人にみてもらった」が93.6%と最も多くなっています。

小学生児童

◆ 泊まりがけで子どもを預けたときの対処法については、「親族・知人にみてもらった」が90.6%と最も多くなっています。



就学前児童

◆ 泊まりがけで預けた日数については、親族・知人にみてもらった人では、「1～3泊」が多くなっています。

	調査数	1 ～ 3 泊	4 ～ 6 泊	7 ～ 9 泊	1 0 ～ 1 2 泊	1 3 ～ 1 5 泊	1 6 ～ 2 0 泊	2 1 ～ 3 0 泊	3 1 ～ 4 0 泊	4 1 ～ 5 0 泊	5 1 ～ 6 0 泊	6 1 泊 以上	無 回 答
親族・知人にみてもらった	206 100.0	90 43.7	44 21.4	17 8.3	12 5.8	6 2.9	9 4.4	11 5.3	-	3 1.5	-	-	14 6.8
短期入所生活援助事業を利用した	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2以外の保育サービスを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもを同行させた	22 100.0	14 63.6	4 18.2	-	1 4.5	-	-	-	-	1 4.5	-	-	2 9.1
仕方なく子どもだけで留守番させた	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
その他	7 100.0	3 42.9	3 42.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 14.3

小学生児童

◆ 泊まりがけで預けた日数については、親族・知人にみてもらった人では、「1～3泊」が多くなっています。

	調査数	1 ～ 3 泊	4 ～ 6 泊	7 ～ 9 泊	1 0 ～ 1 2 泊	1 3 ～ 1 5 泊	1 6 ～ 2 0 泊	2 1 ～ 3 0 泊	3 1 ～ 4 0 泊	4 1 ～ 5 0 泊	5 1 ～ 6 0 泊	6 1 泊 以上	無 回 答
親族・知人にみてもらった	144 100.0	78 54.2	28 19.4	3 2.1	14 9.7	3 2.1	5 3.5	4 2.8	-	4 2.8	1 0.7	1 0.7	3 2.1
短期入所生活援助事業を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2以外の保育サービスを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもを同行させた	9 100.0	9 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番させた	7 100.0	3 42.9	1 14.3	-	-	-	1 14.3	-	-	-	-	-	2 28.6
その他	9 100.0	2 22.2	1 11.1	2 22.2	-	-	1 11.1	-	-	-	-	-	3 33.3

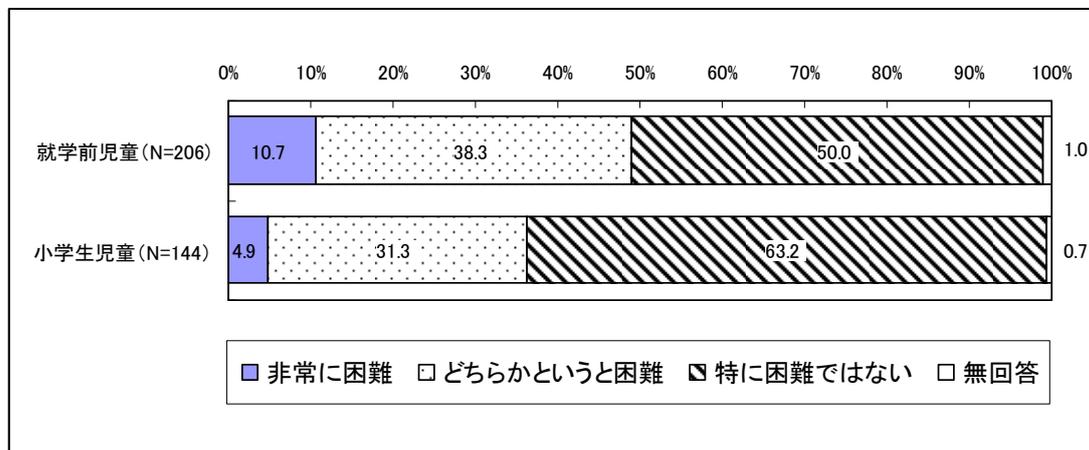
○その場合の困難度はどの程度でしたか。【○は1つだけ】（就問 28-1、小問 20-1）

就学前児童

◆ 親族・知人にみてもらった時の困難度については、「特に困難ではない」が50.0%と最も多くなっています。一方、困難だった人では、「非常に困難」が10.7%、「どちらかという困難」が38.3%となっています。

小学生児童

◆ 親族・知人にみてもらった時の困難度については、「特に困難ではない」が63.2%と最も多くなっています。一方、困難だった人では、「非常に困難」が4.9%、「どちらかという困難」が31.3%となっています。



(3) 子育てに対する意識について

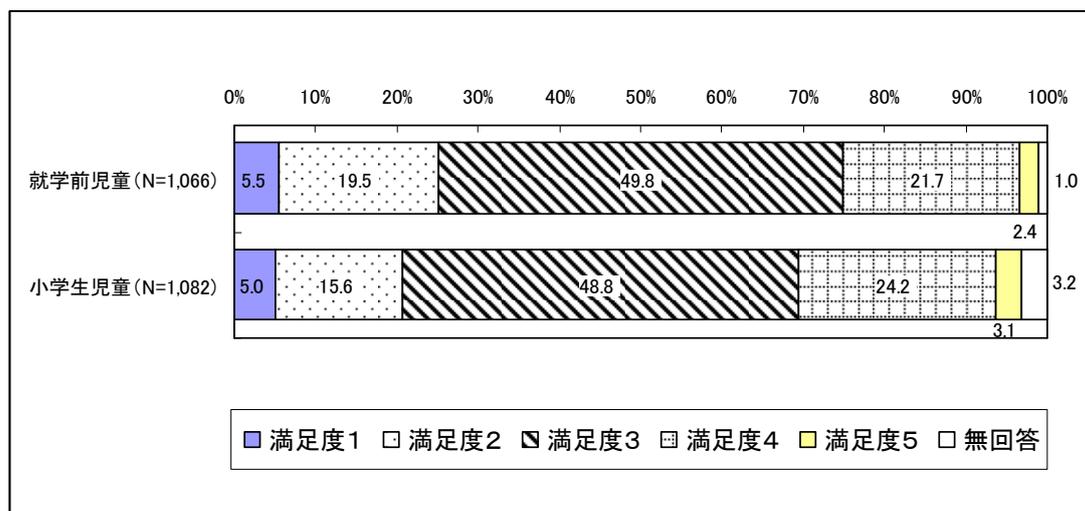
○豊川市の子育て環境や支援の満足度について、1～5の5段階評価でお答えください。【1～5のうち、あてはまる番号に1つに○】(就問 36、小問 25)

就学前児童

◆ 現在の豊川市における子育ての環境や支援の満足度については、中間値である「3」が49.8%と最も多くなっています。満足傾向が強い「5」とやや満足傾向がある「4」を合計した、“満足している人”は約2割(24.1%)を占めています。一方、「1」と「2」を合計した“満足していない人”は約3割(25.0%)となっています。

小学生児童

◆ 現在の豊川市における子育ての環境や支援の満足度については、中間値である「3」が48.8%と最も多くなっています。満足傾向が強い「5」とやや満足傾向がある「4」を合計した、“満足している人”は約3割(27.3%)を占めています。一方、「1」と「2」を合計した“満足していない人”は約2割(20.6%)となっています。



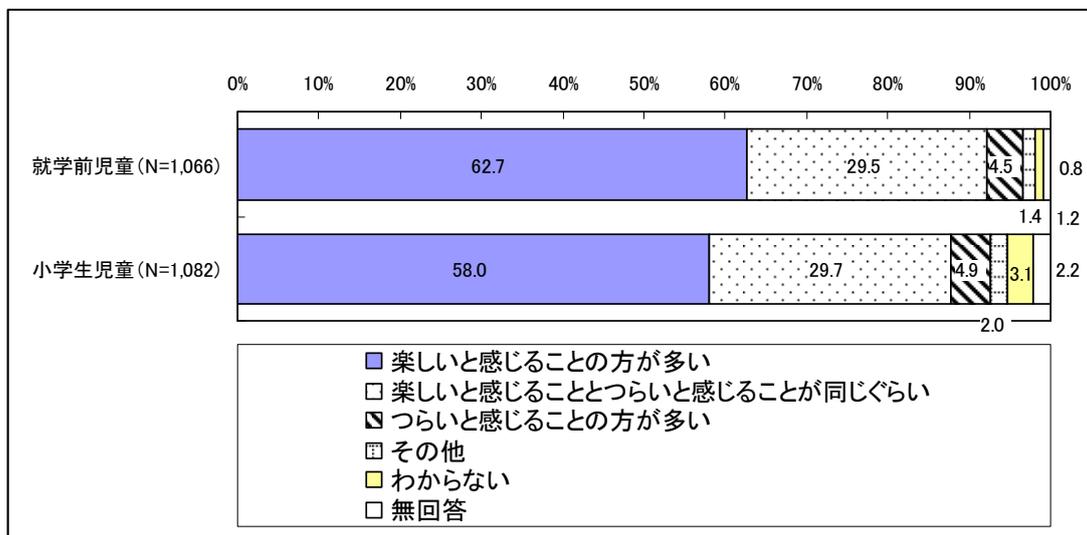
○あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。【○は1つだけ】（就問 34、小問 22）

就学前児童

◆子育ての楽しさについては、「楽しいと感じることの方が多い」が62.7%と最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じぐらい」が29.5%、「つらいと感じることの方が多い」が4.5%となっています。

小学生児童

◆子育ての楽しさについては、「楽しいと感じることの方が多い」が58.0%と最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じぐらい」が29.7%、「つらいと感じることの方が多い」が4.9%となっています。



○あなたは、子育てに関してどのような情報を入手したいですか。

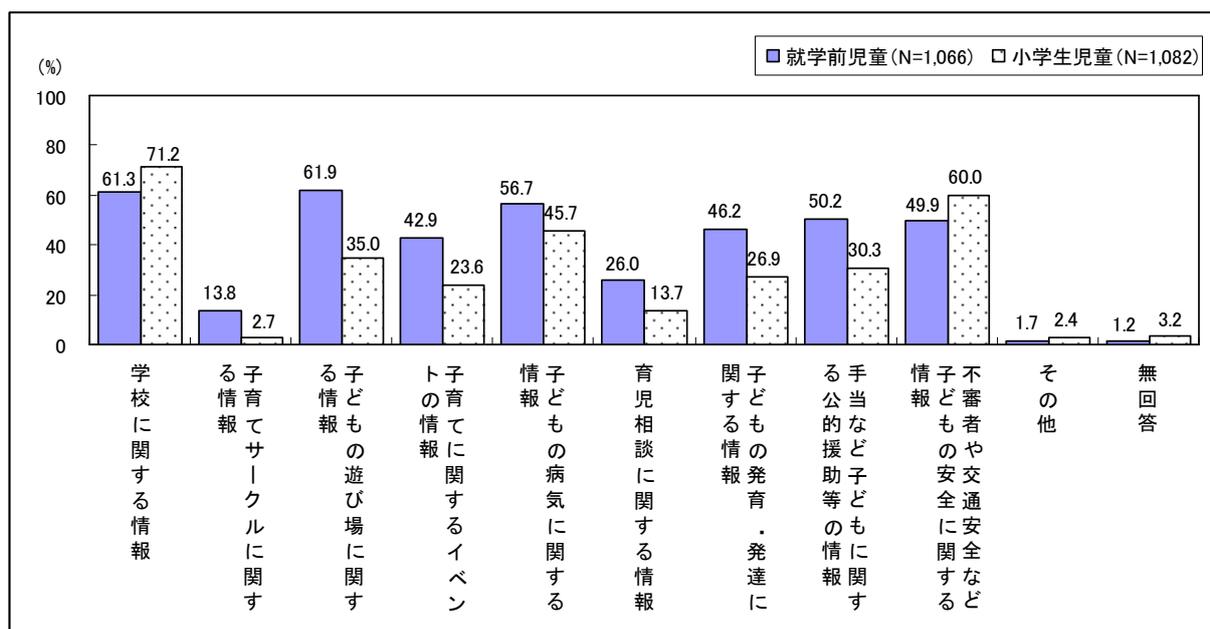
【○はあてはまるものすべて】（就問 35、小問 23）

就学前児童

◆ 子育てに関する希望する情報については、「子どもの遊び場に関する情報」が61.9%と最も多く、次いで「学校に関する情報」が61.3%、「子どもの病気に関する情報」が56.7%、「手当など子どもに関する公的援助等の情報」が50.2%、「不審者や交通安全など子どもの安全に関する情報」が49.9%、「子どもの発育・発達に関する情報」が46.2%、「子育てに関するイベントの情報」が42.9%の順となっています。

小学生児童

◆ 子育てに関する希望する情報については、「学校に関する情報」が71.2%と最も多く、次いで「不審者や交通安全など子どもの安全に関する情報」が60.0%、「子どもの病気に関する情報」が45.7%、「子どもの遊び場に関する情報」が35.0%、「手当など子どもに関する公的援助等の情報」が30.3%の順となっています。

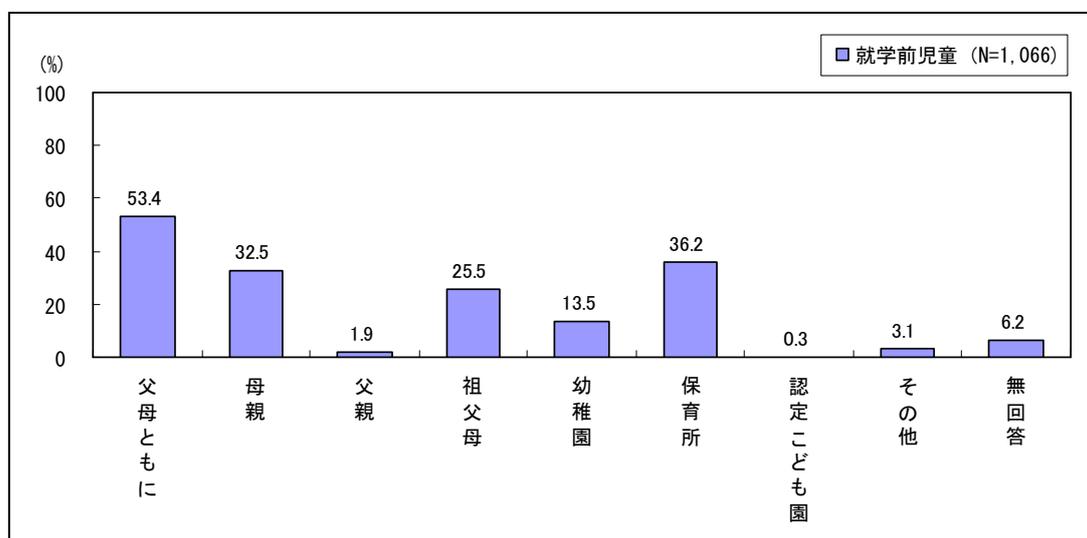


3 就学前児童個別項目

(1) 子どもの育ちをめぐる環境について

○お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。【○はあてはまるものすべて】（就問7）

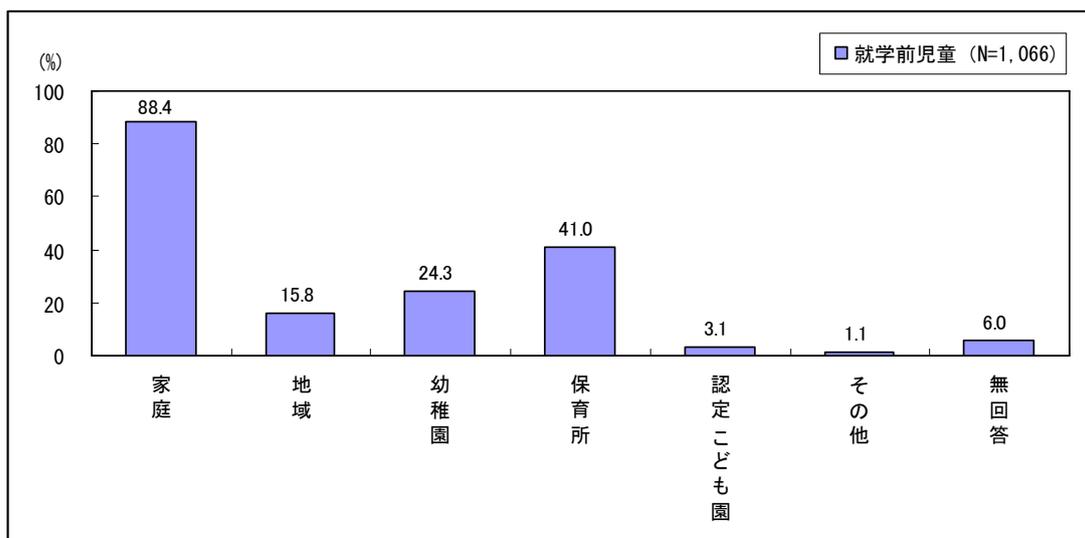
- ◆ 子育てや教育に日常的に関わっている人や施設については、「父母ともに」が53.4%と最も多く、次いで「保育所」が36.2%、「母親」が32.5%、「祖父母」が25.5%、「幼稚園」が13.5%となっています。



○子育てや教育に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。

【○はあてはまるものすべて】（就問 8）

- ◆ 子育てに最も影響すると思われる環境については、「家庭」が88.4%と最も多く、次いで「保育所」が41.0%、「幼稚園」が24.3%、「地域」が15.8%となっています。

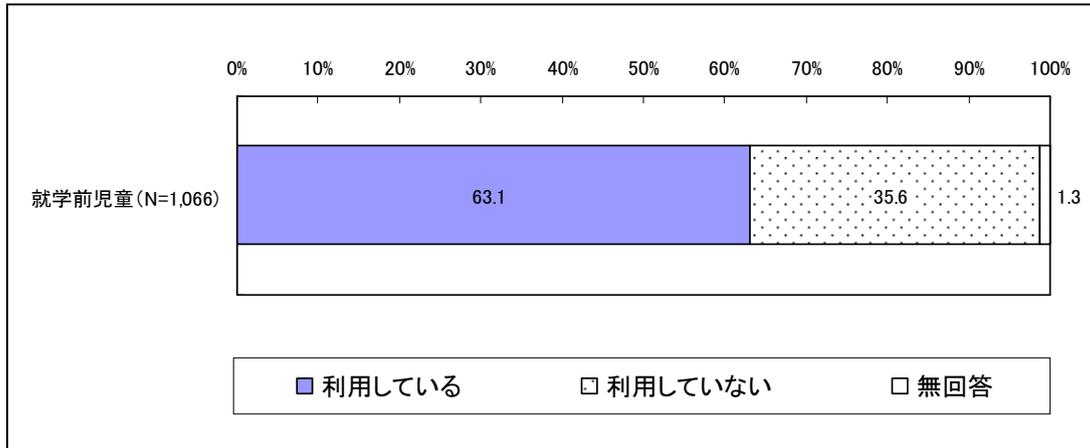


(2) 平日の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について

○お子さんは現在、幼稚園や保育所などを「定期的に」を利用していますか。

【○は1つだけ】(就問 18)

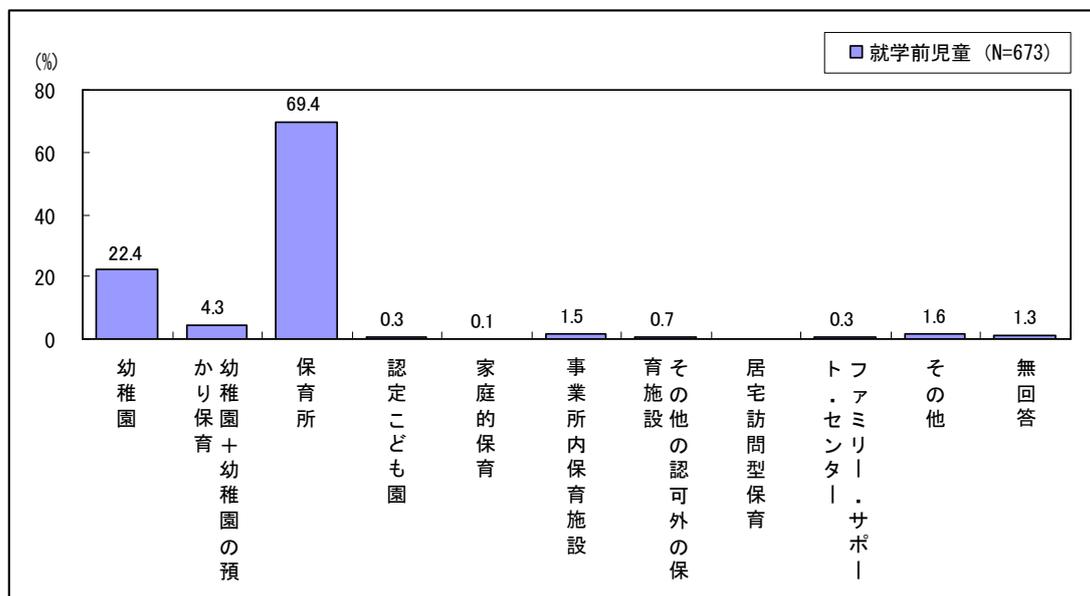
- ◆ 現在、幼稚園や保育園などの定期的な利用の有無については、「利用している」人が 63.1%、「利用していない」人が 35.6%となっています。



○お子さんは、平日どのような幼稚園や保育所など利用していますか。年間を通じて定期的に利用しているサービスをお答えください。

【○はあてはまるものすべて】(就問 18-1)

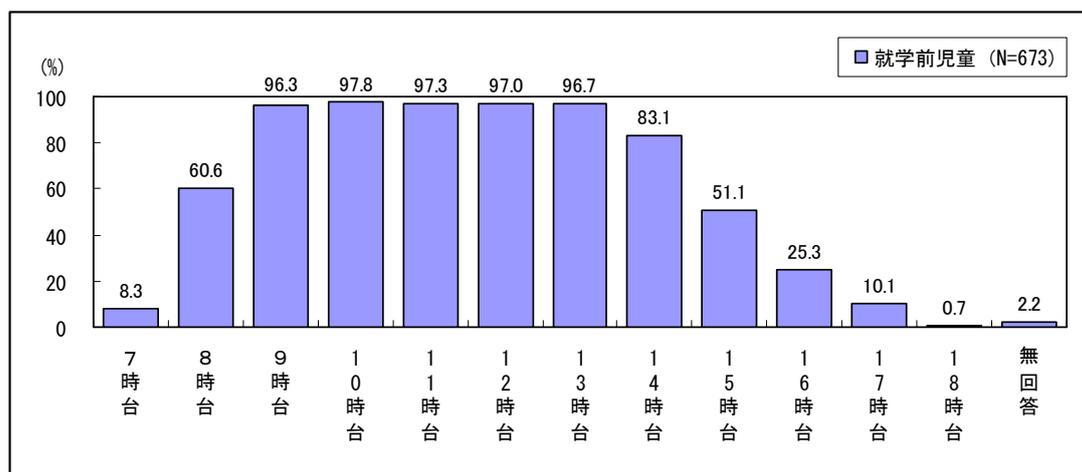
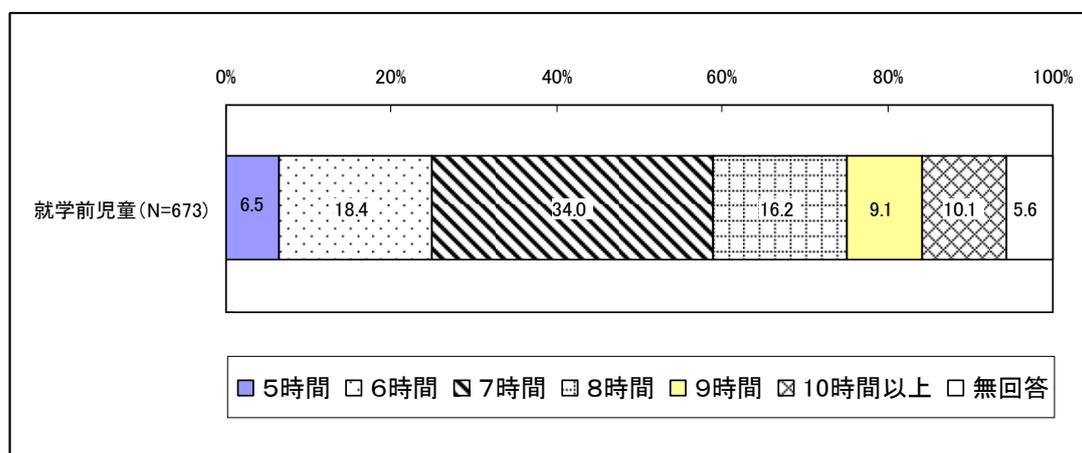
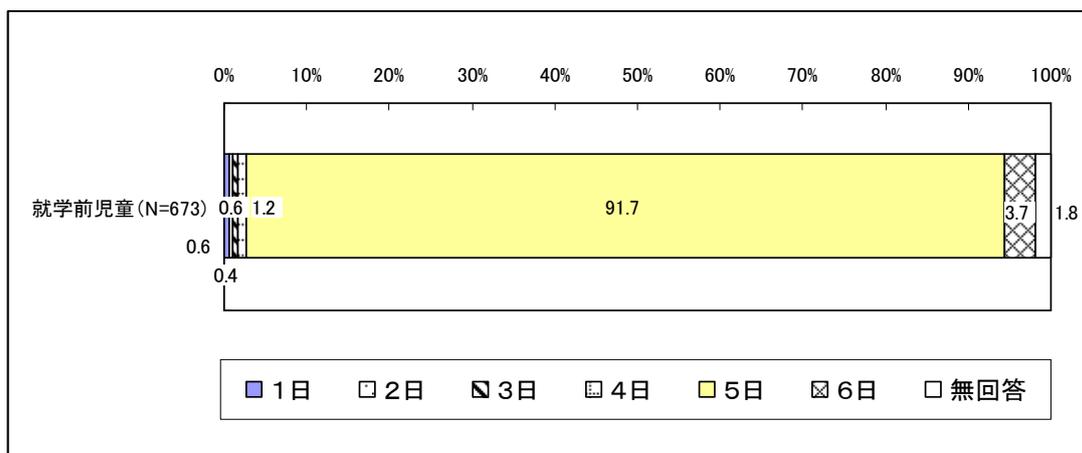
- ◆ 平日に利用している教育・保育事業については、「保育所」が 69.4%と最も多く、次いで「幼稚園」が 22.4%となっています。



○平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かお答えください。（就問 18-2）

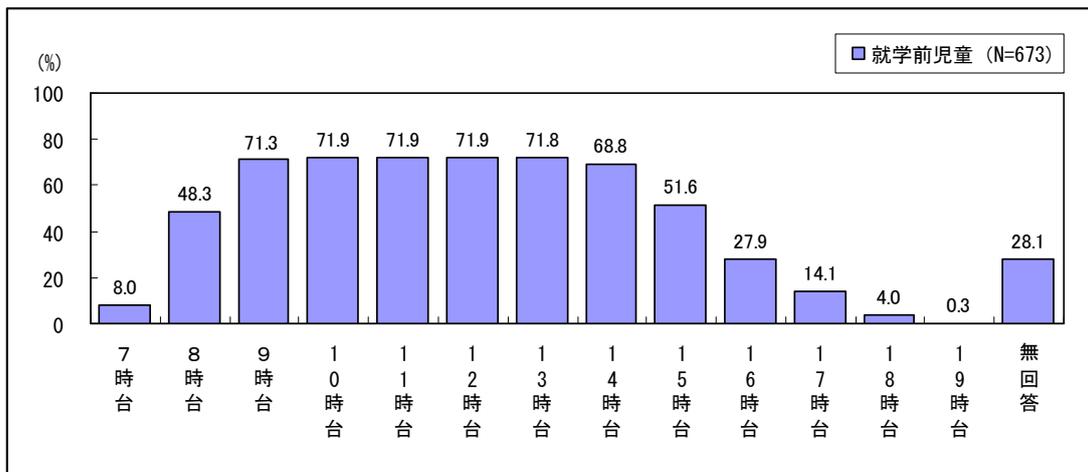
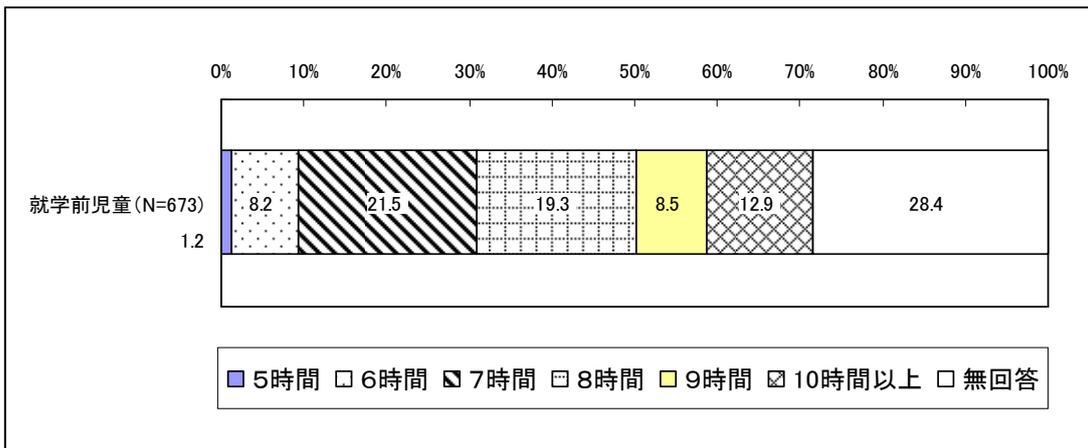
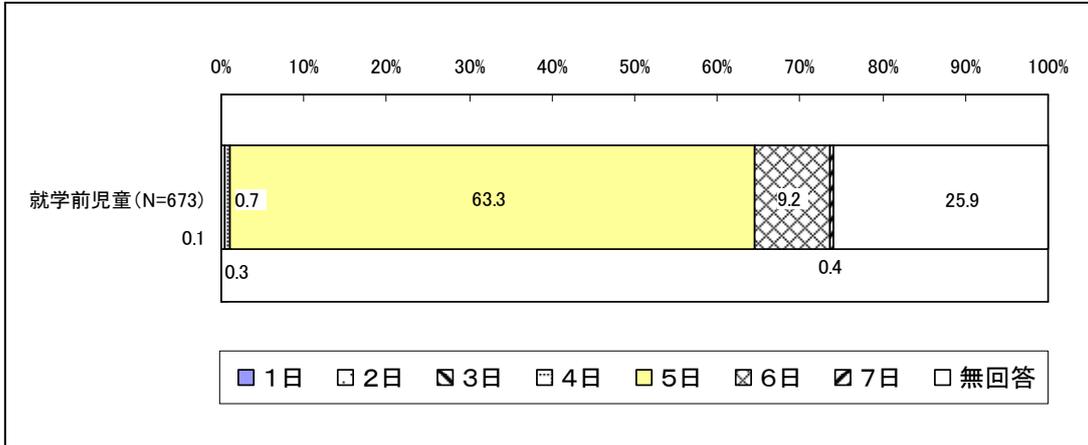
【現在】

- ◆ 1週間に通っている日数は、「週5日」が91.7%と最も多くなっています。
- ◆ 1日あたりの時間は、「7時間」が34.0%と最も多く、次いで「6時間」が18.4%、「8時間」が16.2%となっています。
- ◆ 1日の利用時間帯は、「8～15時台」での利用が多く5割を超えています。



【希望】

- ◆ 1週間あたりの希望日数は、「週5日」が63.3%と最も多くなっています。
- ◆ 1日あたりの希望時間は、「7時間」が21.5%と最も多く、次いで「8時間」が19.3%となっています。
- ◆ 1日の利用希望時間帯は、「9～15時台」での利用希望が多く5割を超えています。



○現在、利用している幼稚園や保育所の施設名をお答えください。また、利用している施設が市外の場合はその市町村名と利用している理由も枠内に記入してください。

(就問 18-3)

◆現在、利用している幼稚園や保育所をまとめたものを以下に示します。

【幼稚園】

市町名	幼稚園名	件数
豊川市内	西明寺幼稚園	40
	豊川幼稚園	37
	花井幼稚園	27
	愛知双葉幼稚園	26
	光明寺幼稚園	21
	豊川東幼稚園	12
豊橋市	むさしの幼稚園	2
蒲郡市	蒲郡あさひこ幼稚園	2

【保育園】

市町名	保育園名	件数
豊川市内	天王保育園	22
	アオイ保育園	21
	下長山保育園	18
	八南保育園	16
	小坂井東保育園	15
	八幡保育園	14
	恵の実保育園	14
	ひかり保育園	13
	豊川北部保育園	13
	牛久保保育園	13
	麻生田保育園	13
	光輝保育園	12
	為当保育園	12
	赤坂台保育園	12
	美園保育園	11
	御油保育園	11
	桃里保育園	10
	睦美保育園	10
	みどり保育園	10
	御津南部保育園	10
	豊川保育園	10
	代田保育園	10
	諏訪保育園	10
	桜町保育園	10
	一宮東部保育園	10
	御津北部保育園	9

市町名	保育園名	件数
豊川市内	三蔵子保育園	9
	平尾保育園	9
	中部保育園	9
	国府保育園	9
	赤坂保育園	9
	長沢保育園	8
	大和保育園	8
	御油第2保育園	8
	小坂井中保育園	7
	御津西部保育園	6
	千両保育園	6
	金沢保育園	6
	みと保育園	5
	三上保育園	5
	萩保育園	5
	菊保育園	5
	一宮保育園	5
	さくら保育園	4
	北部保育園	3
	小坂井北保育園	3
	大木保育園	3
	一宮西部保育園	3
東上保育園	2	
	総合青山病院保育所	2
蒲郡市	蒲郡市民病院院内保育所	1

【その他】

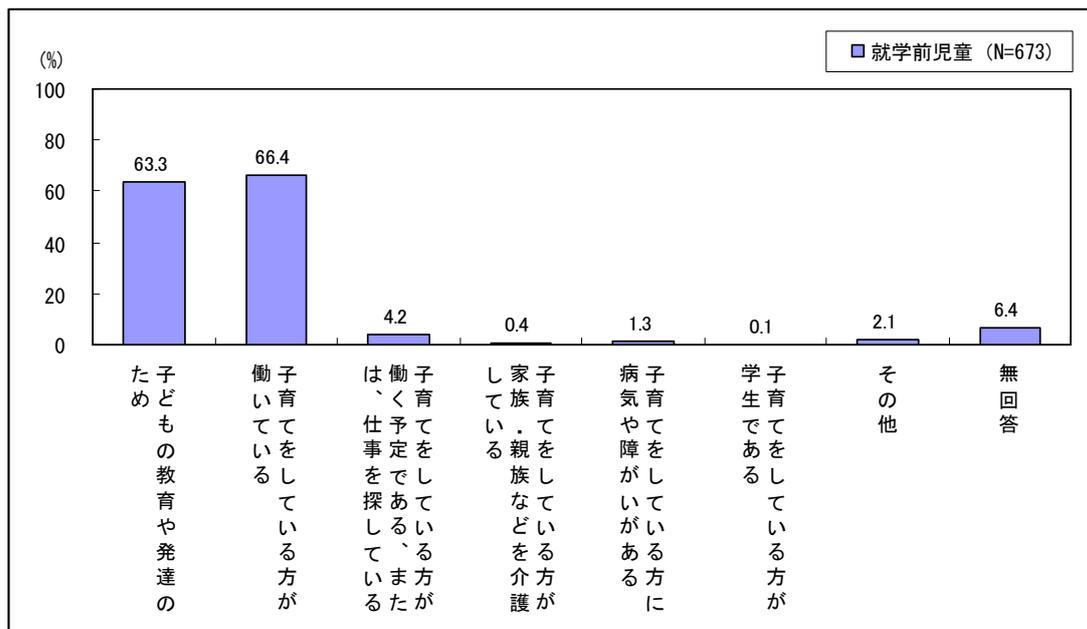
市町名	施設名	件数
	ひまわり園	2
豊橋市	豊橋あゆみ学園	2
	樹 NPO 法人	2
	ホップくん	1
	ベビーハウスゆりかご	1

市町名	施設名	件数
	ピッコロ	1
	ステップくん	1
豊橋市	岩崎学園	1
	Brazil 系託児所	1

○平日に幼稚園や保育所などを利用している理由は何ですか。

【○はあてはまるものすべて】(就問 18-4)

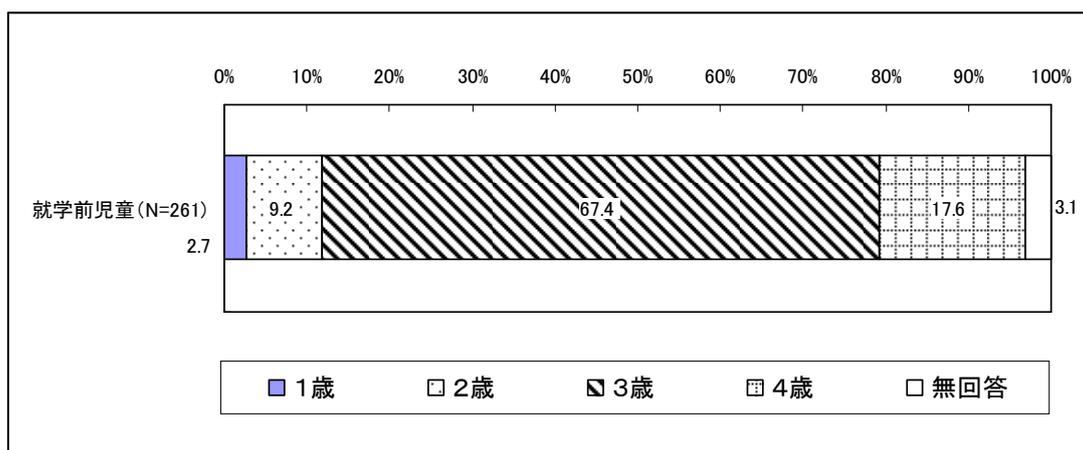
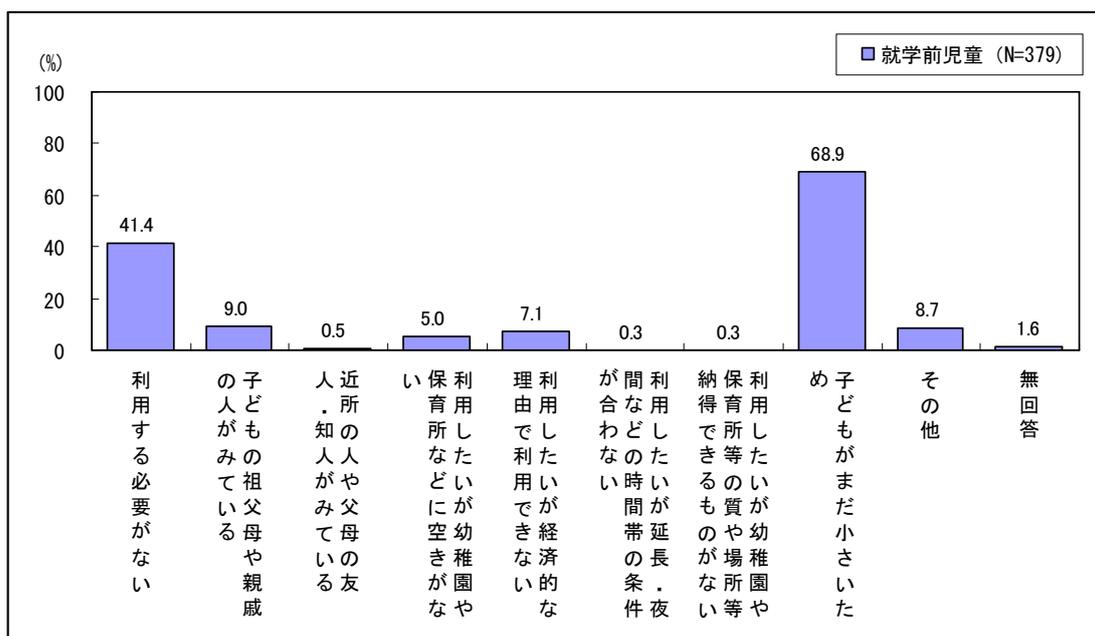
- ◆ 平日に定期的な教育・保育の事業を利用されている理由については、「子育てをしている方が働いている」が 66.4%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 63.3%となっています。



○幼稚園や保育所などを利用していない理由は何ですか。

【○はあてはまるものすべて】(就問 18-5)

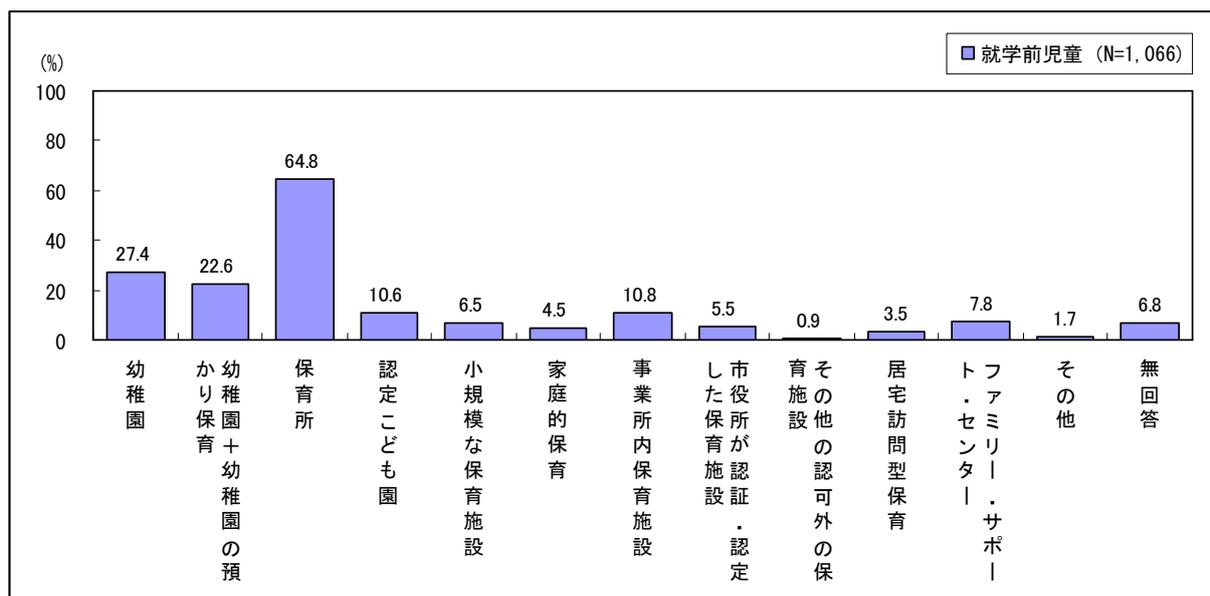
- ◆ 幼稚園や保育所を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため」が68.9%と最も多く、次いで「利用する必要がない」が41.4%となっています。
- ◆ 子どもがまだ小さいためと回答した人で、何歳になったら利用しようと考えているかについては、「3歳」が67.4%と最も多く、次いで「4歳」が17.6%となっています。



○現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育のサービスとして、「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。

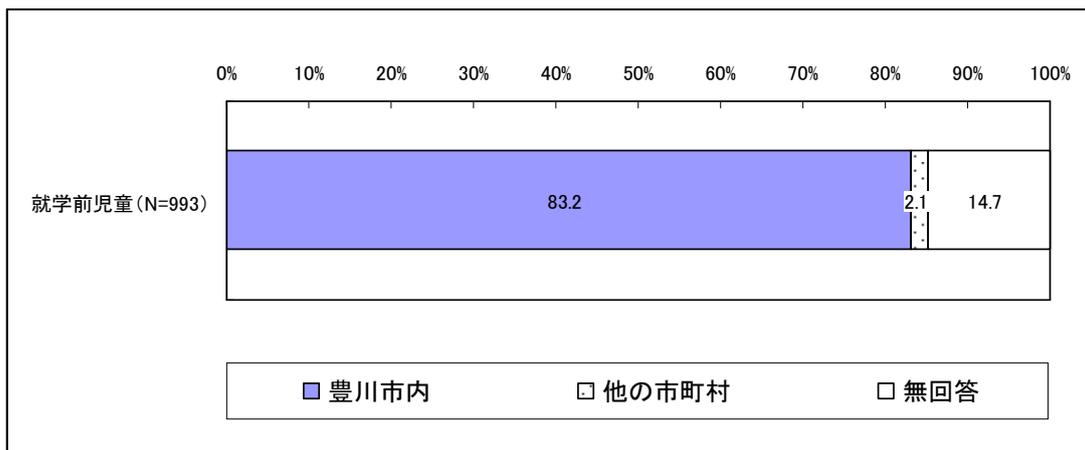
【○はあてはまるものすべて】（就問 19）

- ◆ 平日の教育・保育事業として定期的に利用したい事業については、「保育所」が64.8%と最も多く、次いで「幼稚園」が27.4%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が22.6%、「事業所内保育施設」が10.8%、「認定こども園」が10.6%となっています。



○利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。【○は1つだけ】また、「2. 他の市町村」を選択された方は、その市町村名とあわせて市外の施設を利用したい理由も枠内に記入してください。(就問 19-1)

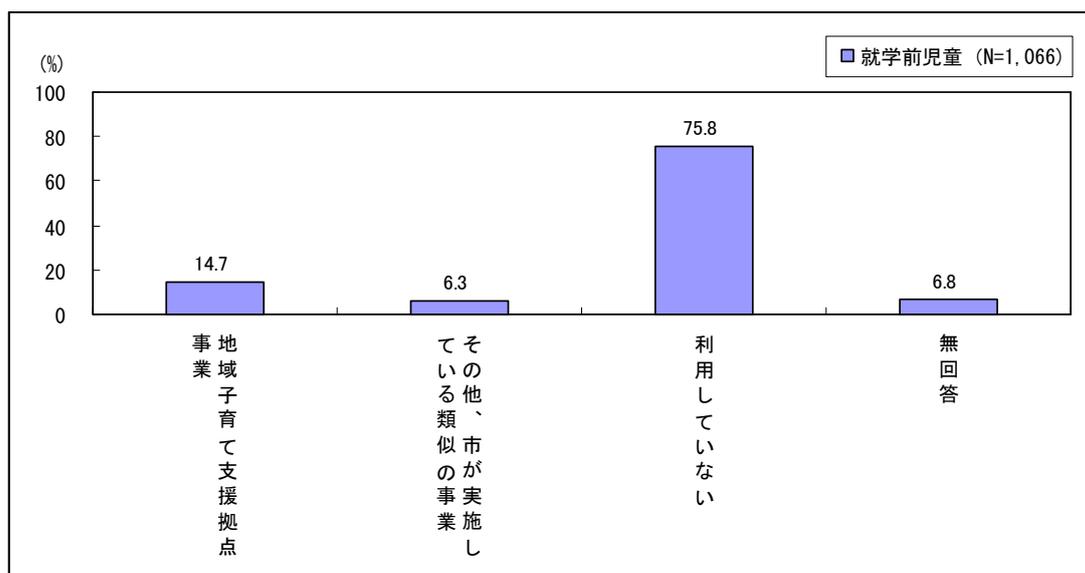
- ◆ 利用を希望している幼稚園や保育所などの場所については、「豊川市内」が 83.2%、「他の市町村」が 2.1%となっています。



(3) 地域の子育て支援事業の利用状況について

○お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。【○はあてはまるものすべて】また、利用している方はおおよその利用回数をご記入ください。(就問 20)

- ◆ 現在、地域子育て支援事業の利用状況については、「利用していない」が75.8%と最も多くなっています。利用している人では、「地域子育て支援拠点事業」が14.7%、「その他、市が実施している類似の事業」が6.3%となっています。



- ◆ 地域子育て支援事業を利用している人の利用回数については、「地域子育て支援拠点事業」では、「月1回」が42.7%と最も多く、次いで「月2回」が19.1%、「週1回」が14.6%となっています。「その他、市が実施している類似の事業」では、「月1回」が38.8%と最も多く、次いで「週1回」「週2回」が16.4%、「月2回」が11.9%となっています。

【地域子育て支援拠点事業の利用回数】

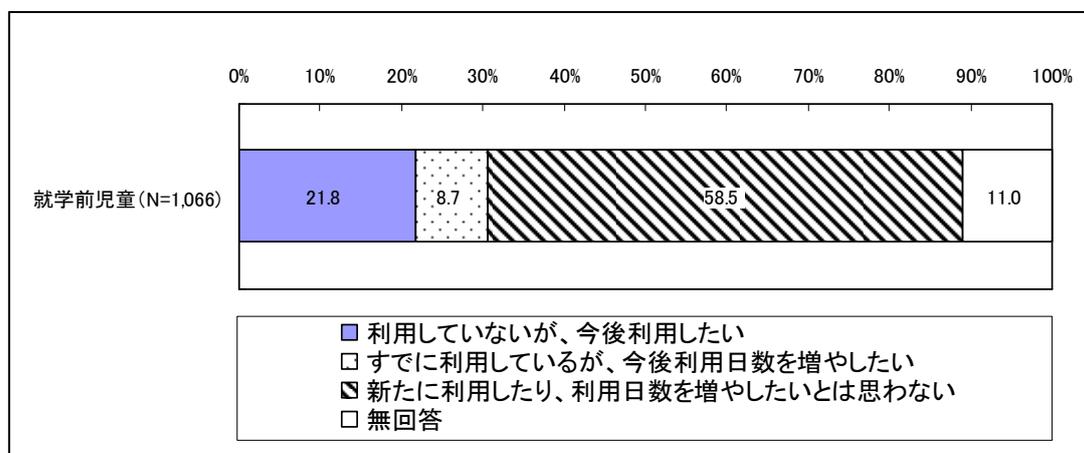
調査数	週1回	週2回	週3回	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回	月7回以上	無回答
157	23	11	3	67	30	12	4	1	-	1	5
100.0	14.6	7.0	1.9	42.7	19.1	7.6	2.5	0.6	-	0.6	3.2

【その他、市町村が実施している類似の事業の利用回数】

調査数	週1回	週2回	週3回	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回	月7回以上	無回答
67	11	11	2	26	8	2	1	1	1	-	4
100.0	16.4	16.4	3.0	38.8	11.9	3.0	1.5	1.5	1.5	-	6.0

○問 20 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。【○は1つだけ】
また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。（就問 21）

- ◆ 今後の地域子育て支援事業の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が58.5%と最も多くなっています。利用を希望している人では、「利用していないが、今後利用したい」が21.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が8.7%となっています。



- ◆ 地域子育て支援事業を利用希望している人の利用希望回数については、「利用していないが、今後利用したい」人では、「月1回」が33.2%と最も多く、次いで「週1回」が25.0%、「月2回」が21.6%となっています。「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人では、「月2回」が21.5%と最も多く、次いで「週2回」が18.3%、「週1回」が17.2%となっています。

【利用していないが、今後利用したい】

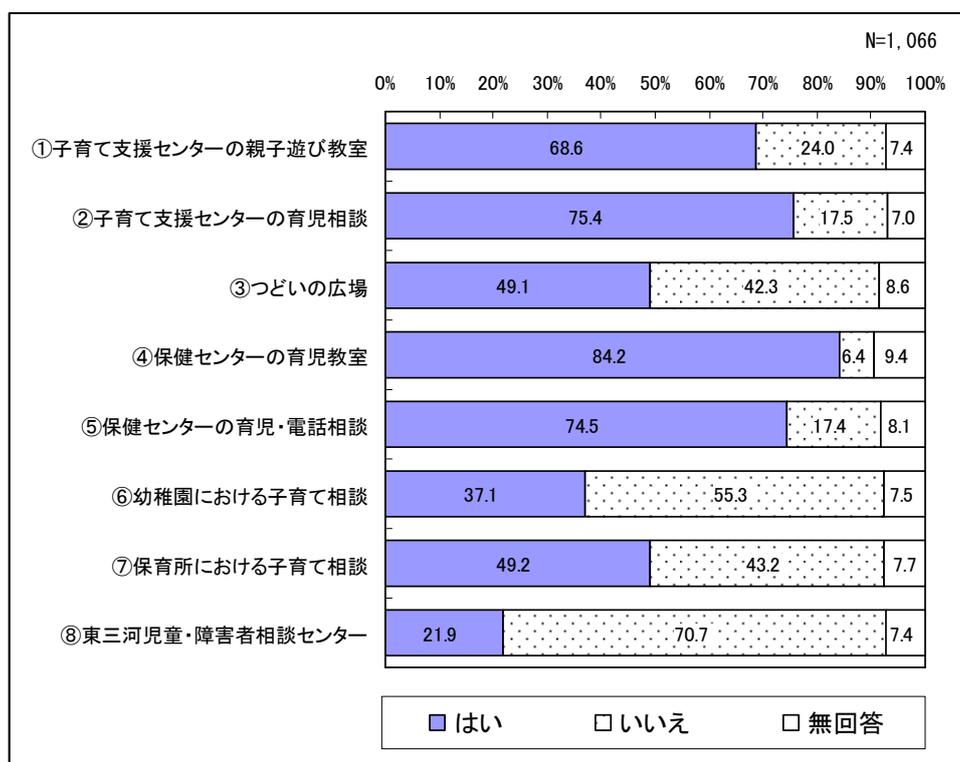
調査数	週1回	週2回	週3回	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回	月7回以上	無回答
232	58	14	6	77	50	6	1	-	-	2	18
100.0	25.0	6.0	2.6	33.2	21.6	2.6	0.4	-	-	0.9	7.8

【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい】

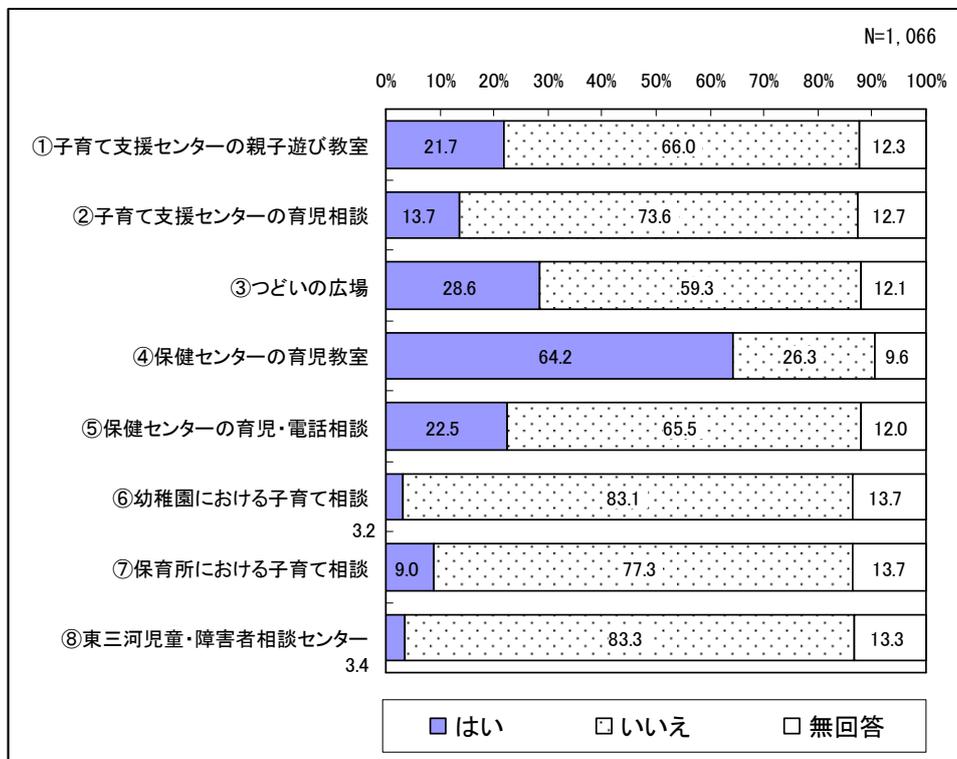
調査数	週1回	週2回	週3回	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回	月7回以上	無回答
93	16	17	3	8	20	7	10	4	1	3	4
100.0	17.2	18.3	3.2	8.6	21.5	7.5	10.8	4.3	1.1	3.2	4.3

○下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑦のサービスごとに、A～Cのそれぞれについてお答えください。【○はそれぞれ1つだけ】(就問 22)

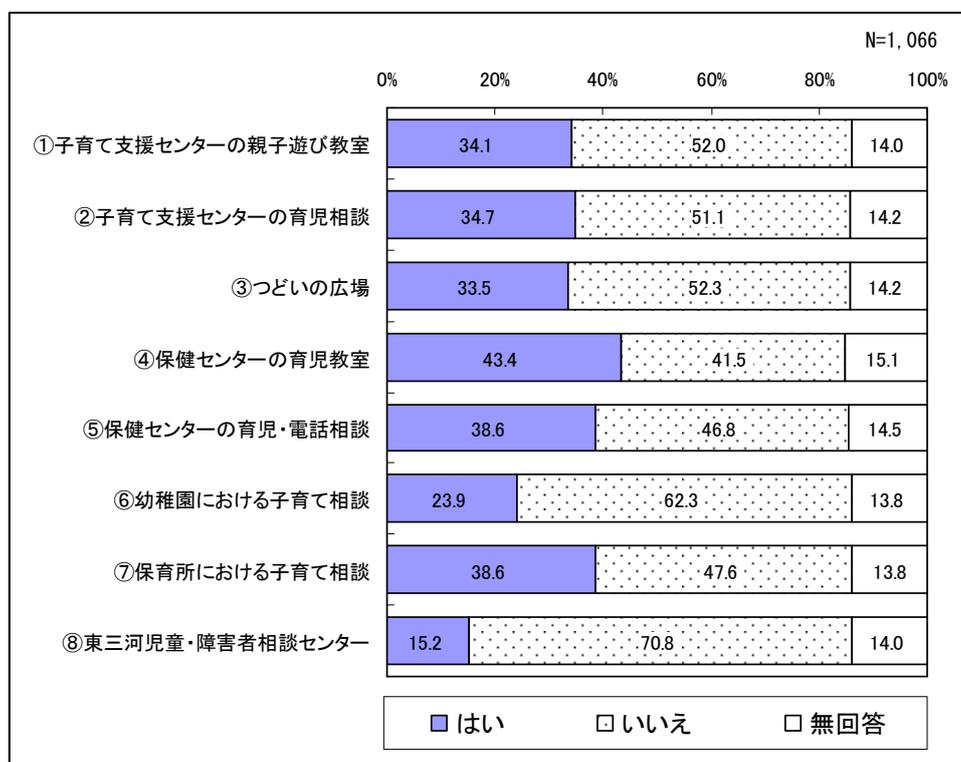
- ◆ 子育て支援サービスで知っているものについては、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「④保健センターの育児教室」が84.2%と最も多く、次いで「②子育て支援センターの育児相談」が75.4%、「⑤保健センターの育児・電話相談」が74.5%、「①子育て支援センターの親子遊び教室」が68.6%となっており、全8項目の内、4項目が6割を超えています。



- ◆ 子育て支援サービスの利用状況については、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「④保健センターの育児教室」が64.2%と最も多く、次いで「③つどいの広場」が28.6%、「⑤保健センターの育児・電話相談」が22.5%、「①子育て支援センターの親子遊び教室」が21.7%となっており、全8項目の内、1項目が6割を超えています。



- ◆ 子育て支援サービスの利用希望については、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「④保健センターの育児教室」が43.4%と最も多く、次いで「⑤保健センターの育児・電話相談」「⑦保育所における子育て相談」が38.6%、「②子育て支援センターの育児相談」が34.7%、「①子育て支援センターの親子遊び教室」が34.1%、「③つどいの広場」が33.5%となっており、全8項目の内、6項目が3割を超えています。

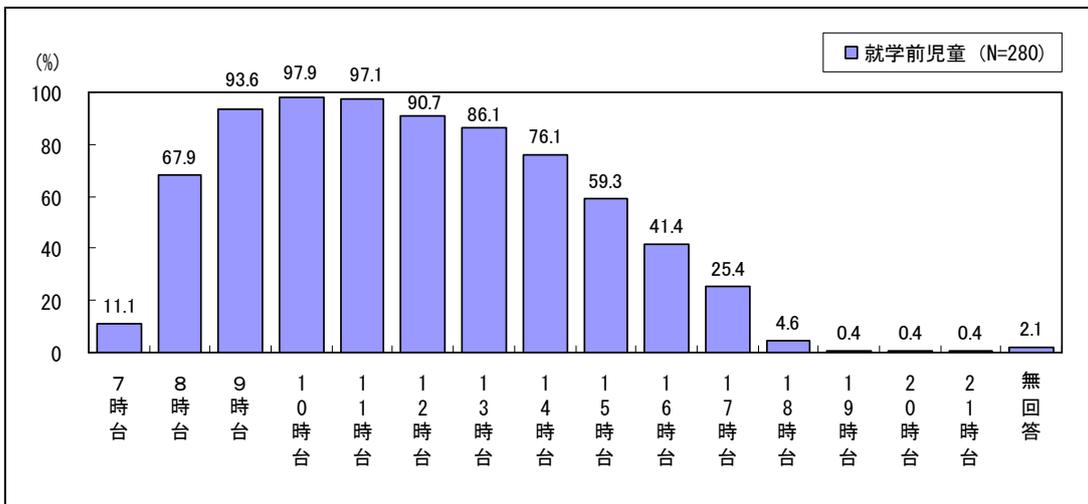
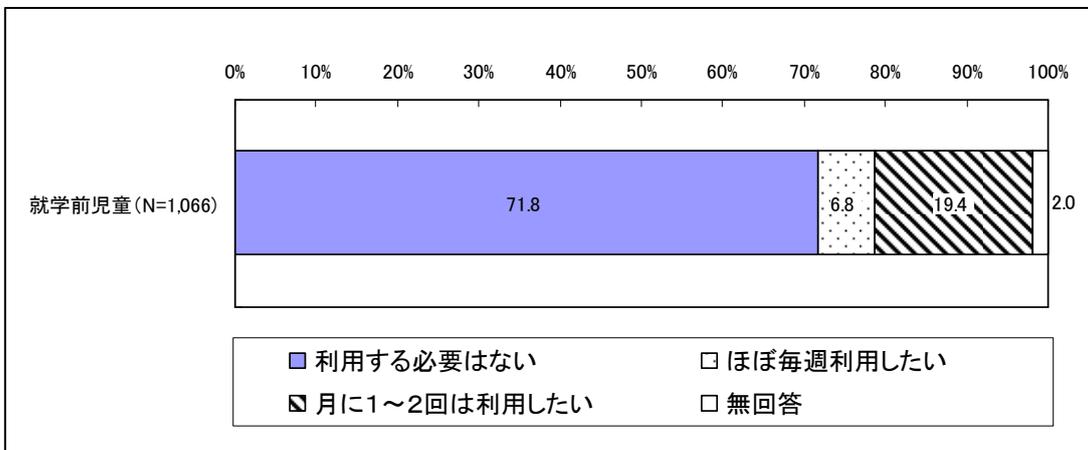


(4) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園・保育所の利用希望について

○お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。(就問23)

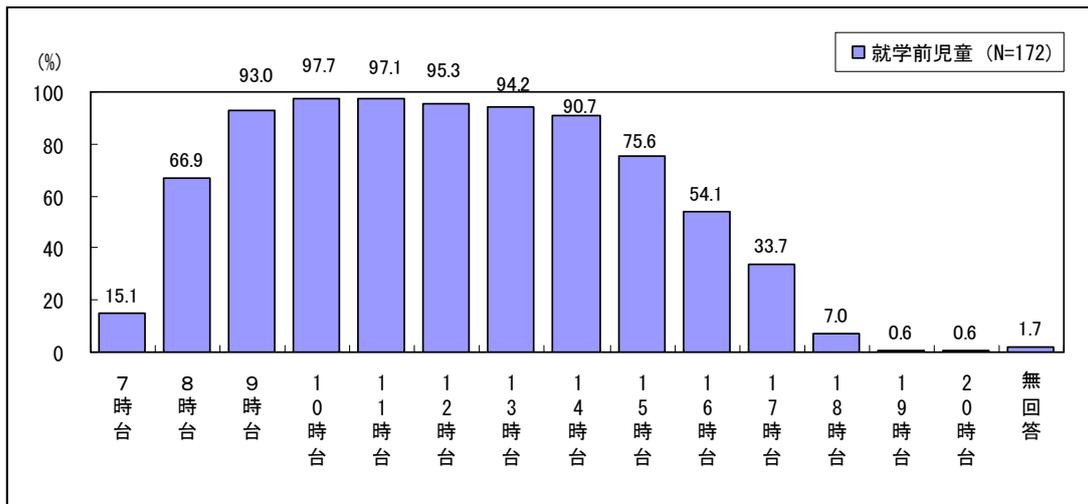
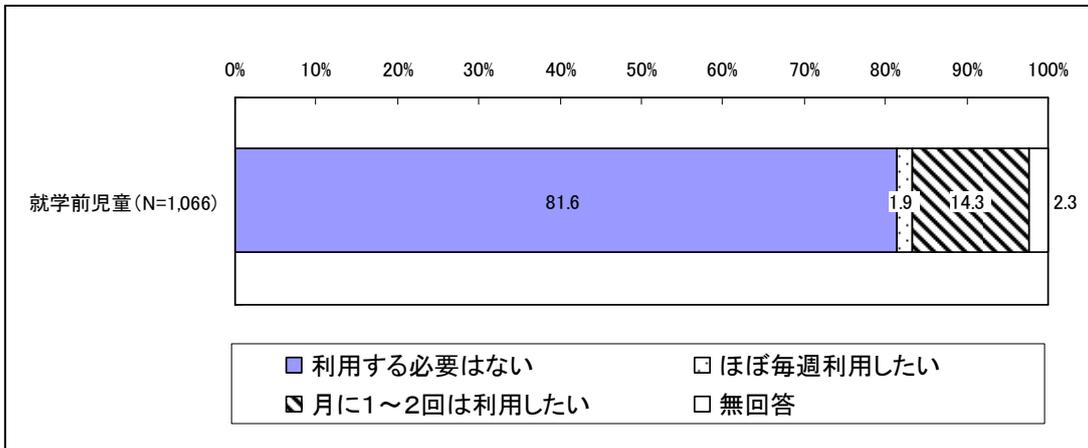
【土曜日】

- ◆ 土曜日の幼稚園や保育所などの利用希望については、「利用する必要はない」が71.8%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「ほぼ毎週利用したい」が6.8%、「月に1~2回は利用したい」が19.4%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「8~15時台」での利用希望が多く5割を超えています。



【日曜・祝日】

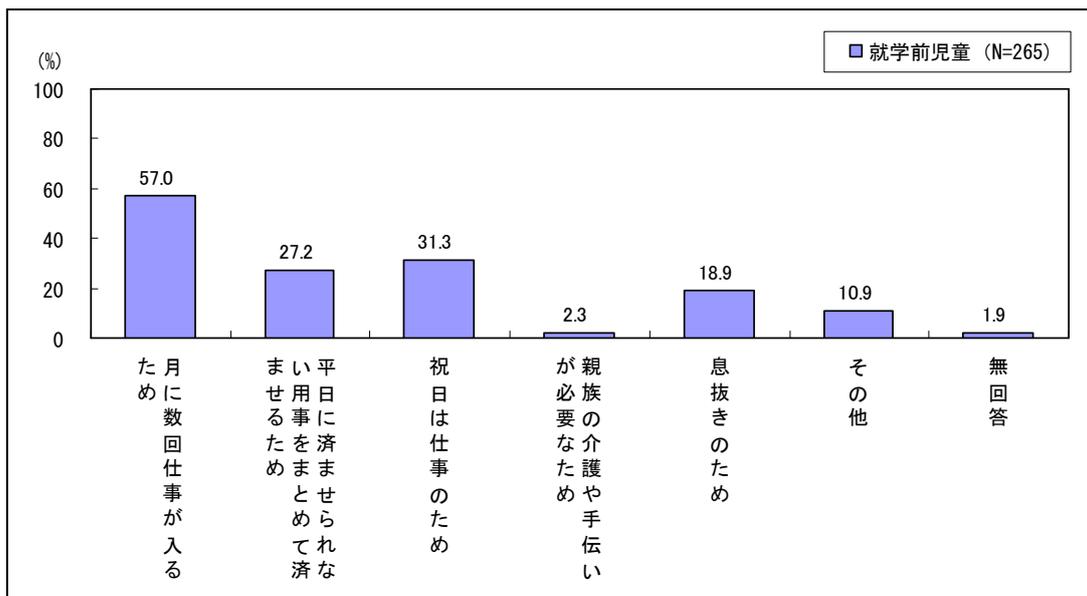
- ◆ 日曜・祝日の幼稚園や保育所などの利用希望については、「利用する必要はない」が 81.6%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「ほぼ毎週利用したい」が 1.9%、「月に 1～2回は利用したい」が 14.3%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「8～16 時台」での利用希望が多く 5割を超えています。



○毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

【○はあてはまるものすべて】（就問 23-1）

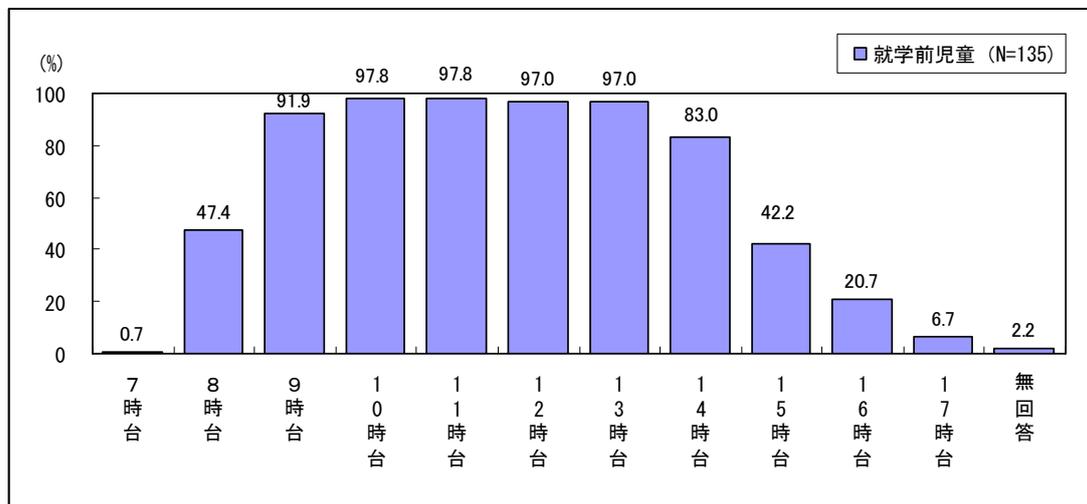
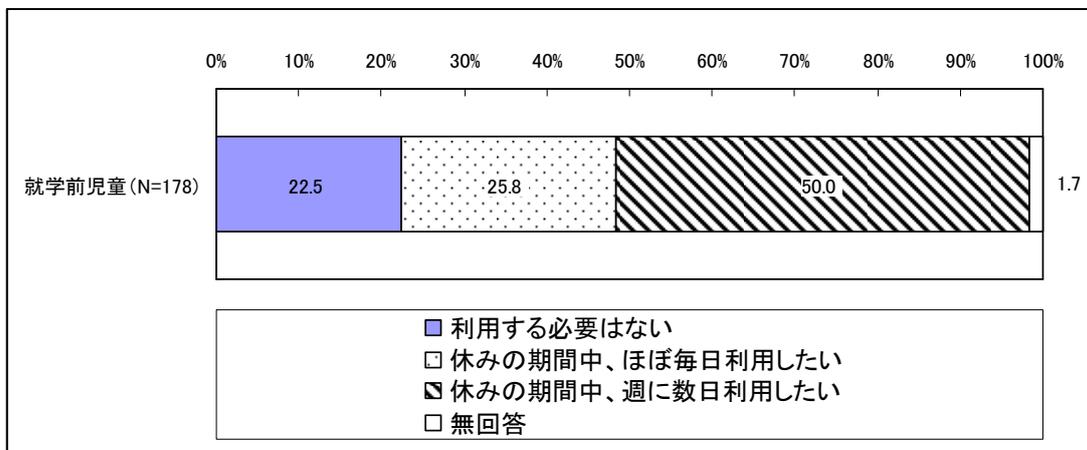
- ◆ 毎週でなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が57.0%と最も多く、次いで「祝日は仕事のため」が31.3%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が27.2%、「息抜きのため」が18.9%となっています。



○お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園や保育所の利用を希望しますか。【○は1つだけ】また、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。(就問 24)

【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

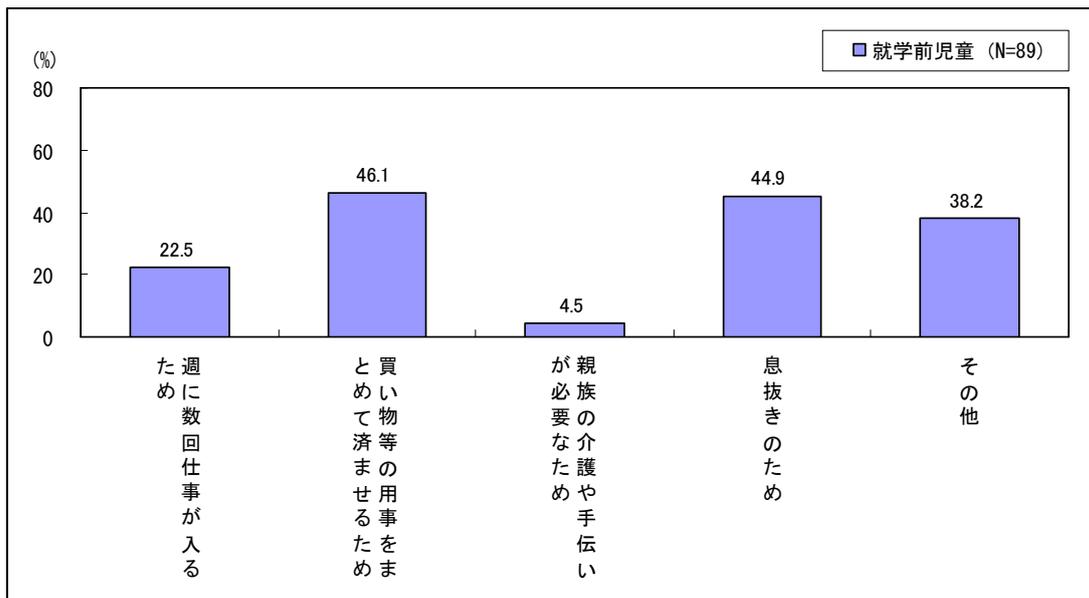
- ◆ 長期休暇期間中の幼稚園や保育園の利用希望については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が50.0%と最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が25.8%となっています。一方、「利用する必要はない」と回答した人は22.5%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「9～14 時台」での利用希望が多く8割を超えています。



○毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

【○はあてはまるものすべて】(就問 24-1)

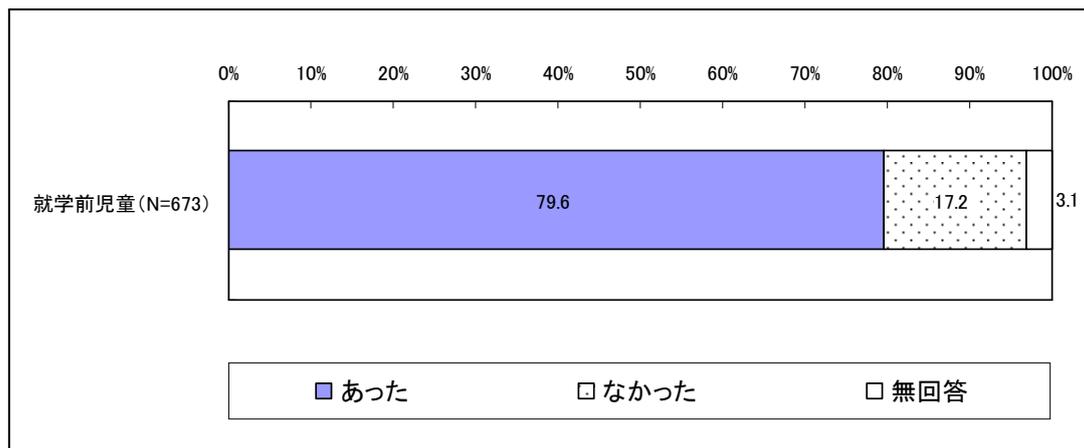
- ◆ 毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が46.1%と最も多く、次いで「息抜きのため」が44.9%、「週に数回仕事が入るため」が22.5%となっています。



(5) 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

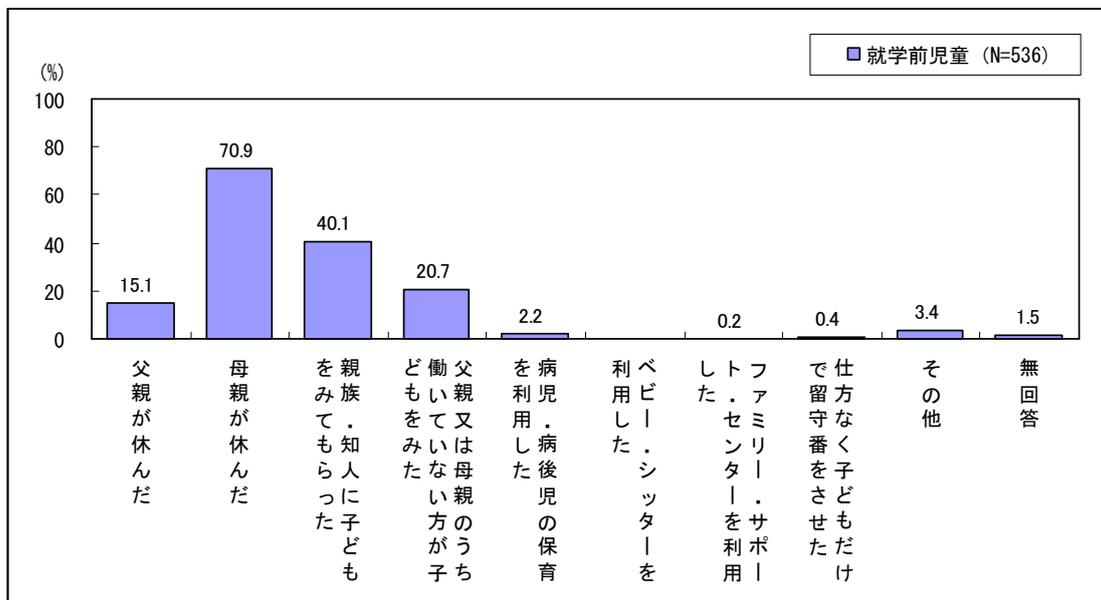
○この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などを利用できなかったことはありますか。【○は1つだけ】（就問 25）

- ◆ この1年間に、子どもが病気やケガで幼稚園や保育所を休んだことについては、「あった」人は79.6%、「なかった」人が17.2%となっています。



○この1年間に、病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方法は何ですか。【○はあてはまるものすべて】また、その日数は概ね何日ですか。(就問 25-1)

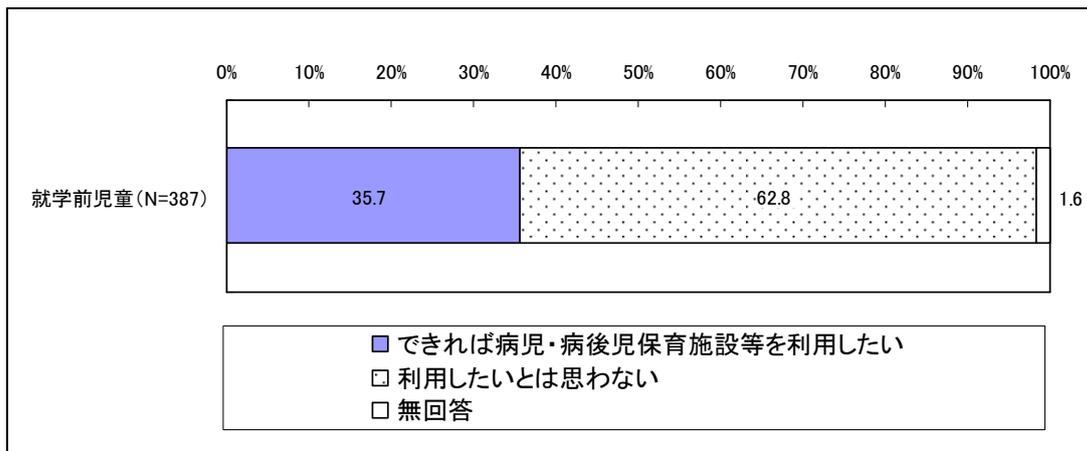
- ◆ 子どもが病気で休んだ時の対処法は、「母親が休んだ」が70.9%と最も多く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」が40.1%、「父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた」が20.7%、「父親が休んだ」が15.1%の順となっています。
- ◆ 対処別の日数については、「父親が休んだ」「親族・知人に子どもをみてもらった」などでは「1～3日」が多くなっています。「母親が休んだ」では「1～3日」「4～6日」「10～12日」が多くなっています。また、「父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた」では、「10～12日」が多くなっています。



対処方法	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 2 5 日	2 6 ～ 3 0 日	3 1 ～ 3 5 日	3 6 ～ 4 0 日	4 1 ～ 4 5 日	4 6 ～ 5 0 日	5 1 ～ 5 5 日	6 1 日 以上	無 回 答
父親が休んだ	81	58	17	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
母親が休んだ	380	96	80	35	96	28	18	11	3	1	-	-	-	-	12
親族・知人に子どもをみてもらった	215	70	61	8	43	7	11	7	2	2	-	-	-	-	4
父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	111	22	23	6	27	8	12	4	2	-	1	1	-	-	5
病児・病後児の保育を利用した	12	4	1	2	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	5	1	2	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-

○その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。
【○は1つだけ】また、その場合の日数はどれくらいありますか。(就問 25-2)

- ◆ その際に病児・病後児保育施設等の利用希望については、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が35.7%、「利用したいとは思わない」が62.8%となっています。
- ◆ 病児・病後児のために施設に預けたいと思った日数については、「10～12日」が31.2%と最も多く、次いで「4～6日」が18.8%、「1～3日」が15.2%の順となっています。

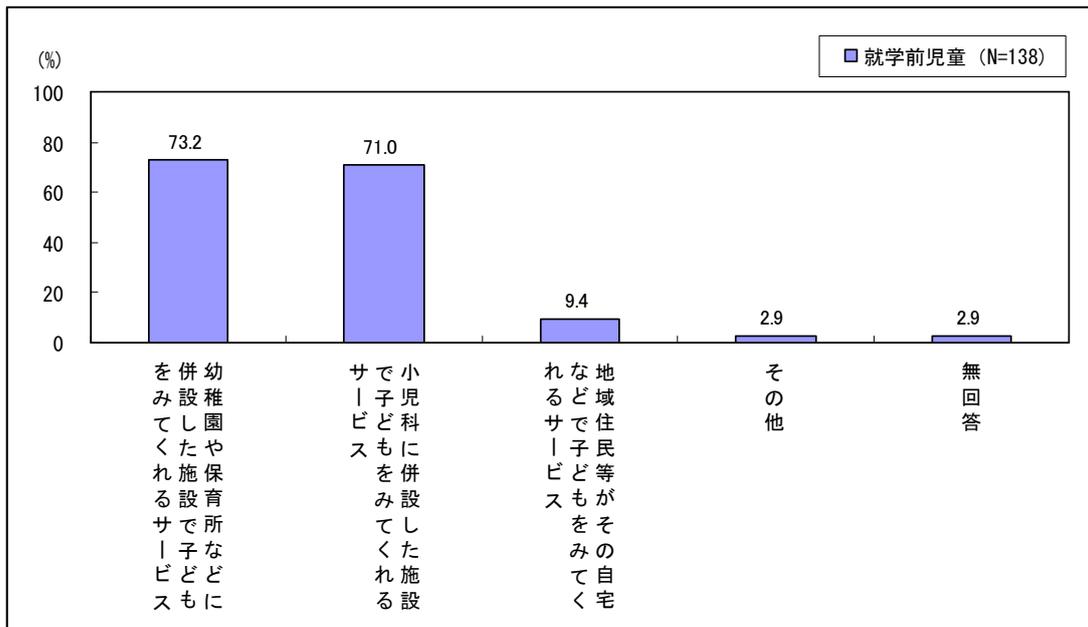


調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 1 8 日	2 ～ 3 日	3 ～ 4 日	4 ～ 5 日	5 ～ 6 日	6 ～ 1 日 以上	無 回 答
138	21	26	7	43	4	13	-	2	-	1	-	21
100.0	15.2	18.8	5.1	31.2	2.9	9.4	-	1.4	-	0.7	-	15.2

○病児・病後児保育施設等を利用する場合、いずれのサービスが望ましいと思いますか。

【○はあてはまるものすべて】(就問 25-3)

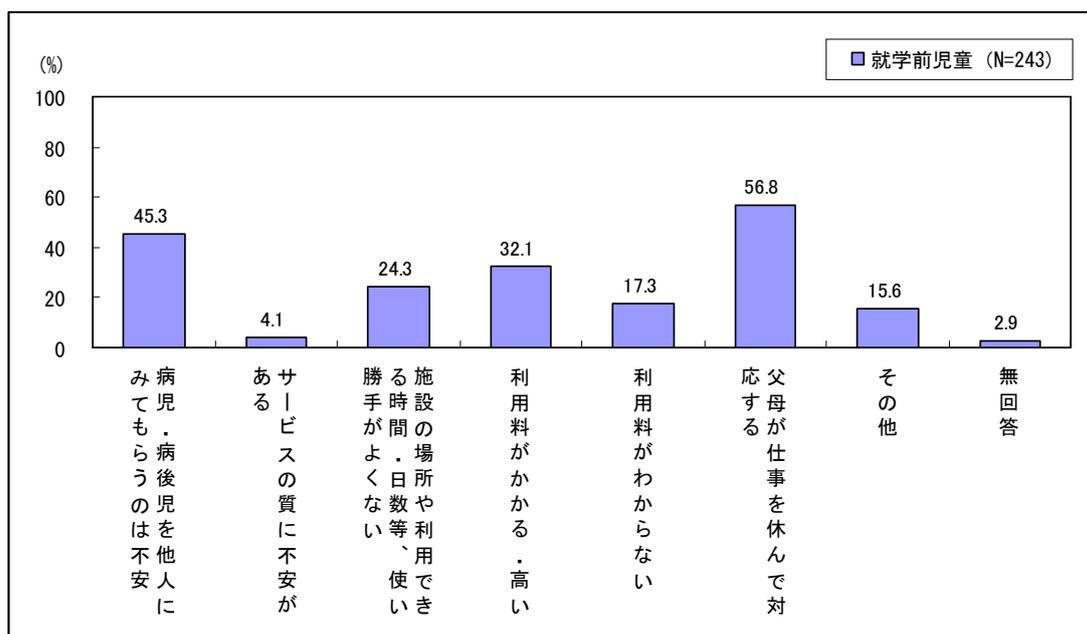
- ◆ 病児・病後児保育施設等を利用する場合、希望するサービスについては、「幼稚園や保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が73.2%と最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が71.0%となっています。



○病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。

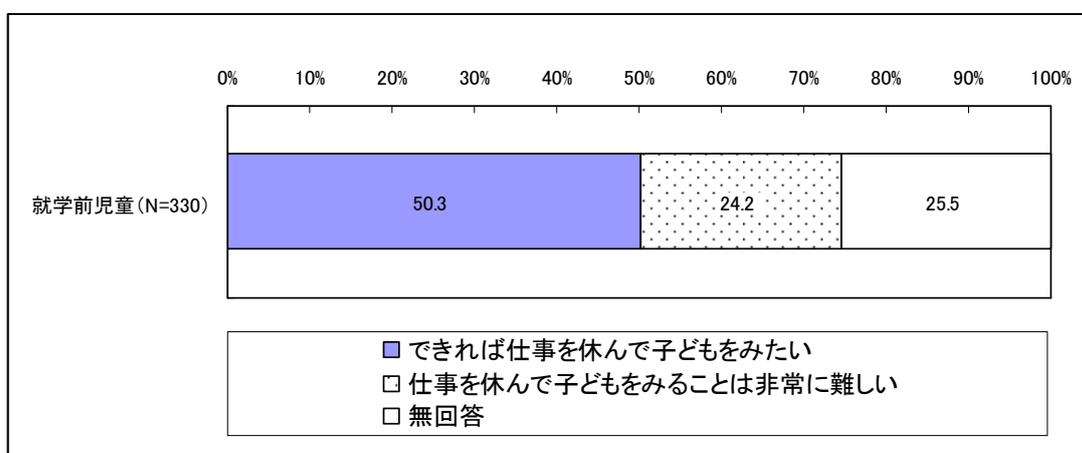
【○はあてはまるものすべて】(就問 25-4)

- ◆ 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由については、「父母が仕事を休んで対応する」が56.8%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が45.3%、「利用料がかかる・高い」が32.1%、「施設の場所や利用できる時間・日数等、使い勝手がよくない」が24.3%、「利用料がわからない」が17.3%となっています。



○その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思いましたか。【○は1つだけ】また、その場合の仕事を休んで看病したいと思われた日数はどれくらいありますか。(就問 25-5)

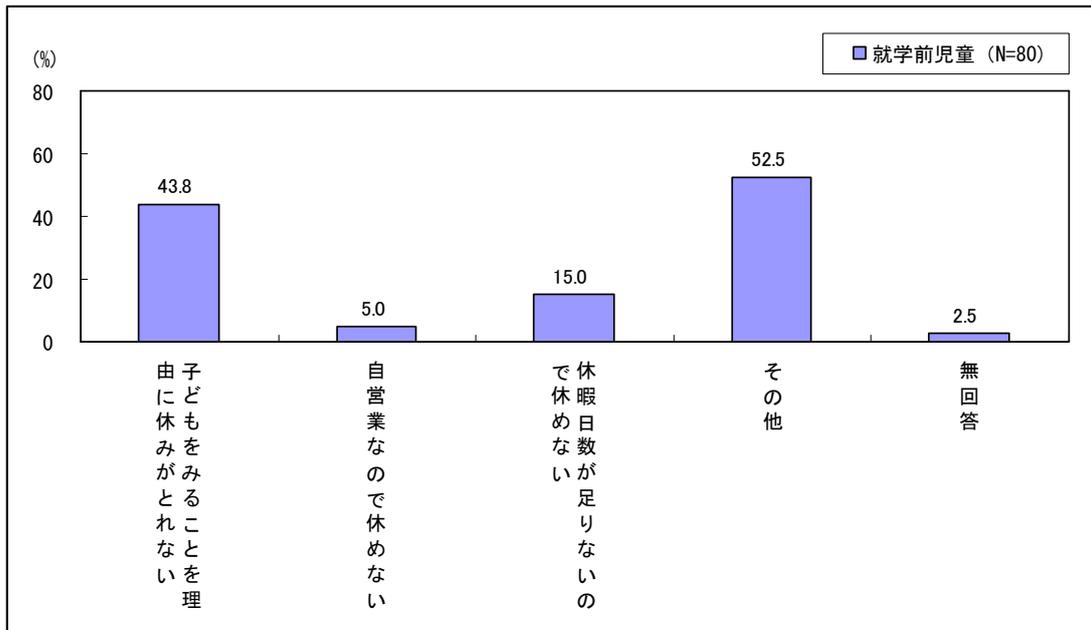
- ◆ 対処別で父親、母親が休んだ以外の方で、その際に「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が50.3%、「仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」が24.2%となっています。
- ◆ 休んで子どもをみたかった日数については、「1～3日」が30.7%と最も多く、次いで「4～6日」が20.5%、「10～12日」が18.7%の順となっています。



調査数	1日	4日	7日	10日	13日	16日	19日	22日	25日	28日	31日	34日	37日	40日	43日	46日	49日	52日	55日	58日	61日	64日	67日	70日	73日	76日	79日	82日	85日	88日	91日	94日	97日	100日	無回答
166	51	34	14	31	10	10	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
100.0	30.7	20.5	8.4	18.7	6.0	6.0	3.6	-	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.8		

○その理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】（就問 25-6）

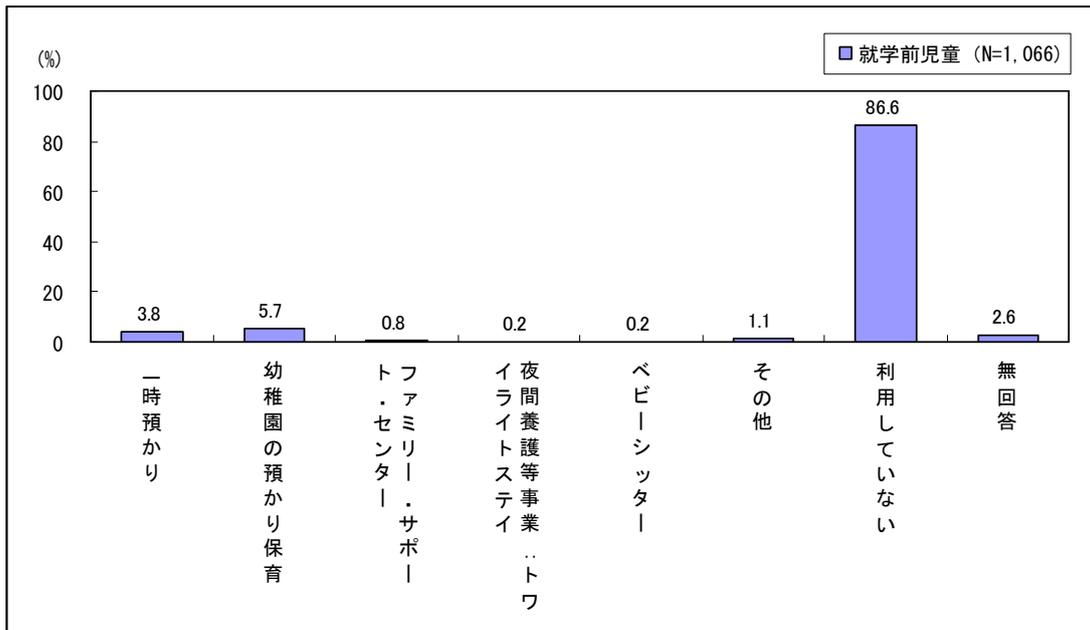
- ◆ 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい理由については、「子どもをみることを理由に休みがとれない」が43.8%と最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が15.0%となっています。



(6) 幼稚園や保育所の不規則な利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

○この1年間に、お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に私用、親の通院、不規則の仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不規則」に利用しましたか。【○はあてはまるものすべて】
また、その日数は概ね何日ですか。(就問 26)

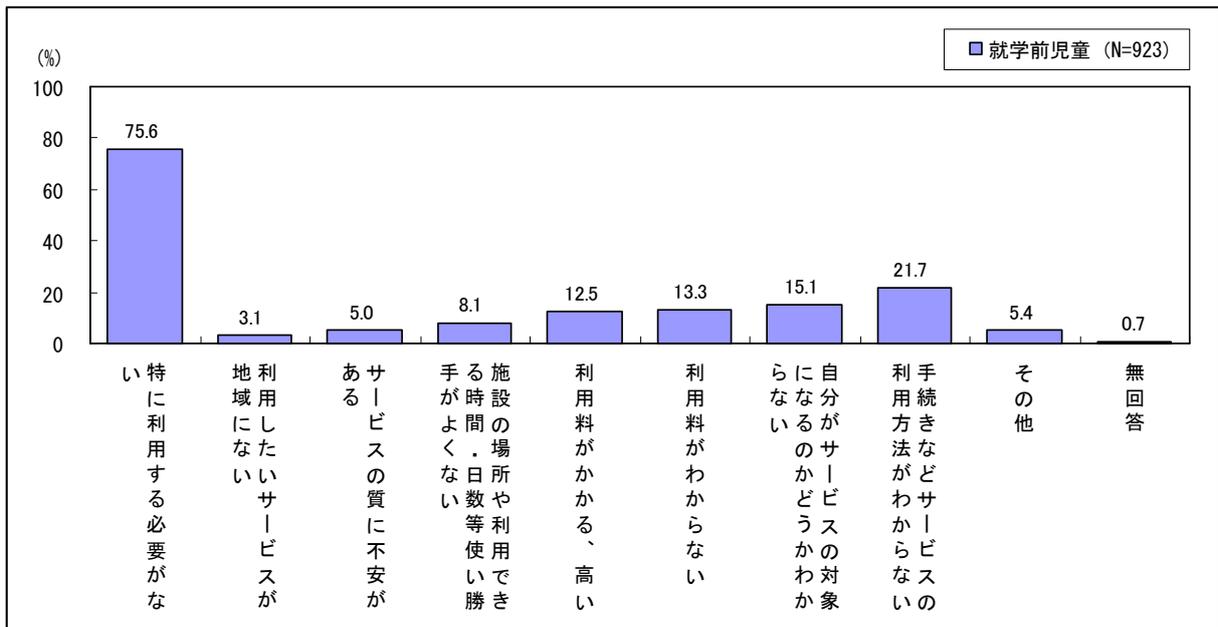
- ◆ この1年間に、私用や親の通院、不規則の仕事などを理由に、子どもを預かるサービスの利用状況については、「利用していない」が86.6%と最も多くなっています。利用した人では、「幼稚園の預かり保育」が5.7%、「一時預かり」が3.8%となっています。
- ◆ 利用した日数については、幼稚園の預かり保育、一時預かりとも、「1～3日」「10～12日」が多くなっています。



	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 1 9 日	2 0 ～ 2 9 日	3 0 ～ 3 9 日	4 0 ～ 4 9 日	5 0 ～ 5 9 日	6 0 ～ 6 9 日	7 0 ～ 7 9 日	無 回 答
一時預かり	40	10	2	3	7	6	3	2	2	2	2	-	-	1
幼稚園の預かり保育	61	13	10	-	17	6	4	4	2	2	1	1	1	1
ファミリー・サポート・センター	9	3	2	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-
夜間養護等事業：トワイライトステイ	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
ベビーシッター	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
その他	12	2	1	-	2	-	-	-	-	2	1	4	-	-
	100.0	16.7	8.3	-	16.7	-	-	-	-	16.7	8.3	33.3	-	-

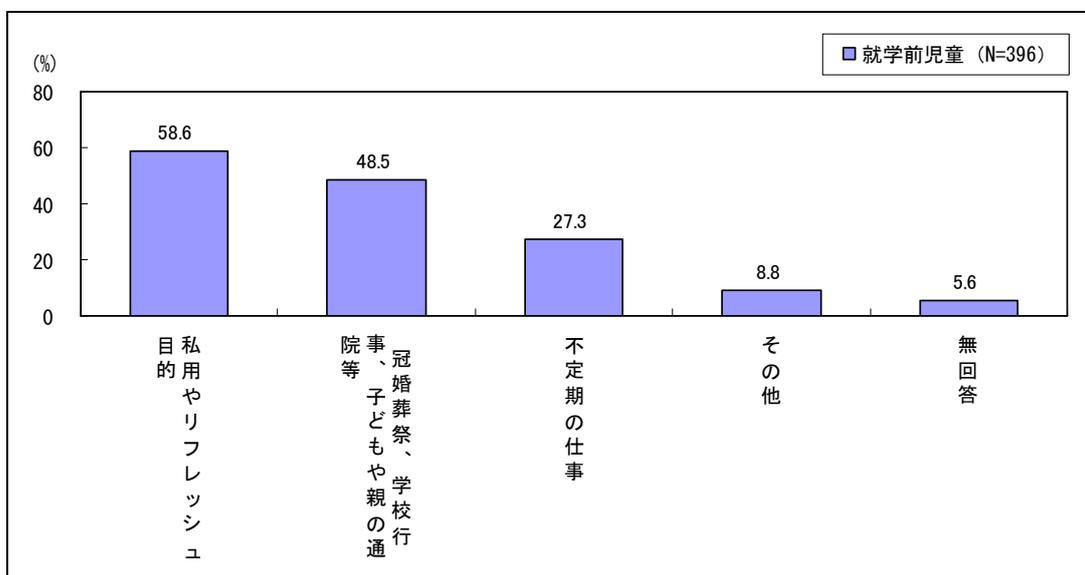
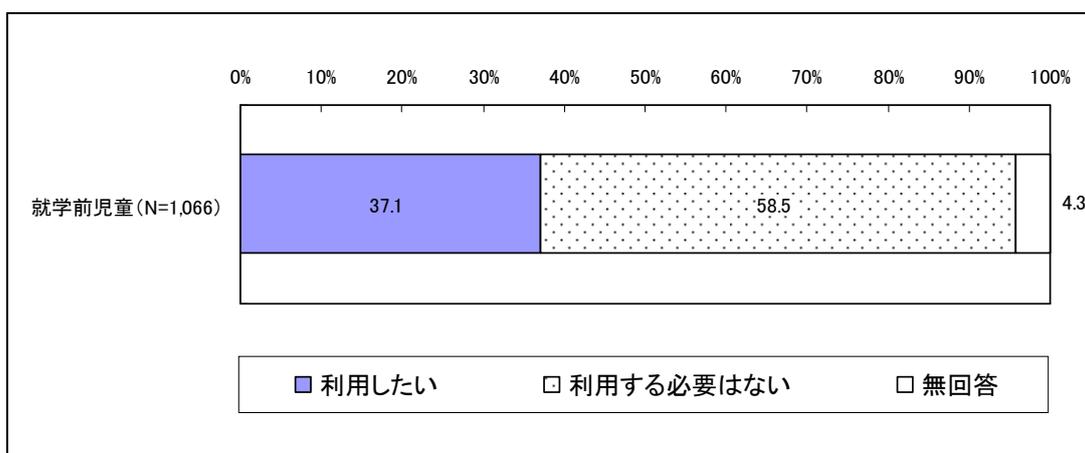
○利用していない理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】（就問 26-1）

- ◆ 利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が75.6%と最も多く、次いで「手続きなどサービスの利用方法がわからない」が21.7%、「自分がサービスの対象になるのかわからない」が15.1%、「利用料がわからない」が13.3%、「利用料がかかる、高い」が12.5%となっています。



○お子さんについて、私用、親の通院、不定期の仕事などの目的で、保育所などで実施している一時預かりを利用したいと思いますか。【○は1つだけ】また、その目的は何ですか。【○はあてはまるものすべて】必要な日数は概ね何日ですか。(就問 27)

- ◆ 一時預かりの利用希望については、「利用したい」が37.1%、「利用する必要はない」が58.5%となっています。
- ◆ 利用したい理由については、「私用やリフレッシュ目的」が58.6%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が48.5%、「不定期の仕事」が27.3%となっています。

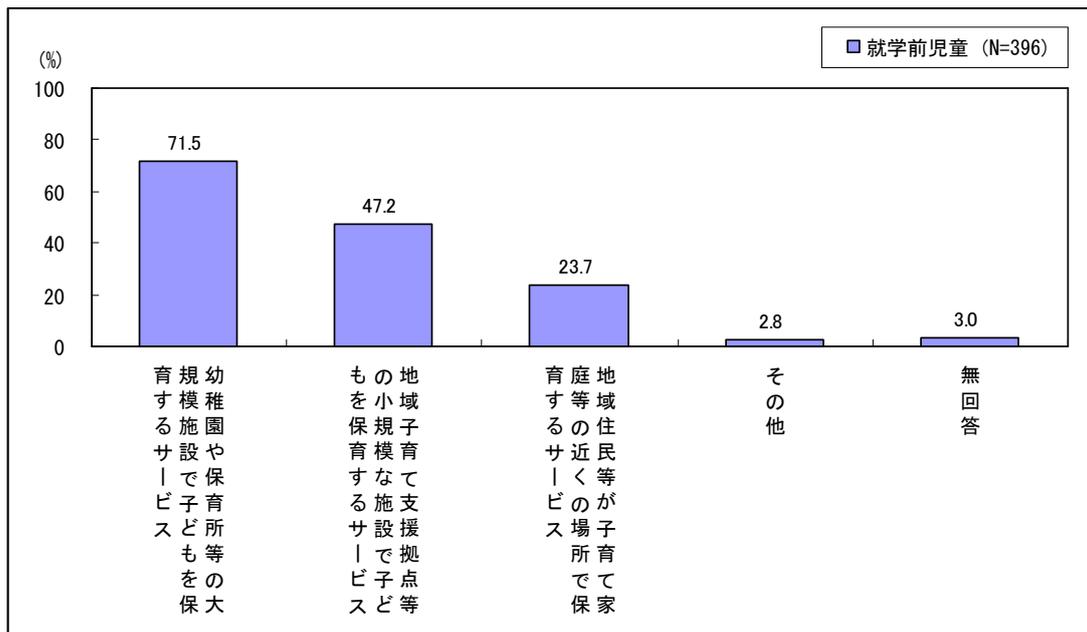


- ◆ 利用したい日数については、「合計年間日数」「私用やりフレッシュ目的」「不特定の仕事」などでは「10～12日」が多くなっています。また、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」などでは「1～3日」「4～6日」が多くなっています。

	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 1 8 日	2 ～ 3 日	3 ～ 4 日	4 ～ 5 日	5 ～ 6 日	6 ～ 1 日 以上	無 回 答
合計年間日数	396 100.0	24 6.1	32 8.1	14 3.5	67 16.9	15 3.8	16 4.0	30 7.6	10 2.5	12 3.0	7 1.8	5 1.3	164 41.4
私用やりフレッシュ目的	232 100.0	32 13.8	50 21.6	7 3.0	82 35.3	2 0.9	8 3.4	19 8.2	4 1.7	10 4.3	3 1.3	1 0.4	14 6.0
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	192 100.0	41 21.4	63 32.8	9 4.7	38 19.8	2 1.0	8 4.2	5 2.6	1 0.5	1 0.5	1 0.5	1 0.5	22 11.5
不特定の就労	108 100.0	13 12.0	19 17.6	4 3.7	32 29.6	3 2.8	7 6.5	10 9.3	1 0.9	5 4.6	1 0.9	2 1.9	11 10.2
その他	35 100.0	4 11.4	5 14.3	2 5.7	4 11.4	1 2.9	2 5.7	5 14.3	1 2.9	-	1 2.9	2 5.7	8 22.9

○問 27 の目的でお子さんを預ける場合、いずれの子育て支援サービスが望ましいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】（就問 27-1）

- ◆ 私用等で子どもを預ける場合、望ましいサービスについては、「幼稚園や保育所等の大規模施設で子どもを保育するサービス」が 71.5%と最も多く、次いで「地域子育て支援拠点等の小規模な施設で子どもを保育するサービス」が 47.2%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育するサービス」が 23.7%となっています。



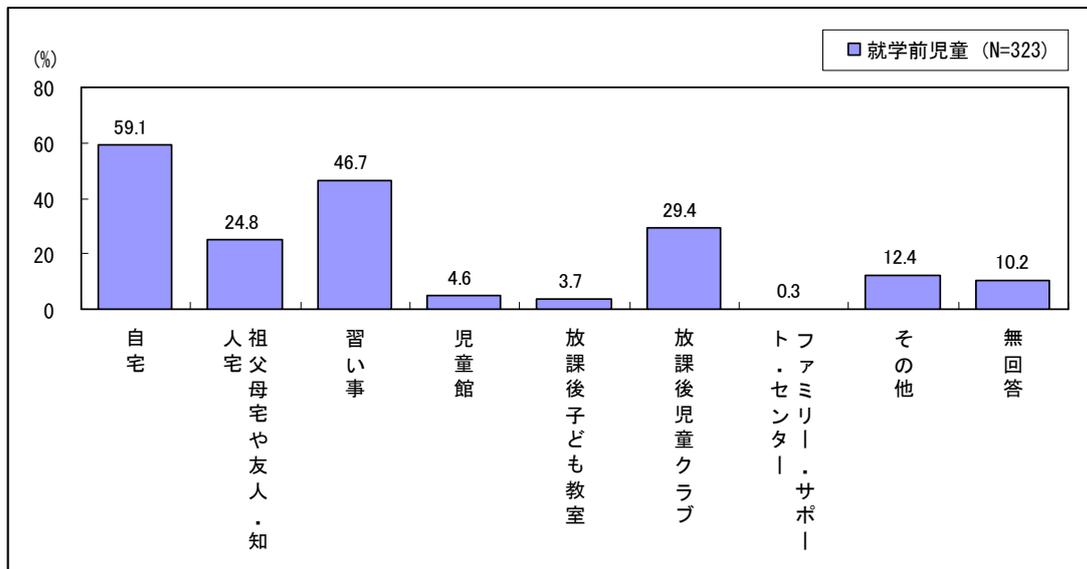
(7) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

○お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】

また、希望する週あたり日数は何日ですか。（就問 29）

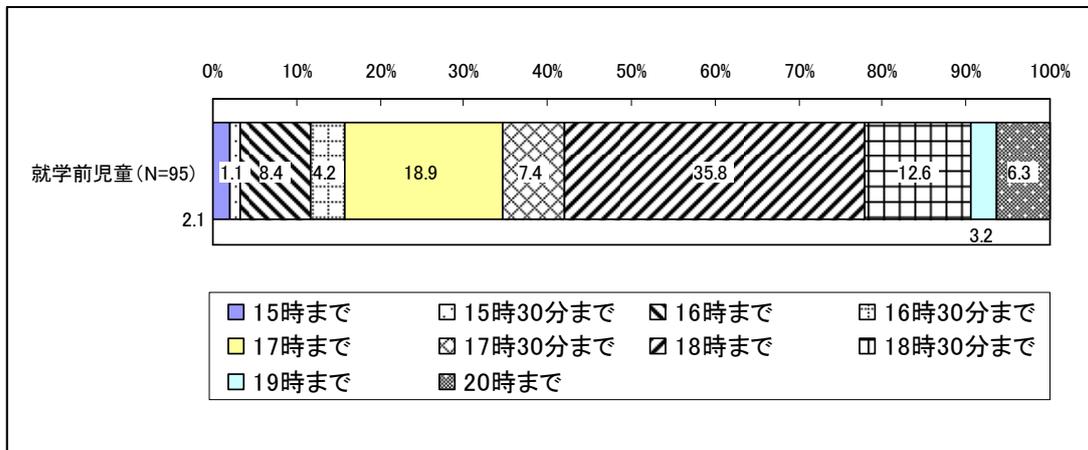
【5歳（年長）以上】

- ◆ 低学年の間の放課後時間の希望する過ごし方については、「自宅」が 59.1%と最も多く、次いで「習い事」が 46.7%、「放課後児童クラブ」が 29.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 24.8%の順となっています。
- ◆ 希望する日数については、「自宅」「放課後児童クラブ」などでは「週5日」が多くなっています。また、その他では「週1日」「週2日」が多くなっています。



	調査数	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
自宅（低学年）	191	15	33	43	21	62	2	6	9
祖父母宅や友人・知人宅（低学年）	80	32	20	6	4	15	-	-	3
習い事（低学年）	151	52	63	27	4	1	-	-	4
児童館（低学年）	15	7	2	1	2	1	-	-	2
放課後子ども教室（低学年）	12	3	3	2	-	2	-	-	2
放課後児童クラブ（低学年）	95	2	9	11	10	54	4	-	5
ファミリー・サポート・センター（低学年）	1	-	-	1	-	-	-	-	-
その他（低学年）	40	14	9	10	1	1	-	-	5

◆ 放課後児童クラブの下校時からの利用希望時間については、「18時まで」が35.8%と最も多くなっています。

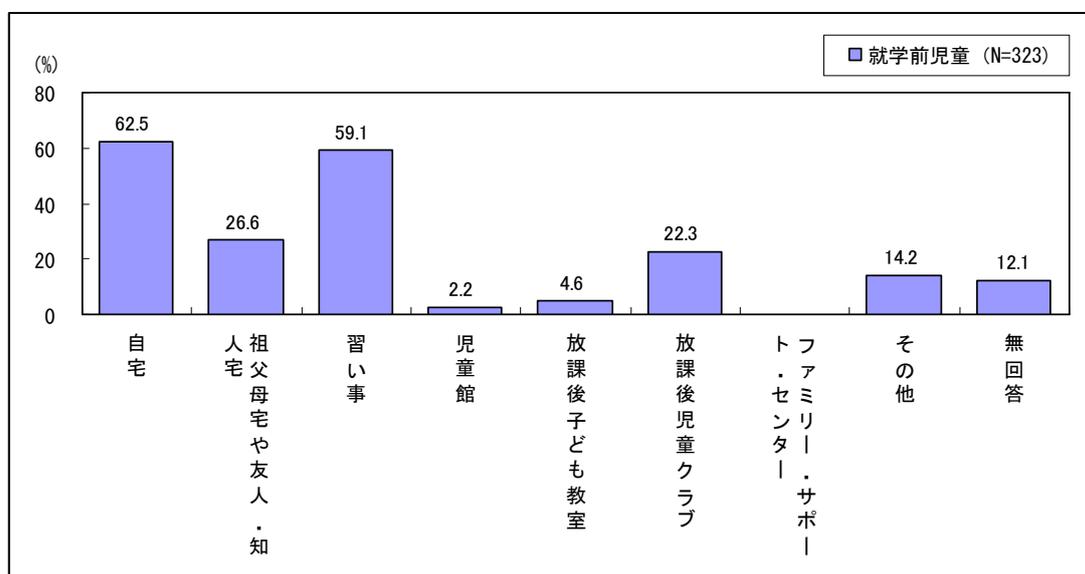


○お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】

また、希望する週あたり日数は何日ですか。（就問 30）

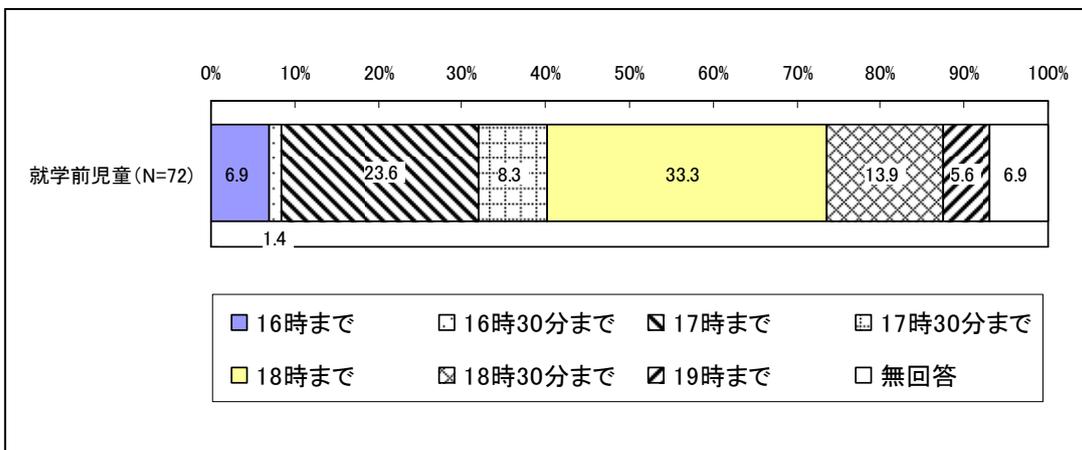
【5歳（年長）以上】

- ◆ 高学年になったら時の放課後の時間の希望する過ごし方については、「自宅」が62.5%と最も多く、次いで「習い事」が59.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が26.6%、「放課後児童クラブ」が22.3%の順となっています。
- ◆ 希望する日数については、「自宅」「放課後児童クラブ」などでは「週5日」が多くなっています。また、「習い事」では「週2日」、その他では「週1日」が多くなっています。



	調査数	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
自宅（高学年）	202 100.0	24 11.9	43 21.3	48 23.8	8 4.0	54 26.7	2 1.0	5 2.5	18 8.9
祖父母宅や友人・知人宅（高学年）	86 100.0	32 37.2	22 25.6	13 15.1	2 2.3	14 16.3	-	-	3 3.5
習い事（高学年）	191 100.0	43 22.5	82 42.9	45 23.6	6 3.1	7 3.7	-	-	8 4.2
児童館（高学年）	7 100.0	5 71.4	1 14.3	1 14.3	-	-	-	-	-
放課後子ども教室（高学年）	15 100.0	5 33.3	5 33.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3	-	-	1 6.7
放課後児童クラブ（高学年）	72 100.0	3 4.2	9 12.5	19 26.4	3 4.2	31 43.1	1 1.4	-	6 8.3
ファミリー・サポート・センター（高学年）	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
その他（高学年）	46 100.0	14 30.4	16 34.8	9 19.6	2 4.3	3 6.5	-	-	2 4.3

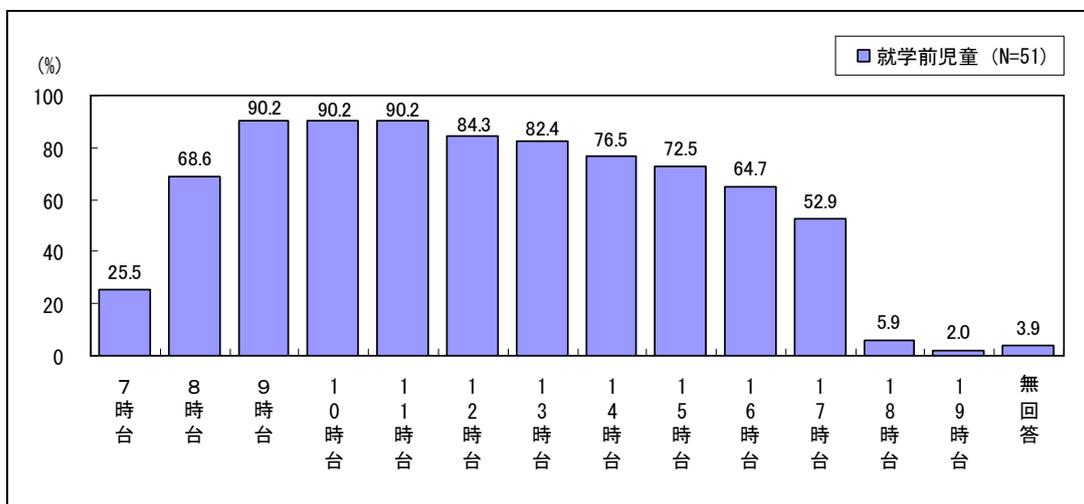
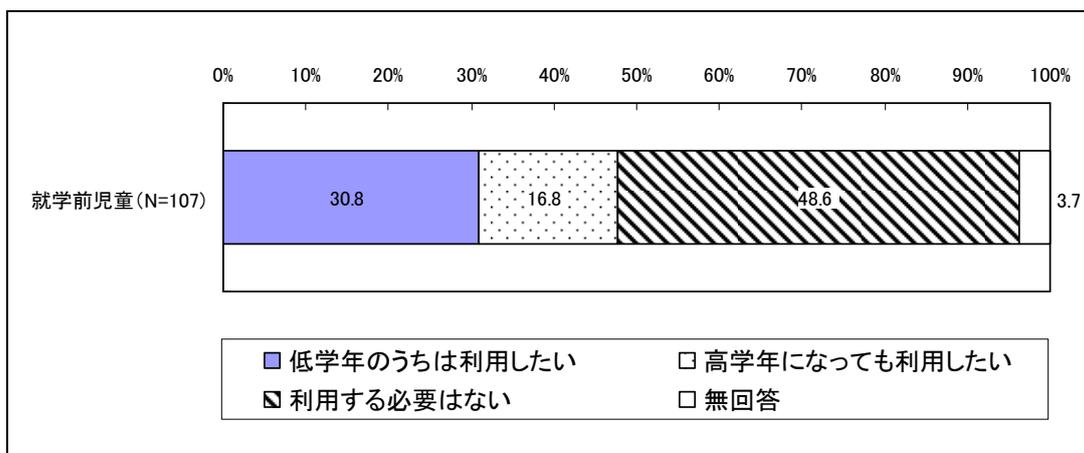
- ◆ 放課後児童クラブの下校時からの利用希望時間については、「18時まで」が33.3%と最も多く、次いで「17時まで」が23.6%となっています。



○お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つだけ】(就問 31)

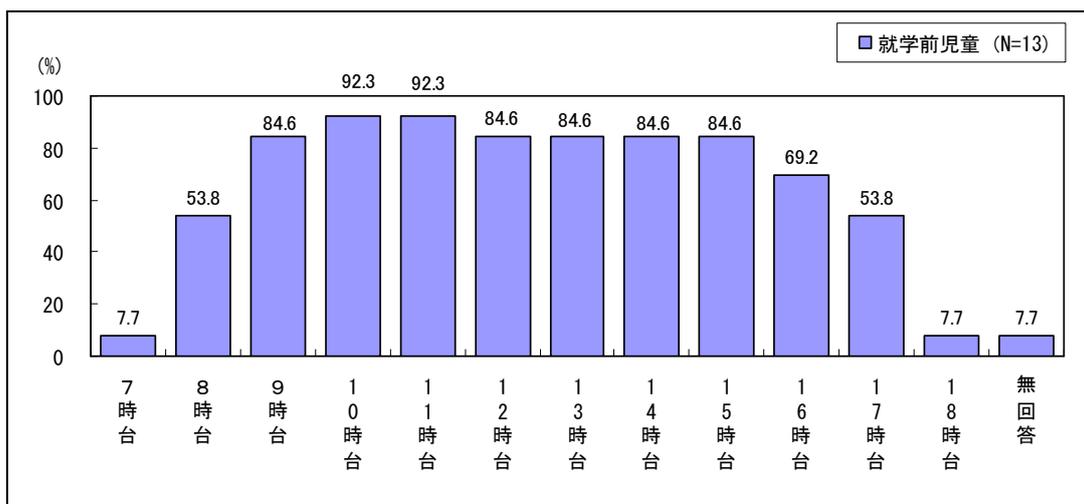
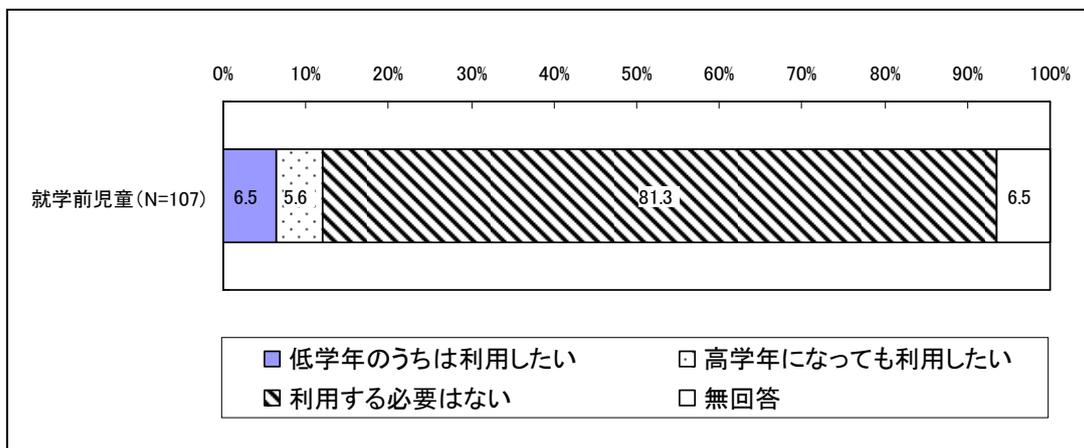
【土曜日】

- ◆ 土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が48.6%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年の間は利用したい」が30.8%、「高学年になっても利用したい」が16.8%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「8～17時台」での利用希望が多く5割を超えています。



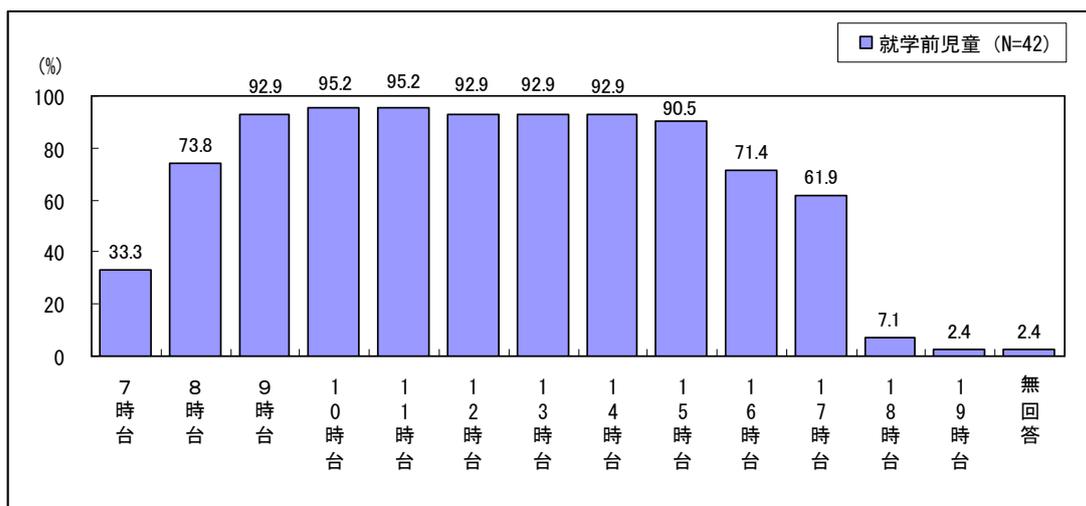
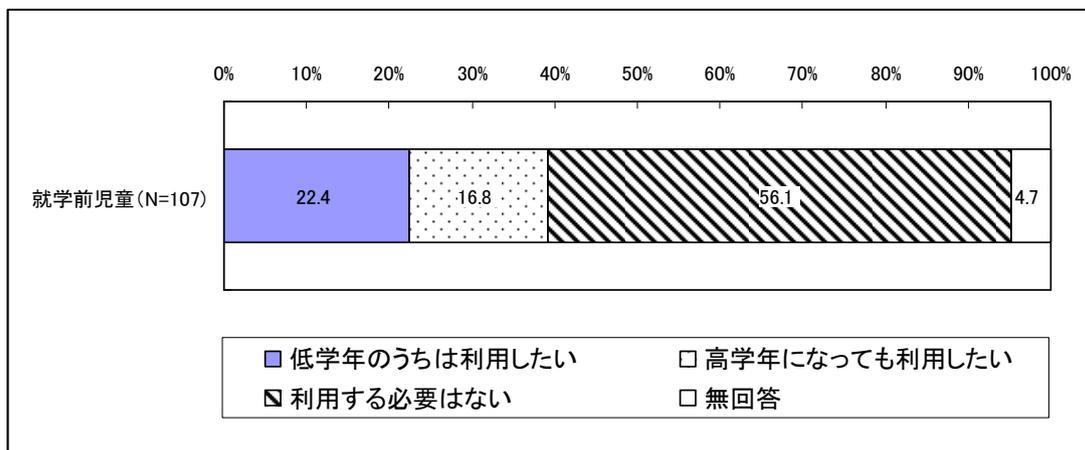
【日曜日】

- ◆ 日曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が81.3%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年の間は利用したい」が6.5%、「高学年になっても利用したい」が5.6%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「8～17時台」での利用希望が多く5割を超えています。



【祝日】

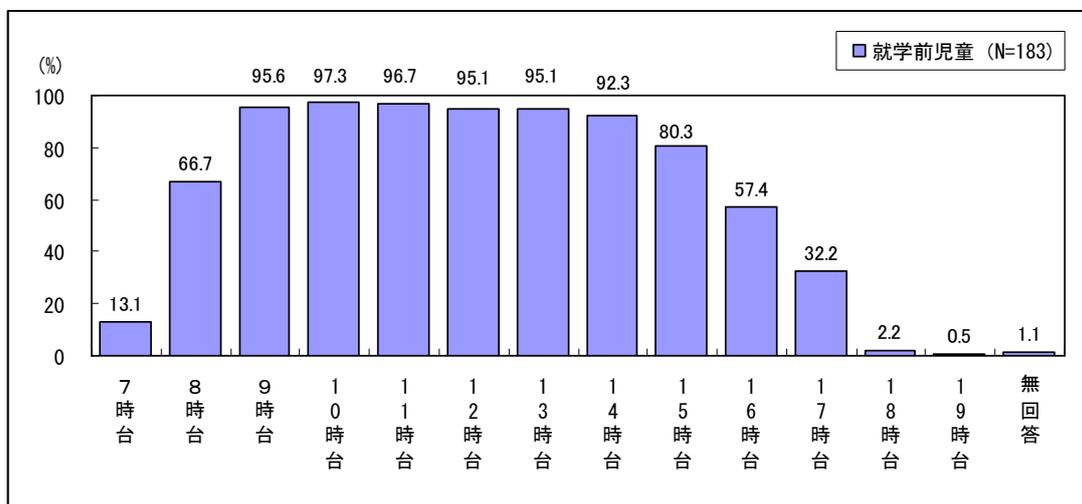
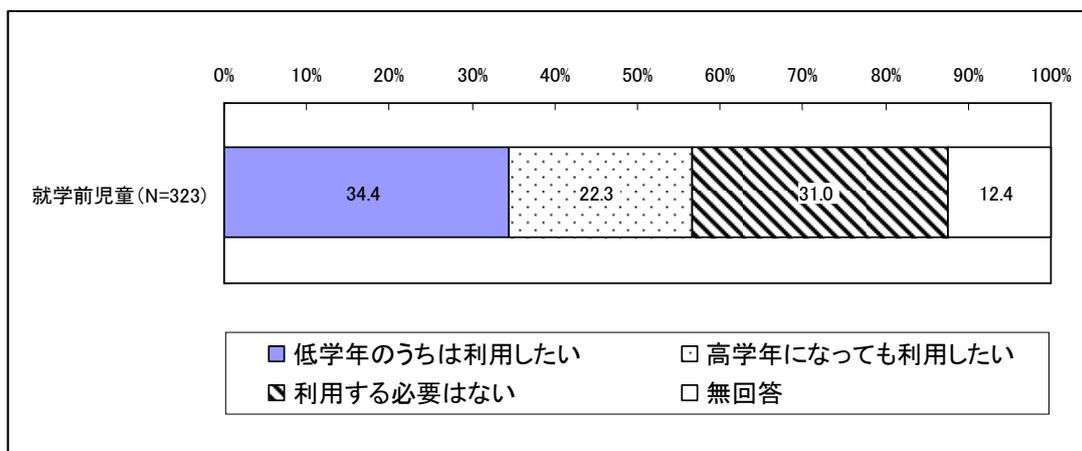
- ◆ 祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が56.1%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「低学年の間は利用したい」が22.4%、「高学年になっても利用したい」が16.8%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「8～17時台」での利用希望が多く6割を超えています。



○お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つだけ】（就問 32）

【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

- ◆ 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年の間は利用したい」が34.4%と最も多くなっており、次いで「利用する必要はない」が31.0%、「高学年になっても利用したい」が22.3%となっています。
- ◆ 利用希望時間帯は、「8～16時台」での利用希望が多く5割を超えています。



(8) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

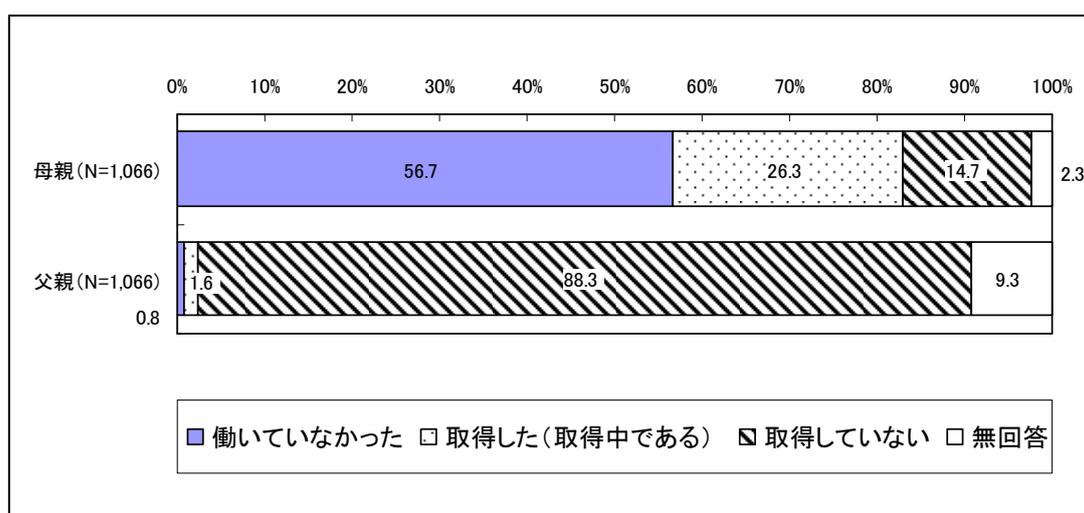
○お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。【○は1つだけ】また、取得していない方はその理由をお答えください。【○はあてはまるものすべて】（就問33）

【母親】

- ◆ 育児休業制度の利用状況については、「働いていなかった」が56.7%と最も多く、次いで、「取得した（取得中である）」が26.3%、「取得していない」が14.7%となっています。

【父親】

- ◆ 育児休業制度の利用状況については、「取得していない」が88.3%と最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が1.6%、「働いていなかった」が0.8%となっています。

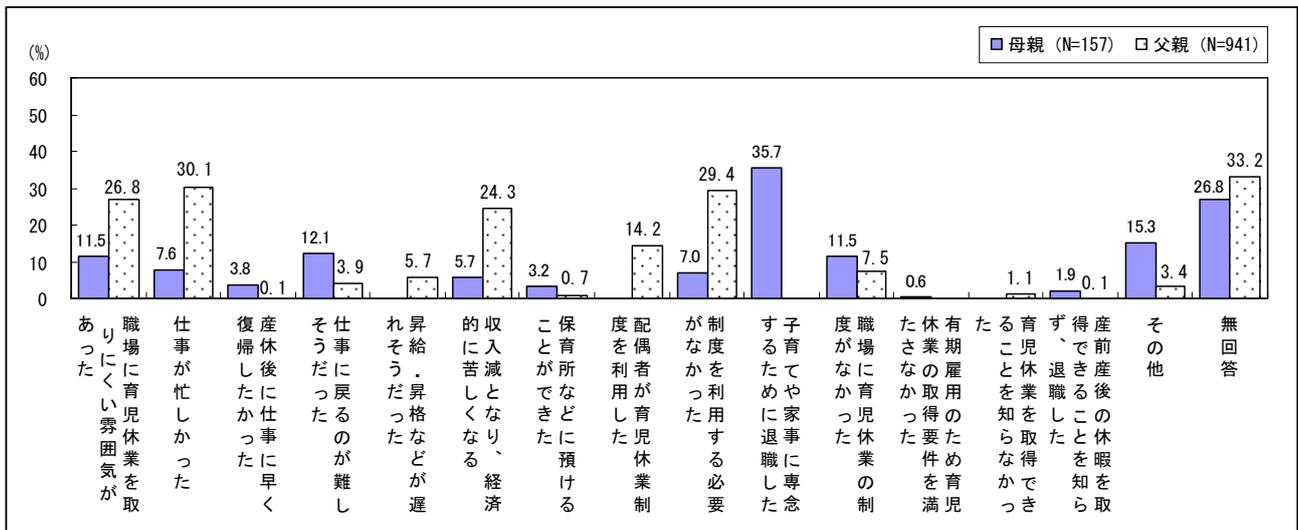


【母親】

- ◆ 取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が35.7%と最も多く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」が12.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「職場に育児休業の制度がなかった」が11.5%となっています。

【父親】

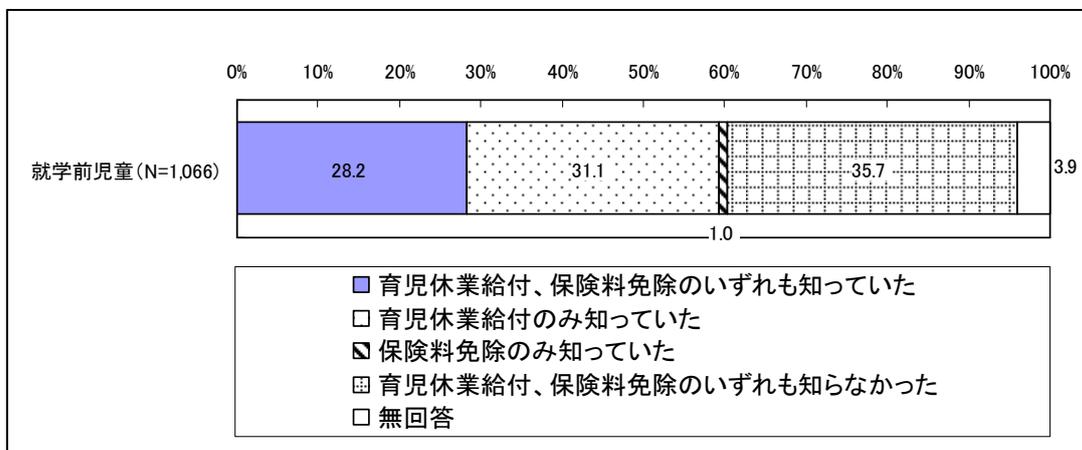
- ◆ 取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が30.1%と最も多く、次いで「制度を利用する必要がなかった」が29.4%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が26.8%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が24.3%となっています。



○子どもが原則1歳（一定の要件を満たす場合は1歳6カ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知ですか。

【○は1つだけ】（就問 33-1）

- ◆ 育児休業給付、保険料免除の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が35.7%と最も多くなっています。一方、知っている人では、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が28.2%、「育児休業給付のみ知っていた」が31.1%、「保険料免除のみ知っていた」が1.0%となっています。



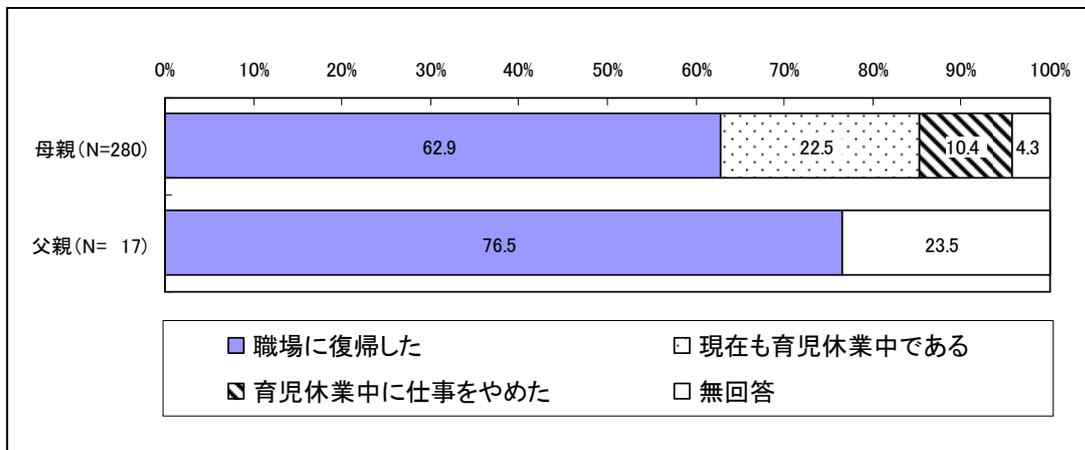
○育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【○は1つだけ】（就問 33-2）

【母親】

- ◆ 育児休業取得後の職場への復帰については、「職場に復帰した」が62.9%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が22.5%、「育児休業中に仕事をやめた」が10.4%となっています。

【父親】

- ◆ 育児休業取得後の職場への復帰については、「職場に復帰した」が76.5%と最も多くなっています。



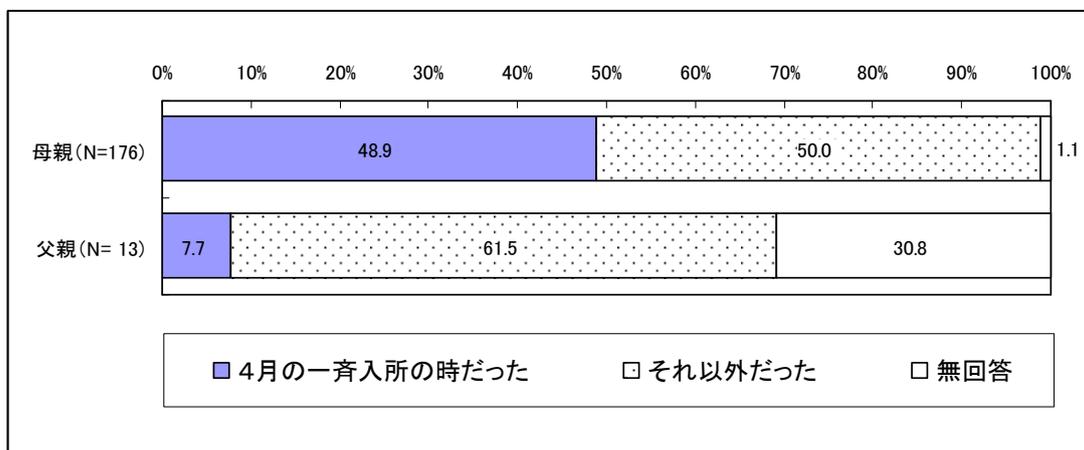
○育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【○は1つだけ】（就問 33-3）

【母親】

- ◆ 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングについては、「4月の一斉入所の時だった」が48.9%、「それ以外だった」が50.0%となっています。

【父親】

- ◆ 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングについては、「4月の一斉入所の時だった」が7.7%（1人）、「それ以外だった」が61.5%（8人）となっています。



○育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。【数字を記入】(就問 33-4)

【母親】

- ◆ 育児休業の実際の取得期間については、「1歳～6か月」が46.0%と最も多く、次いで「0歳7か月～11か月」が14.2%となっています。また、母親の希望については、「1歳～6か月」が44.3%と最も多く、次いで「3歳～6か月」が15.3%、「2歳～6か月」が10.2%となっています。

【職場復帰（母）】

【実際】

調査数	0歳～6か月	0歳7か月～11か月	1歳～6か月	1歳7か月～11か月	2歳～6か月	2歳7か月～11か月	3歳～6か月	3歳7か月～11か月	4歳～6か月	4歳7か月～11か月	5歳以上	無回答
176	10	25	81	11	15	9	3	2	-	-	-	20
100.0	5.7	14.2	46.0	6.3	8.5	5.1	1.7	1.1	-	-	-	11.4

【希望】

調査数	0歳～6か月	0歳7か月～11か月	1歳～6か月	1歳7か月～11か月	2歳～6か月	2歳7か月～11か月	3歳～6か月	3歳7か月～11か月	4歳～6か月	4歳7か月～11か月	5歳以上	無回答
176	2	2	78	4	18	3	27	4	1	-	-	37
100.0	1.1	1.1	44.3	2.3	10.2	1.7	15.3	2.3	0.6	-	-	21.0

【父親】

- ◆ 育児休業の実際の取得期間については、「0歳～6か月」が46.2%（6人）と最も多くなっています。また、父親の希望については、「0歳～6か月」が46.2%（6人）と最も多くなっています。

【職場復帰（父）】

【実際】

調査数	0歳～6か月	0歳7か月～11か月	1歳～6か月	1歳7か月～11か月	2歳～6か月	2歳7か月～11か月	3歳～6か月	3歳7か月～11か月	4歳～6か月	4歳7か月～11か月	5歳以上	無回答
13 100.0	6 46.2	- -	- -	7 53.8								

【希望】

調査数	0歳～6か月	0歳7か月～11か月	1歳～6か月	1歳7か月～11か月	2歳～6か月	2歳7か月～11か月	3歳～6か月	3歳7か月～11か月	4歳～6か月	4歳7か月～11か月	5歳以上	無回答
13 100.0	6 46.2	- -	1 7.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 46.2

○お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

【数字を記入】(就問 33-5)

【母親】

- ◆ 3歳まで休暇をとれる制度はあった場合の希望については、「3歳～6か月」が36.9%と最も多く、次いで「1歳～6か月」が20.5%、「2歳～6か月」が10.8%となっています。

【育休希望】

調査数	0歳～6か月	0歳7か月～1歳1か月	1歳～6か月	1歳7か月～1歳11か月	2歳～6か月	2歳7か月～2歳11か月	3歳～6か月	3歳7か月～3歳11か月	4歳～6か月	4歳7か月～4歳11か月	5歳以上	無回答
176	3	1	36	2	19	6	65	2	2	-	1	39
100.0	1.7	0.6	20.5	1.1	10.8	3.4	36.9	1.1	1.1	-	0.6	22.2

【父親】

- ◆ 3歳まで休暇をとれる制度はあった場合の希望については、「0歳～6か月」が38.5%(5人)と最も多くなっています。

【育休希望】

調査数	0歳～6か月	0歳7か月～1歳1か月	1歳～6か月	1歳7か月～1歳11か月	2歳～6か月	2歳7か月～2歳11か月	3歳～6か月	3歳7か月～3歳11か月	4歳～6か月	4歳7か月～4歳11か月	5歳以上	無回答
13	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7
100.0	38.5	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	53.8

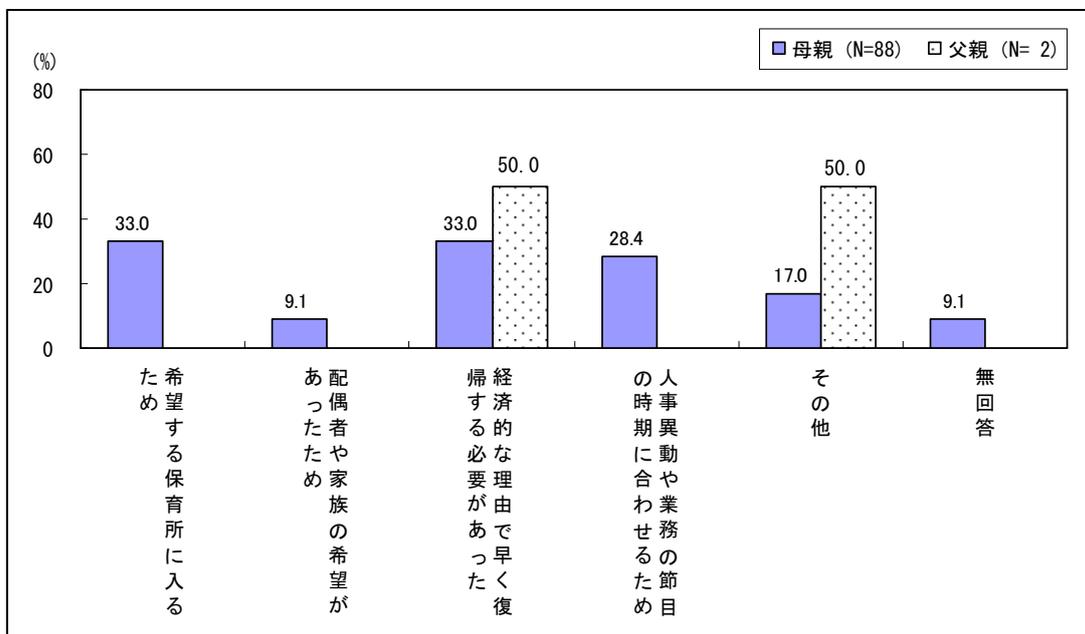
○希望より早く復帰した理由【○はあてはまるものすべて】（就問 33-6）

【母親】

- ◆ 希望より早く復帰した理由については、「希望する保育所に入るため」「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 33.0%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 28.4%となっています。

【父親】

- ◆ 希望より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 50.0%（1人）となっています。



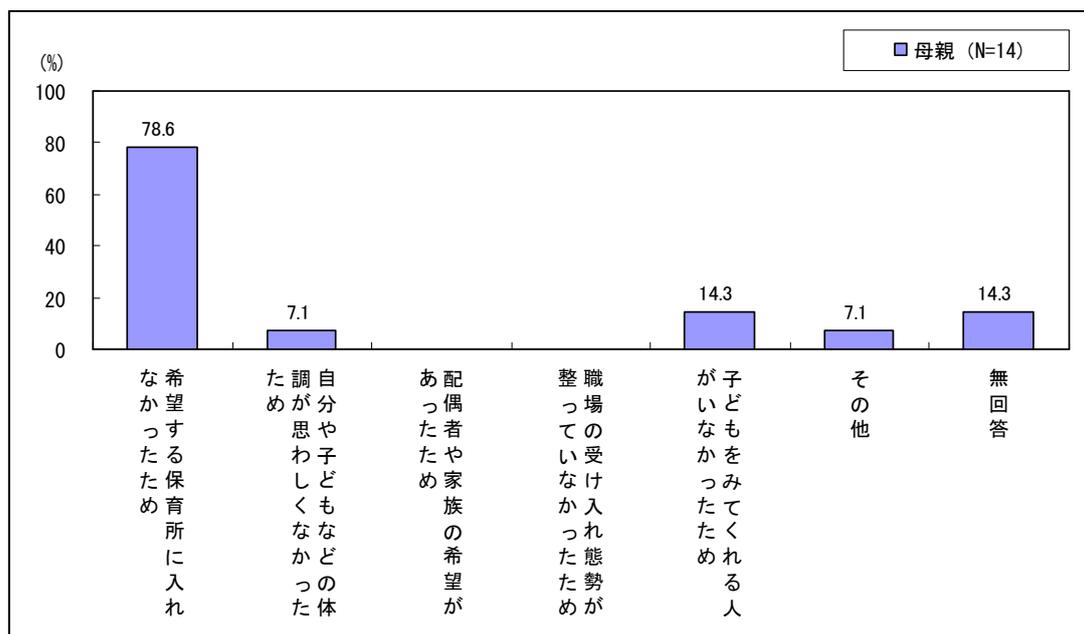
○希望より遅く復帰した理由【○はあてはまるものすべて】（就問 33-6）

【母親】

- ◆ 希望より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」が78.6%と最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が14.3%になっています。

【父親】

- ◆ 希望より遅く復帰した人はみられませんでした。



○育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

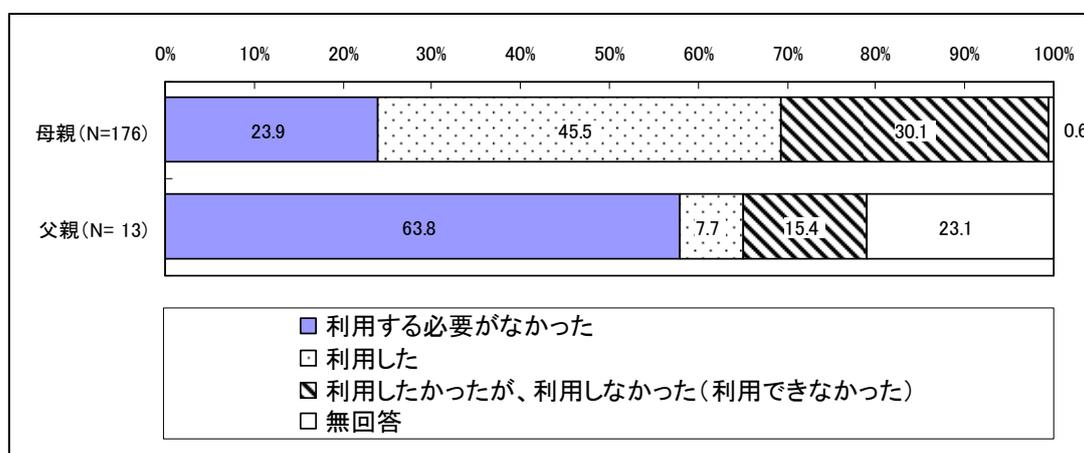
【○は1つだけ】(就問 33-7)

【母親】

- ◆ 職場復帰時の短時間勤務制度の利用については、「利用した」が45.5%と最も多く、次いで「利用したかったが利用しなかった」が30.1%、「利用する必要がなかった」が23.9%となっています。

【父親】

- ◆ 職場復帰時の短時間勤務制度の利用については、「利用する必要がなかった」が53.8%（7人）と最も多く、次いで「利用したかったが利用しなかった」が15.4%（2人）となっています。



○短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

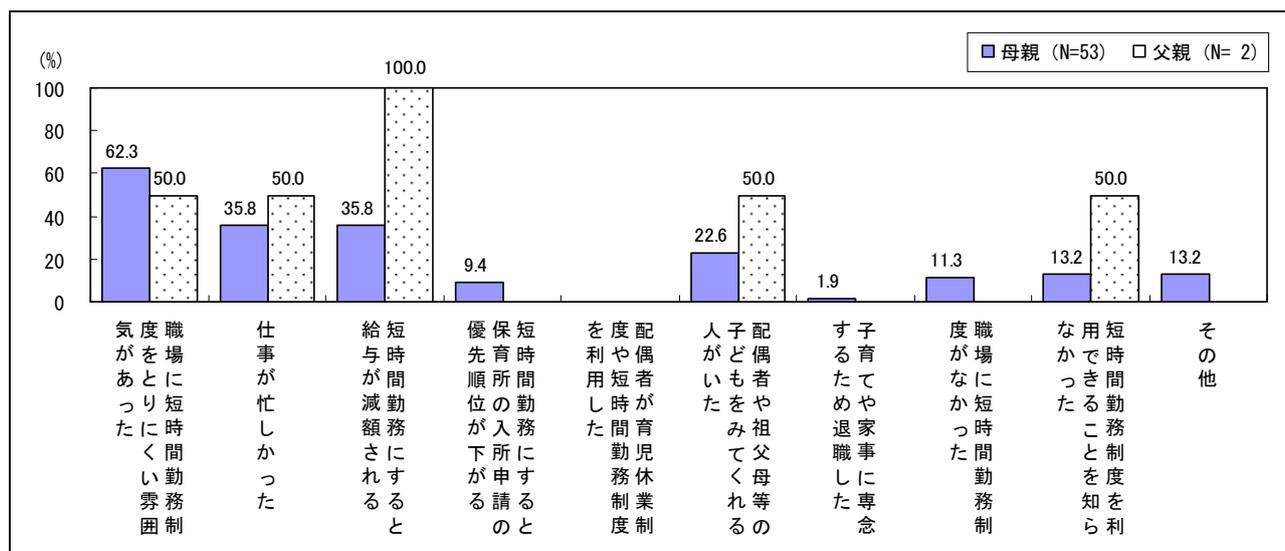
【○はあてはまるものすべて】（就問 33-8）

【母親】

- ◆ 短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が62.3%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」が35.8%、「配偶者や祖父母等の子どもをみってくれる人がいた」が22.6%となっています。

【父親】

- ◆ 短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「短時間勤務にすると給与が減額される」が100.0%（2人）、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「配偶者や祖父母等の子どもをみってくれる人がいた」「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」が50.0%（1人）となっています。



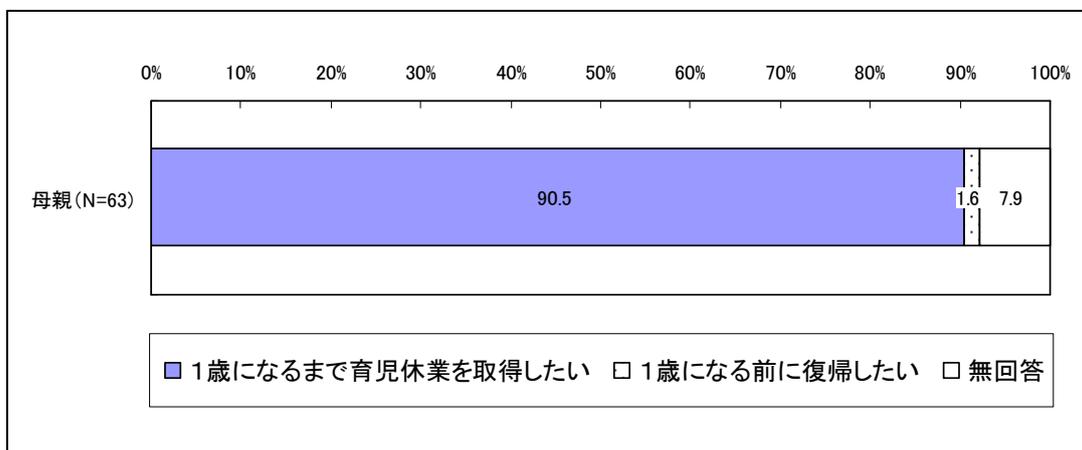
○お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育サービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。【○は1つだけ】（就問 33-9）

【母親】

- ◆ お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の、育児休業の取得については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が90.5%、「1歳になる前に復帰したい」が1.6%となっています。

【父親】

- ◆ 該当する人はみられませんでした。



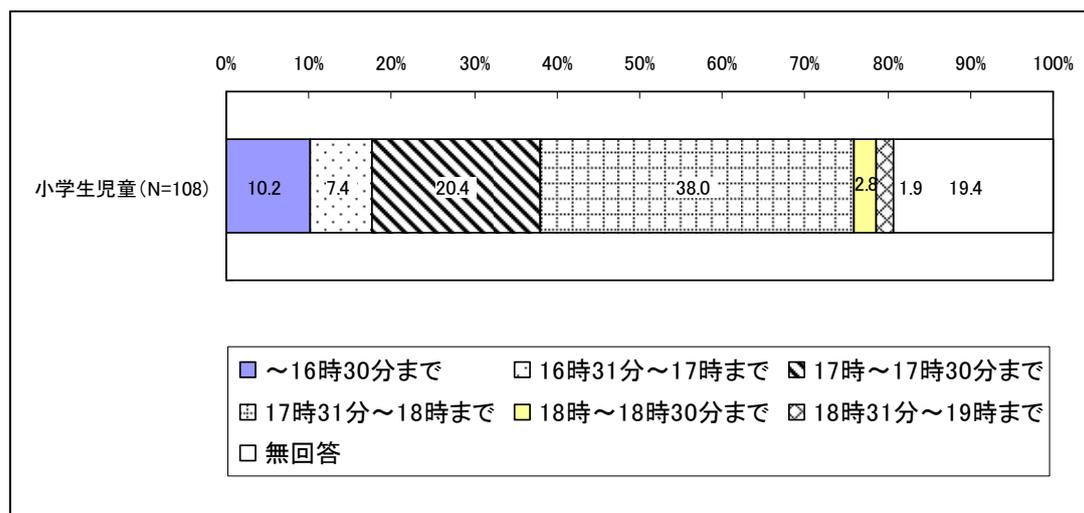
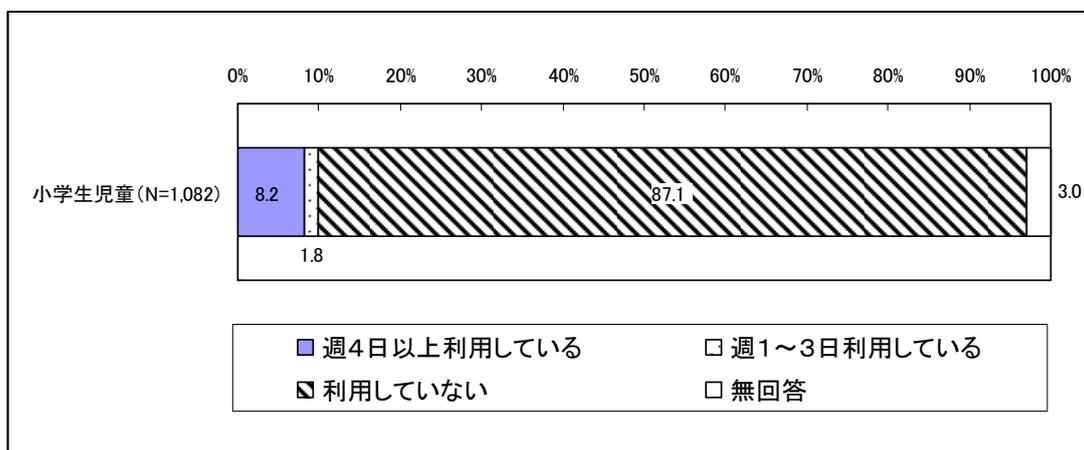
4 小学生児童個別項目

(1) 放課後児童クラブ（児童クラブ）の利用状況と希望について

○お子さんは現在、放課後児童クラブ（児童クラブ）を利用していますか。
【○は1つだけ】（小問16）

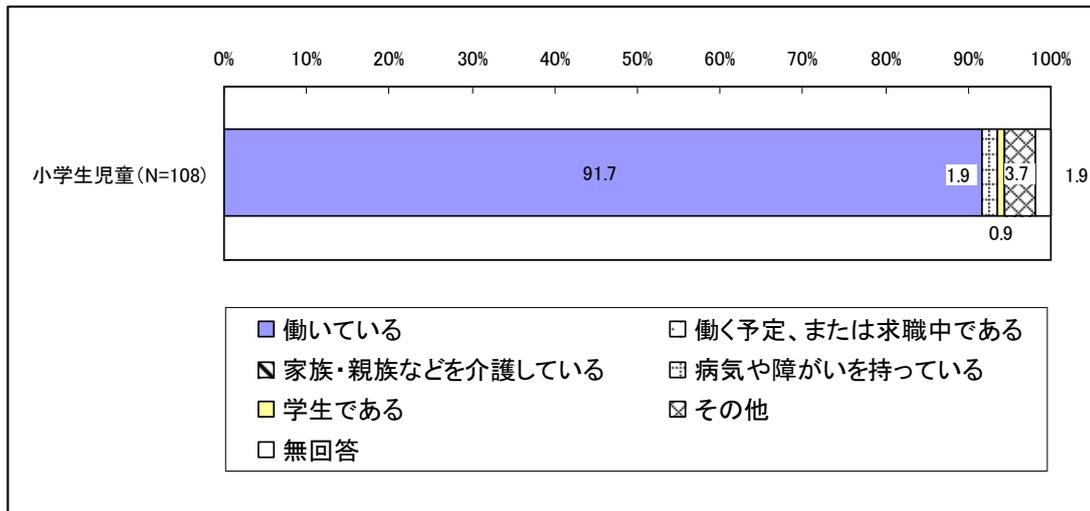
【平日】

- ◆ 平日の放課後児童クラブの利用状況については、「利用していない」が87.1%と最も多くなっています。利用している人では、「週4日以上利用している」が8.2%、「週1～3日利用している」が1.8%となっています。
- ◆ 下校時からの利用時間帯は、「17時台」での利用が多くなっています。



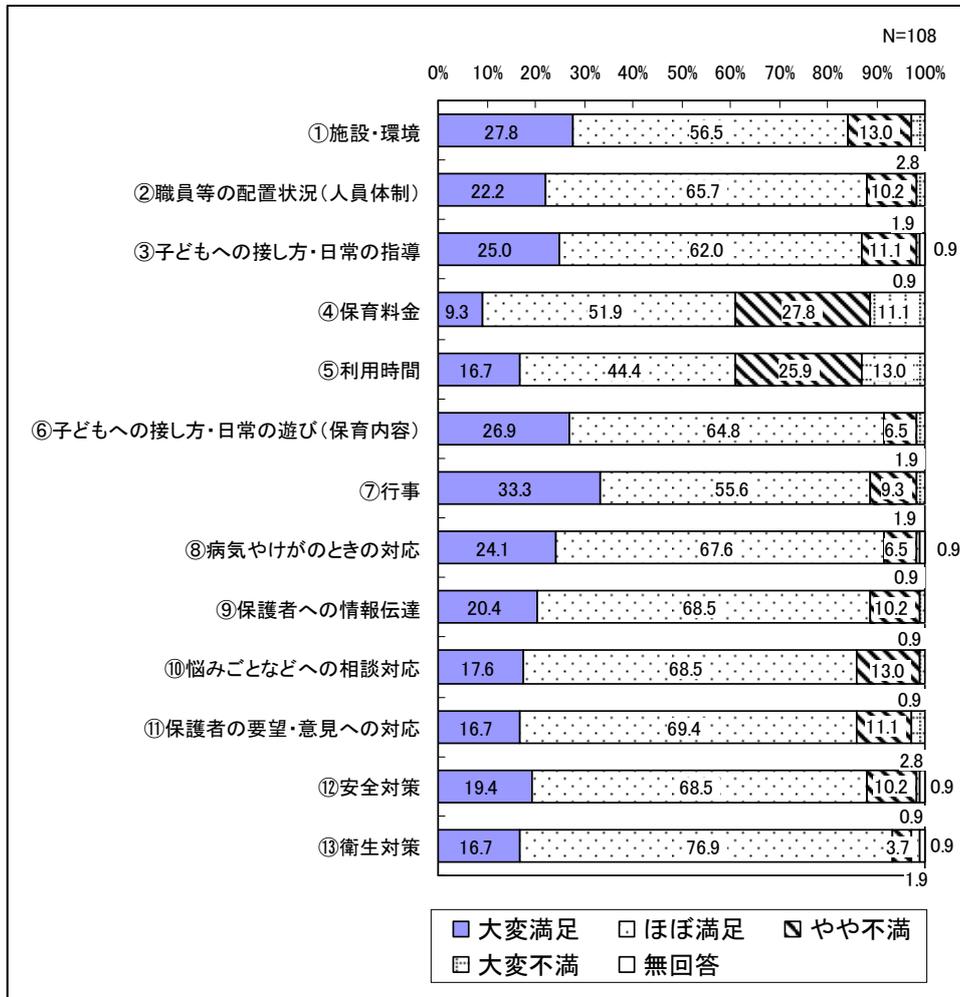
○児童クラブを利用されている理由は何ですか。【○は1つだけ】（小問16-1）

◆ 児童クラブを利用している理由については、「働いている」が91.7%と最も多くなっています。



○児童クラブに対してどのように感じていますか。【○はそれぞれ1つだけ】（小問 16-2）

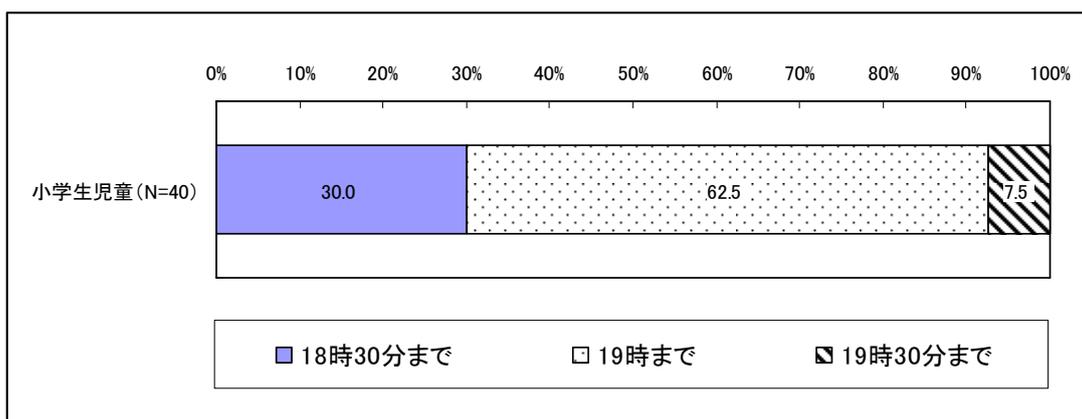
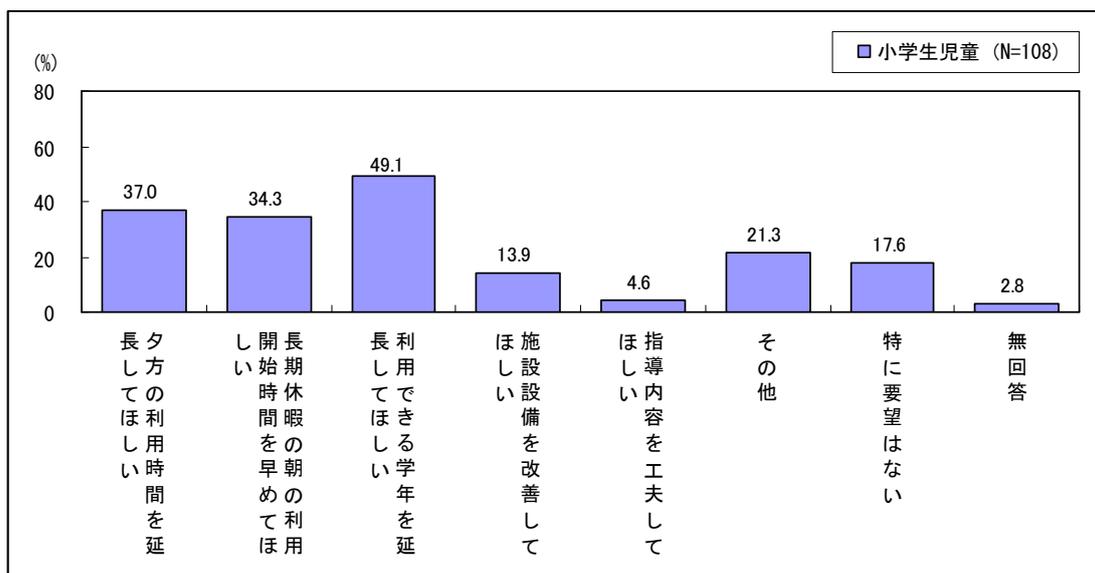
- ◆ 利用している児童クラブに対する評価については、「④保育料金」「⑤利用時間」を除いては、いずれも“満足と感じている人”（「大変満足」＋「ほぼ満足」）が8割を超えています。



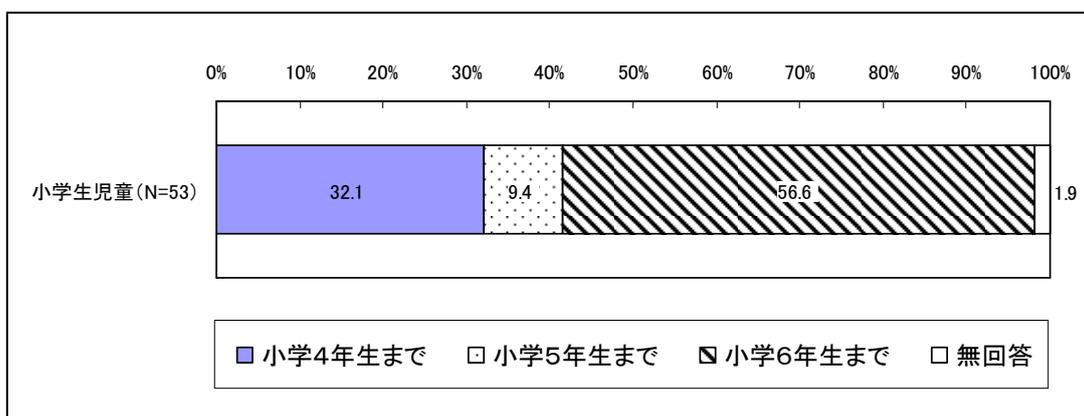
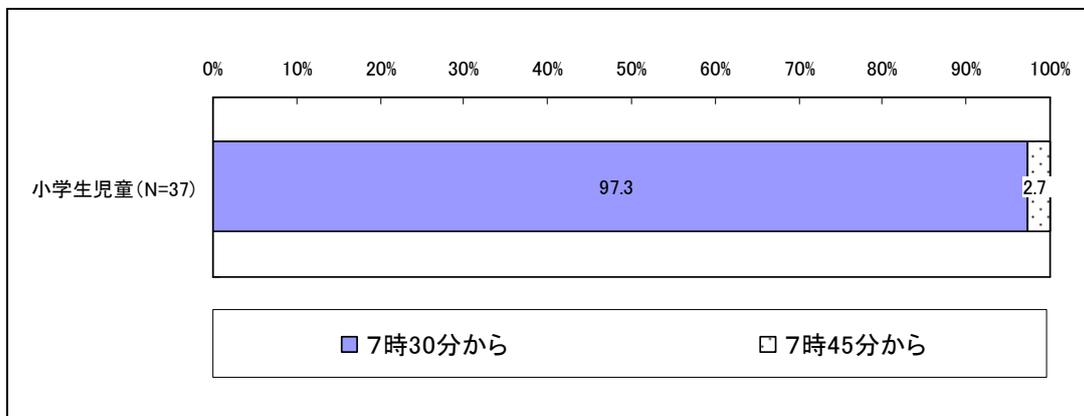
○現在通っている児童クラブに対して要望がありますか。

【○はあてはまるものすべて】（小問 16-3）

- ◆ 現在通っている児童クラブに対する要望については、「利用できる学年を延長してほしい」が 49.1%と最も多く、次いで「夕方の利用時間を延長してほしい」が 37.0%、「長期休暇の朝の利用開始時間を早めてほしい」が 34.3%となっています。
- ◆ 利用時間の延長を希望する人では、「～19 時まで」が 62.5%と最も多く、次いで「18 時 30 分まで」が 30.0%となっています。

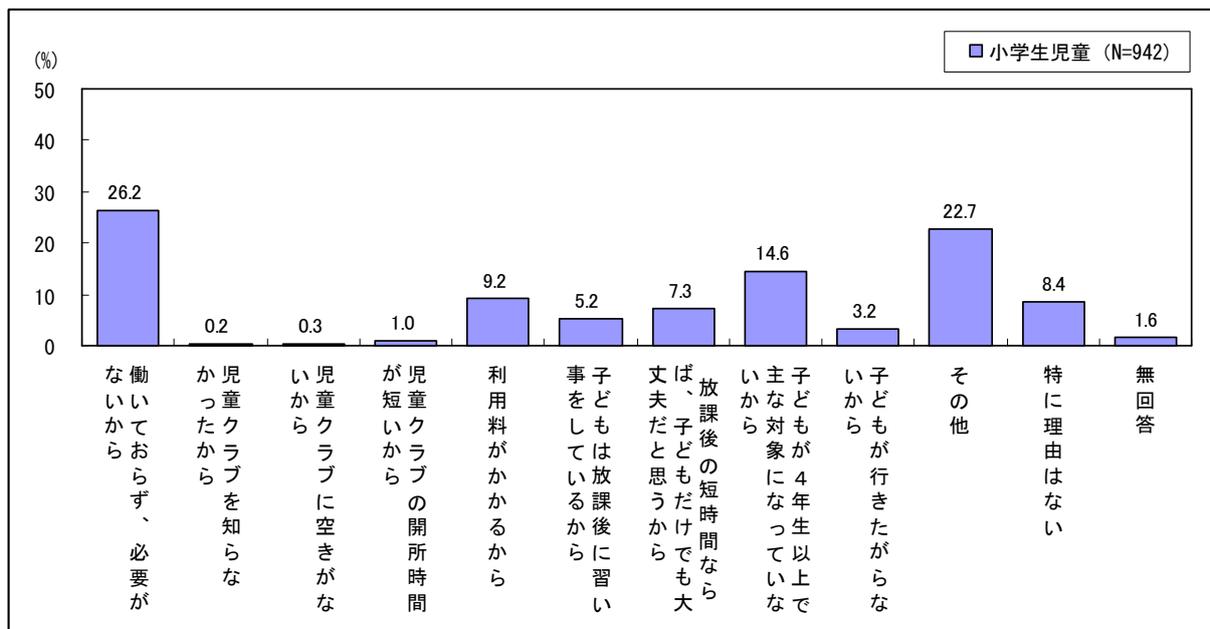


- ◆ 長期休暇の利用開始時間を早めることを希望する人では、「7時30分から」が97.3%と最も多くなっています。
- ◆ 利用できる学年の延長を希望する人では、「小学6年生まで」が56.6%と最も多く、次いで「小学4年生まで」が32.1%となっています。



○「利用していない」理由は何ですか。【○はあてはまるものすべて】（小問 16-4）

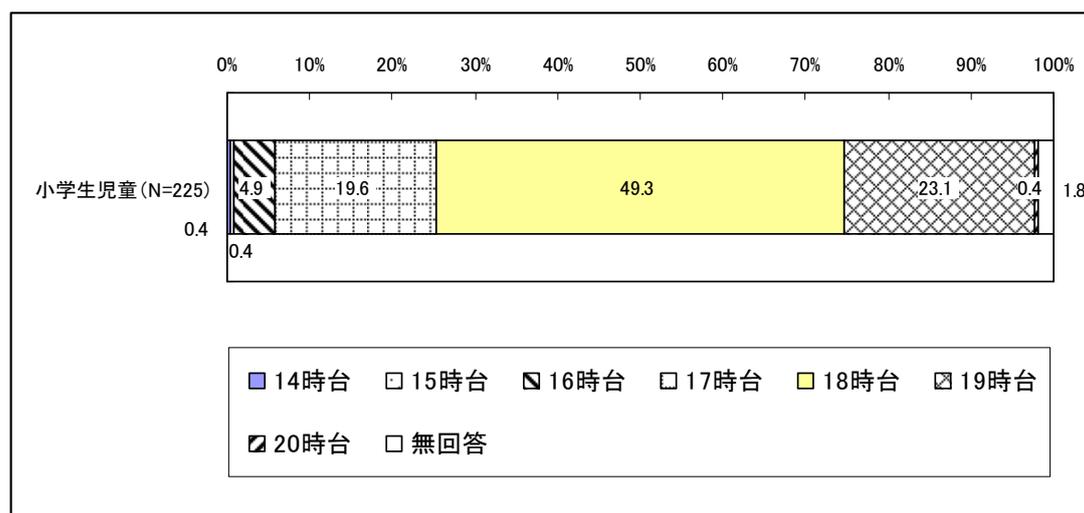
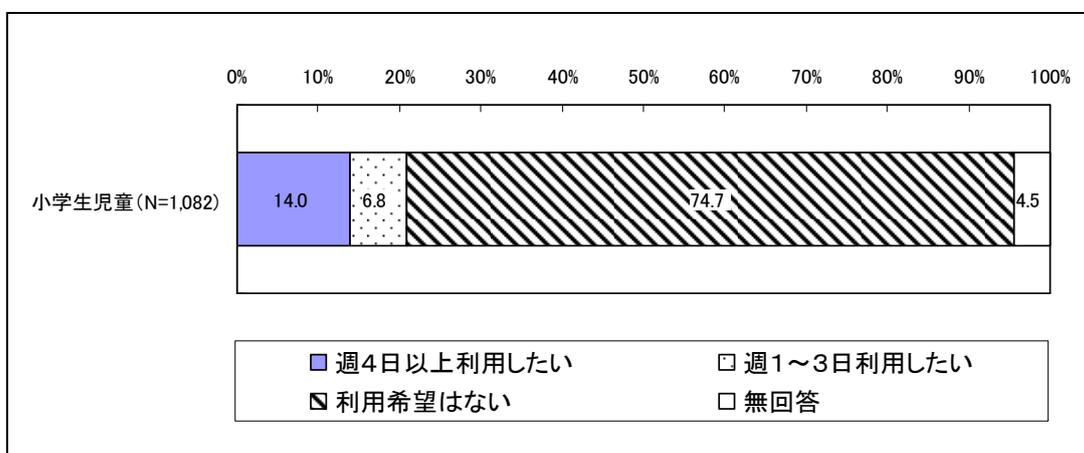
- ◆ 利用していない理由については、「働いておらず、必要がないから」が26.2%と最も多く、次いで「子どもが4年生以上で主な対象になっていないから」が14.6%となっています。



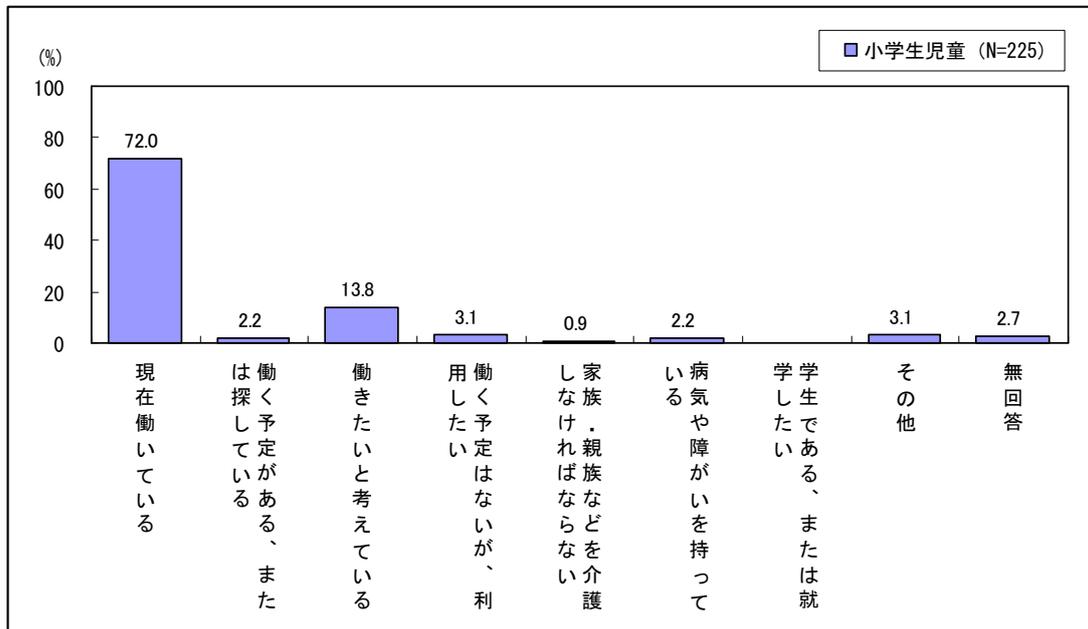
○お子さんについて、児童クラブの利用希望が現在ありますか。平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）それぞれについてご記入ください。（小問17）

【平日】

- ◆ 平日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用希望はない」が74.7%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「週4日以上利用したい」が14.0%、「週1～3日利用したい」が6.8%となっています。
- ◆ 下校からの利用希望時間帯は、「18時台」が49.3%と最も多く、次いで「19時台」が23.1%、「17時台」が19.6%となっています。

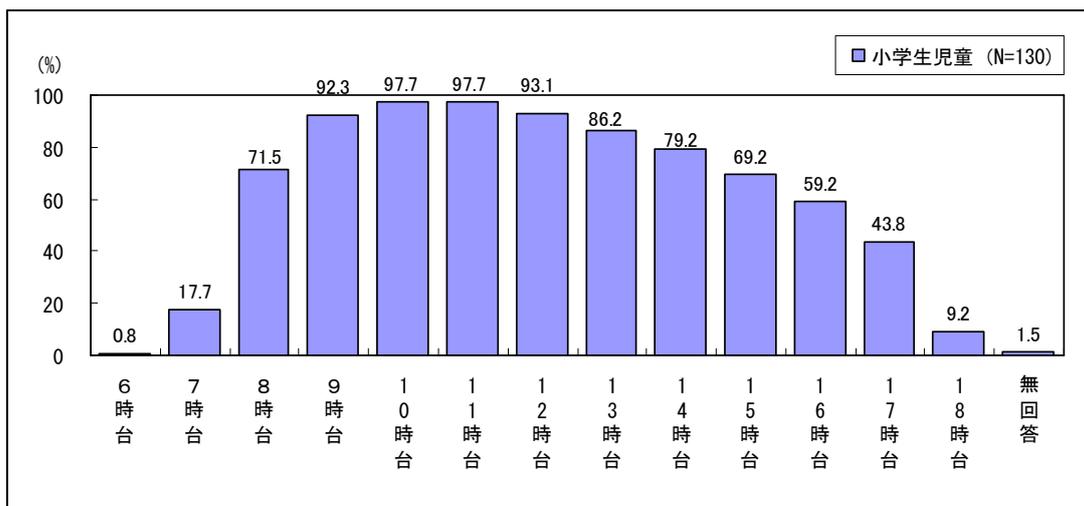
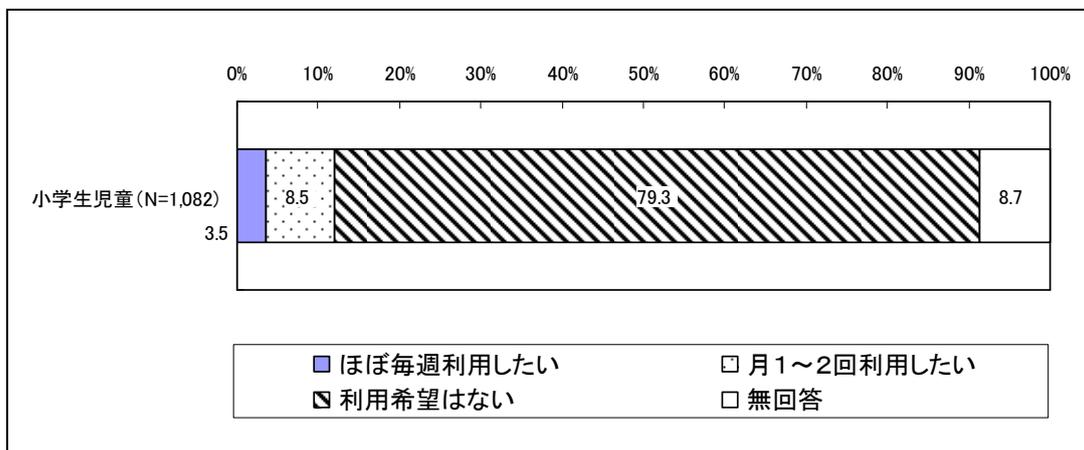


◆ 利用したい理由については、「現在働いている」が72.0%と最も多く、次いで「働きたいと考えている」が13.8%となっています。



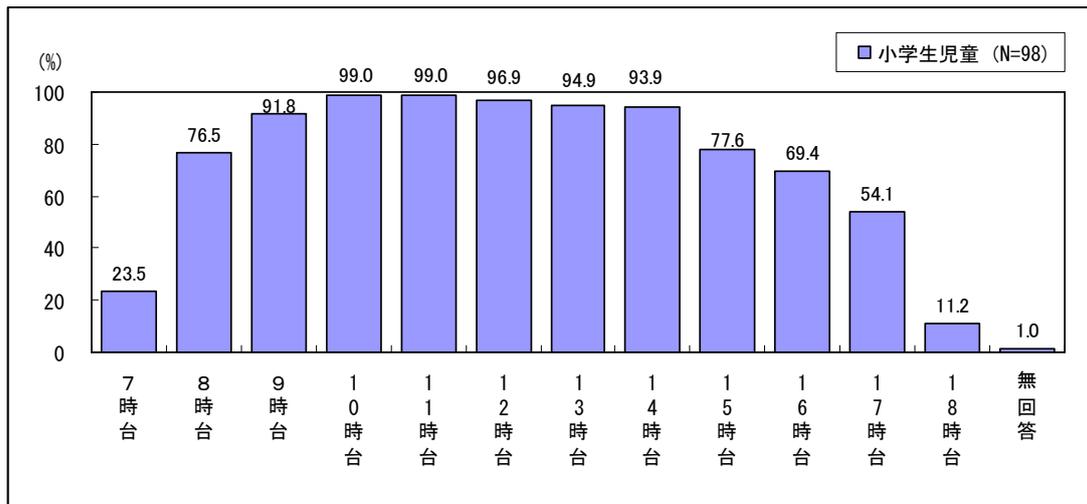
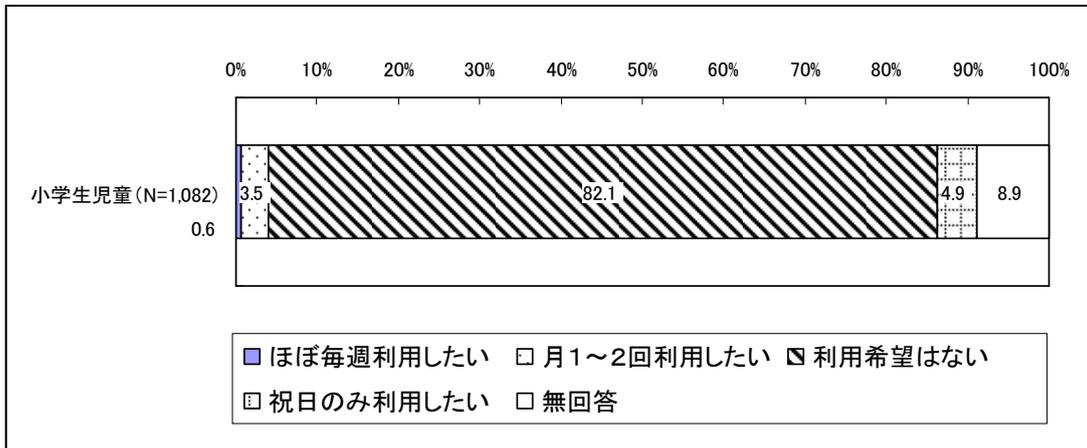
【土曜日】

- ◆ 土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用希望はない」が79.3%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「ほぼ毎週利用したい」が3.5%、「月1～2回利用したい」が8.5%となっています。
- ◆ 利用時間帯は、「8～16時台」での利用が多く5割を超えています。



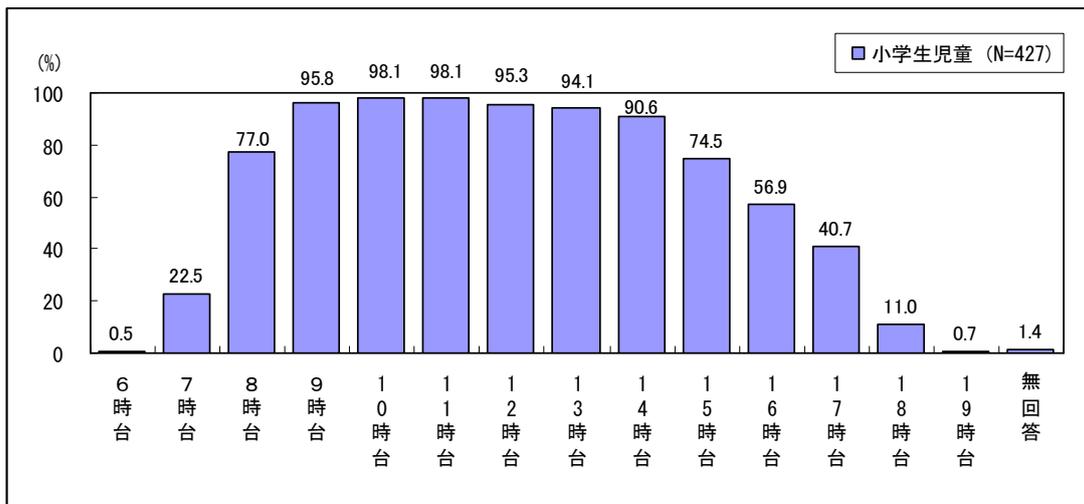
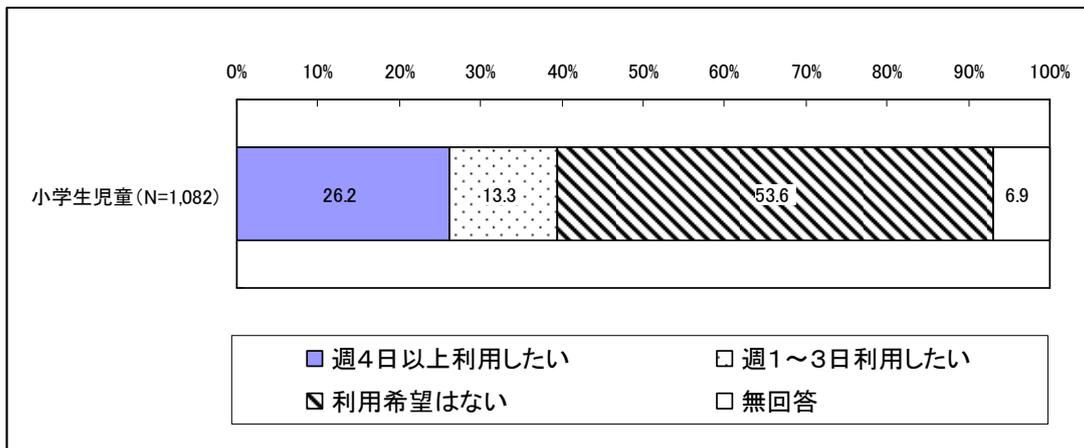
【日曜・祝日】

- ◆ 日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用希望はない」が82.1%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「ほぼ毎週利用したい」が0.6%、「月1～2回利用したい」が3.5%、「祝日のみ利用したい」が4.9%となっています。
- ◆ 利用時間帯は、「8～17時台」での利用が多く5割を超えています。



【夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中】

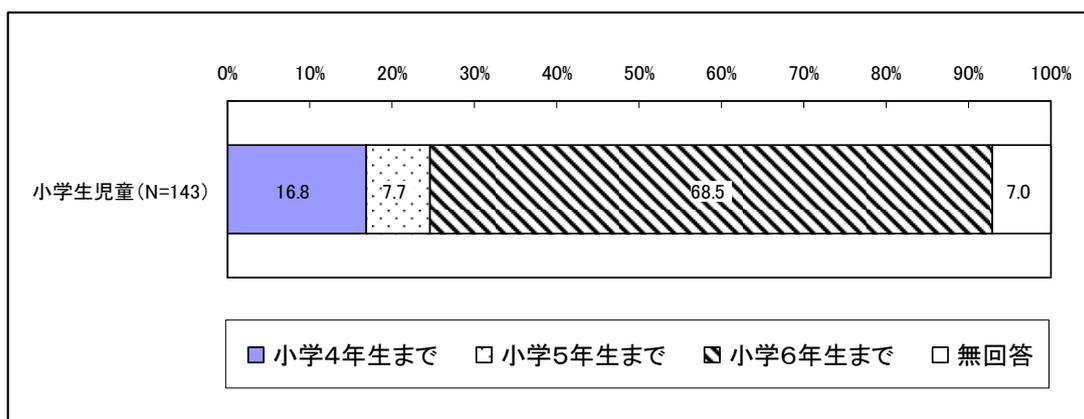
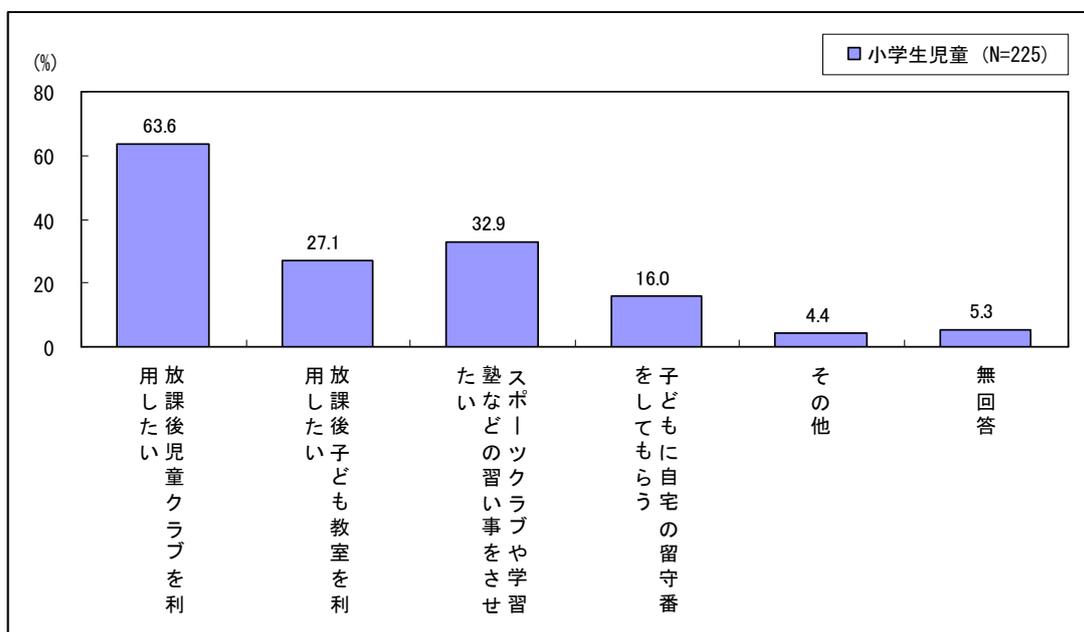
- ◆ 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「利用希望はない」が53.6%と最も多くなっています。利用希望がある人では、「週4日以上利用したい」が26.2%、「週1～3日利用したい」が13.3%となっています。
- ◆ 利用時間帯は、「8～16時台」での利用が多く5割を超えています。



○小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。

【○はあてはまるものすべて】(小問 17-1)

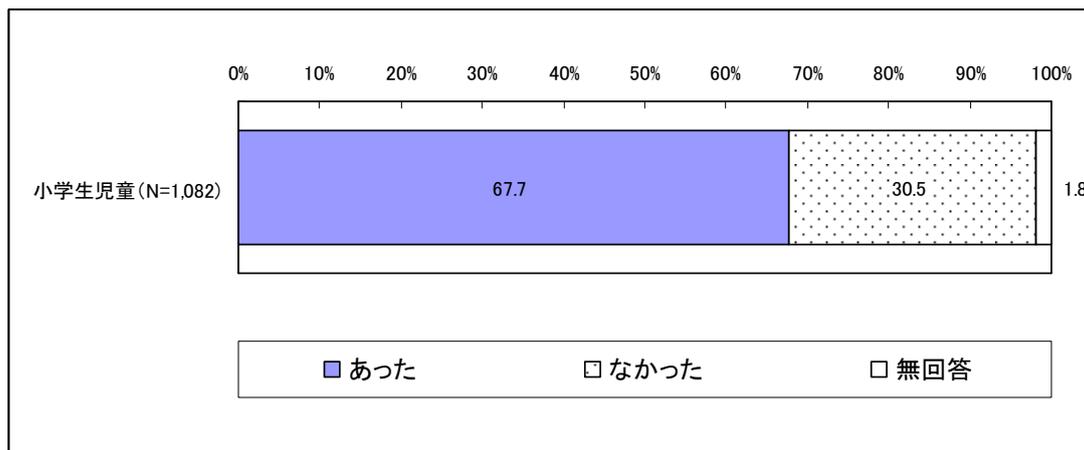
- ◆ 小学4年生以降の放課後の過ごし方については、「放課後児童クラブを利用したい」が63.6%と最も多く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が32.9%、「放課後子ども教室を利用したい」が27.1%、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が16.0%の順となっています。
- ◆ 放課後児童クラブを小学何年生まで利用したいかについては、「小学6年生まで」が68.5%と最も多く、次いで「小学4年生まで」が16.8%、「小学5年生まで」が7.7%となっています。



(2) お子さんが病気やけがの時の対応について

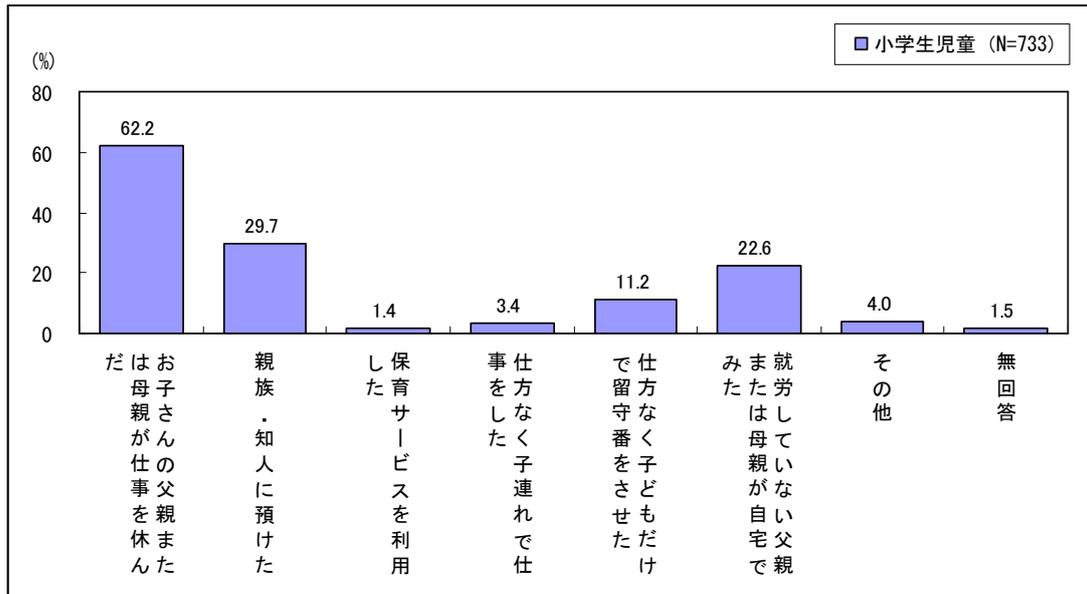
○この1年間に、お子さんが病気で学校を休まなければならなかったことはありましたか。【○は1つだけ】(小問18)

- ◆ この1年間に、子どもが病気やケガで学校を休んだことについては、「あった」人は67.7%、「なかった」人が30.5%となっています。



○この1年間の対処方法とそれぞれの日数。【○はあてはまるものすべて】（就問 18-1）

- ◆ 子どもが病気で休んだ時の対処法は、「父親又は母親が仕事を休んだ」が62.2%と最も多く、次いで「親族・知人に預けた」が29.7%、「就労をしていない父親又は母親が自宅のみ」が22.6%の順となっています。
- ◆ 対処別の日数については、いずれも「1～3日」が多くなっています。

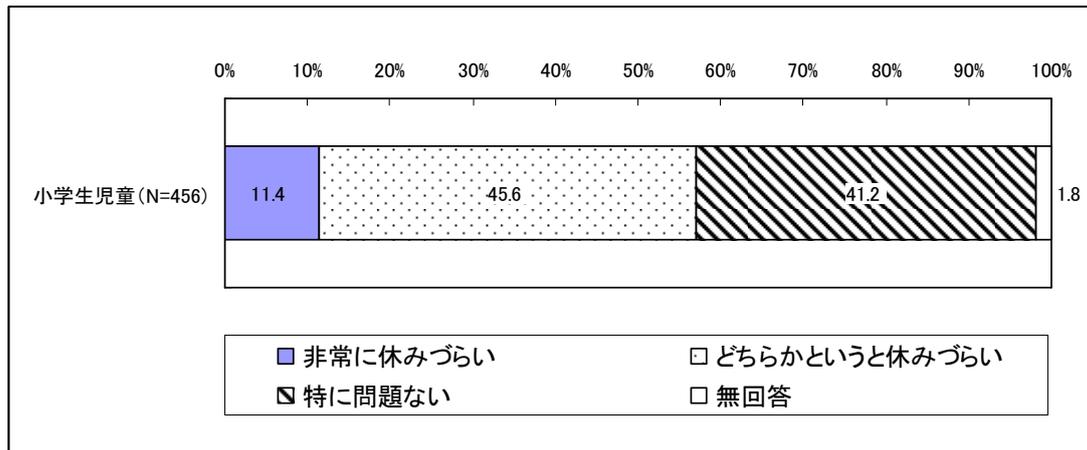


	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 ～ 4 0 日	4 1 ～ 5 0 日	5 1 ～ 6 0 日	6 1 日 以上	無 回 答
お子さんの父親または母親が仕事を休んだ	456	268	85	30	43	7	6	2	1	-	-	-	14
	100.0	58.8	18.6	6.6	9.4	1.5	1.3	0.4	0.2	-	-	-	3.1
親族・知人にみてもらった	218	126	42	9	18	2	4	-	-	-	-	-	17
	100.0	57.8	19.3	4.1	8.3	0.9	1.8	-	-	-	-	-	7.8
短期入所生活援助事業を利用した	10	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	100.0	20.0	10.0	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	60.0
2以外の保育事業を利用した	25	13	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7
	100.0	52.0	12.0	-	8.0	-	-	-	-	-	-	-	28.0
仕方なく子どもを同行させた	82	58	8	5	1	1	1	-	-	-	-	-	8
	100.0	70.7	9.8	6.1	1.2	1.2	1.2	-	-	-	-	-	9.8
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	166	74	31	11	25	2	6	1	-	-	-	-	16
	100.0	44.6	18.7	6.6	15.1	1.2	3.6	0.6	-	-	-	-	9.6
その他	29	20	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	5
	100.0	69.0	3.4	-	6.9	-	-	-	-	-	-	3.4	17.2

○お子さんの父親又は母親が仕事を休んだ場合、職場は協力的でしたか。

【○は1つだけ】(小問 18-2)

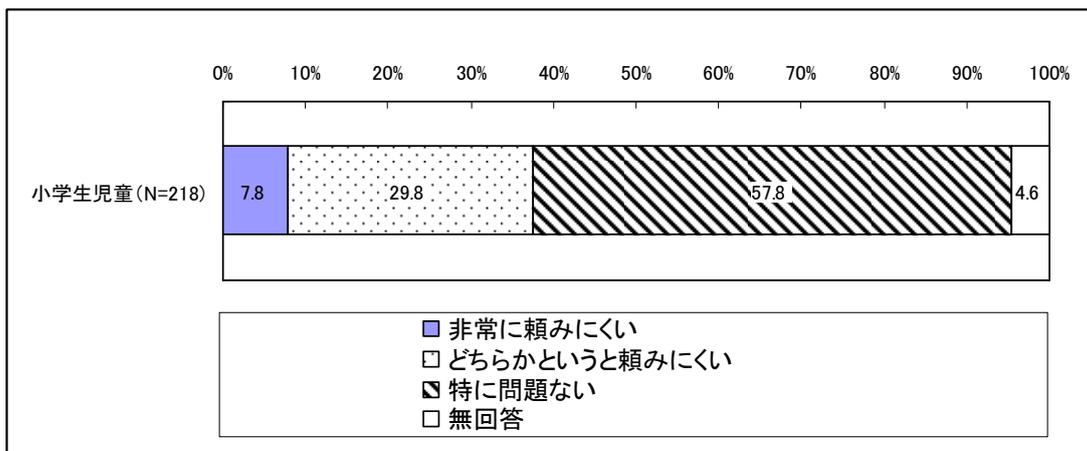
- ◆ 仕事を休んだ場合、職場は協力的だったかについては、「どちらかというと休みづらい」が45.6%と最も多く、次いで「特に問題ない」が41.2%、「非常に休みづらい」が11.4%となっています。



○親族・知人（同居者を含む）に預けた場合、今後も気軽に頼める感じでしたか。

【○は1つだけ】(小問 18-3)

- ◆ 親族・知人に預けた場合の状況については、「特に問題ない」が57.8%と最も多く、次いで「どちらかというと頼みにくい」が29.8%、「非常に頼みにくい」が7.8%となっています。



○その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。(小問 18-4)

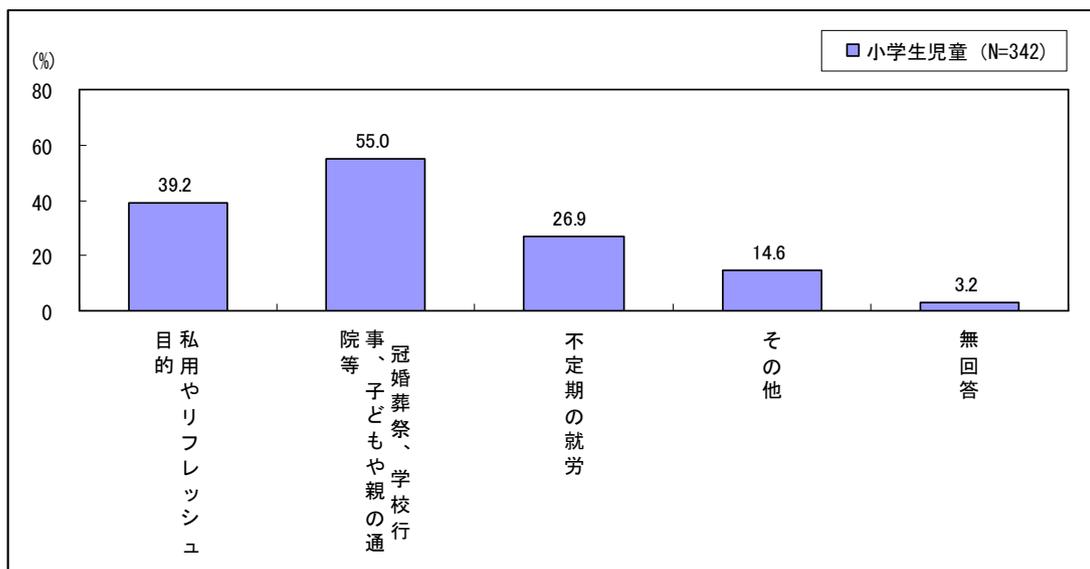
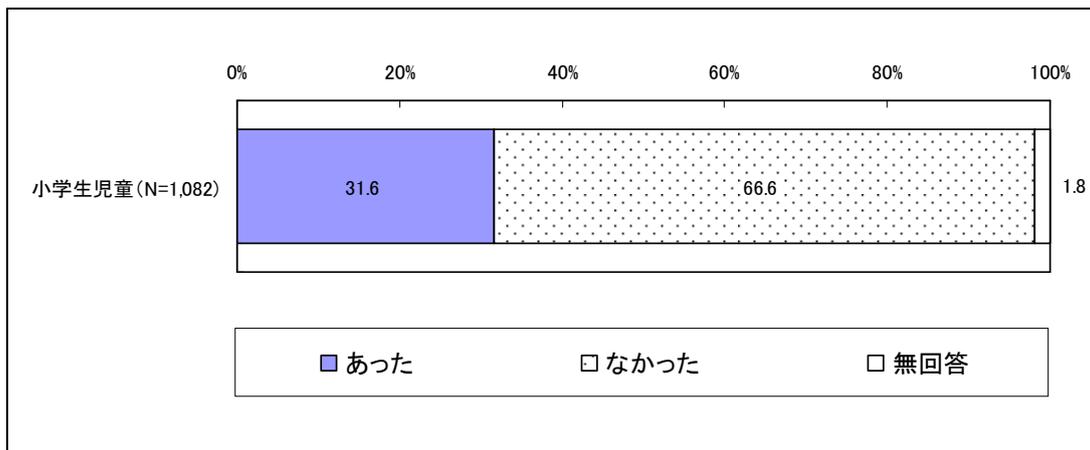
- ◆ 病児・病後児のために施設に預けたいと思った日数については、「1～3日」が19.2%と最も多く、次いで「4～6日」が8.5%となっています。

調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 ～ 4 0 日	4 1 ～ 5 0 日	5 1 ～ 6 0 日	6 1 日 以上	無 回 答
532 100.0	102 19.2	45 8.5	15 2.8	15 2.8	3 0.6	1 0.2	2 0.4	-	-	-	-	349 65.6

(3) お子さんの一時預かりについて

○この1年間に、平日又は休日に関係なく、緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）で、お子さんの面倒を普段みている方が、面倒をみられなくなったことはありましたか。また、普段、お子さんについて、この1年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、何らかの理由で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。【○は1つだけ】また、あった場合、一時的に預けることになった理由は何ですか。（【○はあてはまるものすべて】）（小問19）

- ◆ この1年間に、何らかの理由で、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことについては、「あった」人は31.6%、「なかった」人は66.6%となっています。
- ◆ 利用した目的については、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が55.0%と最も多く、次いで「私用やリフレッシュ目的」が39.2%、「不定期の就労」が26.9%となっています。



◆ 利用した日数については、いずれも「1～3日」が多くなっています。

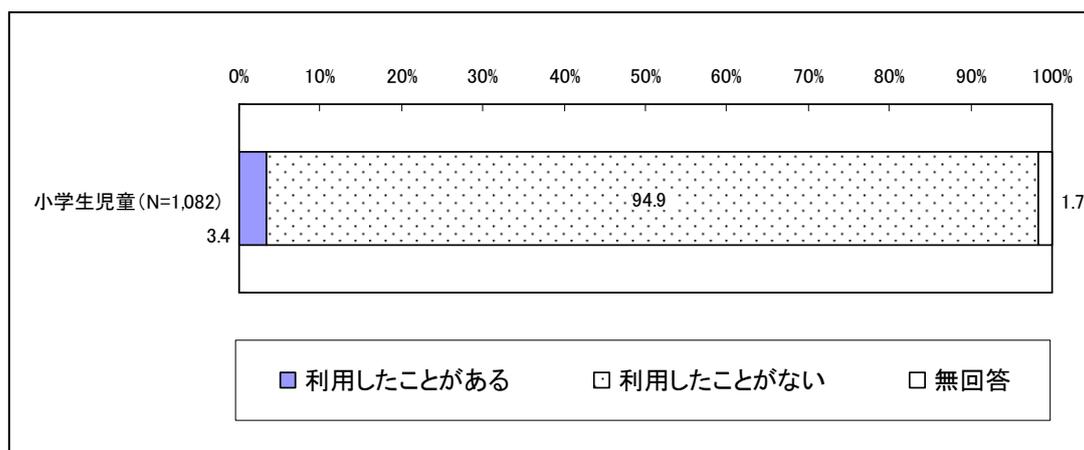
	調査数	1 ～ 3 日	4 ～ 6 日	7 ～ 9 日	1 0 ～ 1 2 日	1 3 ～ 1 5 日	1 6 ～ 2 0 日	2 1 ～ 3 0 日	3 1 ～ 4 0 日	4 1 ～ 5 0 日	5 1 ～ 6 0 日	6 1 日 以上	無 回 答
年間合計日数	342 100.0	129 37.7	53 15.5	22 6.4	45 13.2	18 5.3	17 5.0	13 3.8	9 2.6	10 2.9	7 2.0	3 0.9	16 4.7
私用やリフレッシュ目的	134 100.0	50 37.3	24 17.9	5 3.7	23 17.2	4 3.0	8 6.0	4 3.0	2 1.5	3 2.2	-	-	11 8.2
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	188 100.0	107 56.9	35 18.6	5 2.7	17 9.0	4 2.1	3 1.6	4 2.1	2 1.1	-	2 1.1	-	9 4.8
不定期の就労	92 100.0	40 43.5	13 14.1	2 2.2	16 17.4	2 2.2	3 3.3	3 3.3	4 4.3	1 1.1	2 2.2	-	6 6.5
その他	50 100.0	17 34.0	7 14.0	5 10.0	9 18.0	2 4.0	2 4.0	2 4.0	-	2 4.0	-	-	4 8.0

(4) ファミリー・サポート・センター事業の利用について

○ファミリー・サポート・センター事業を利用したことがありますか。

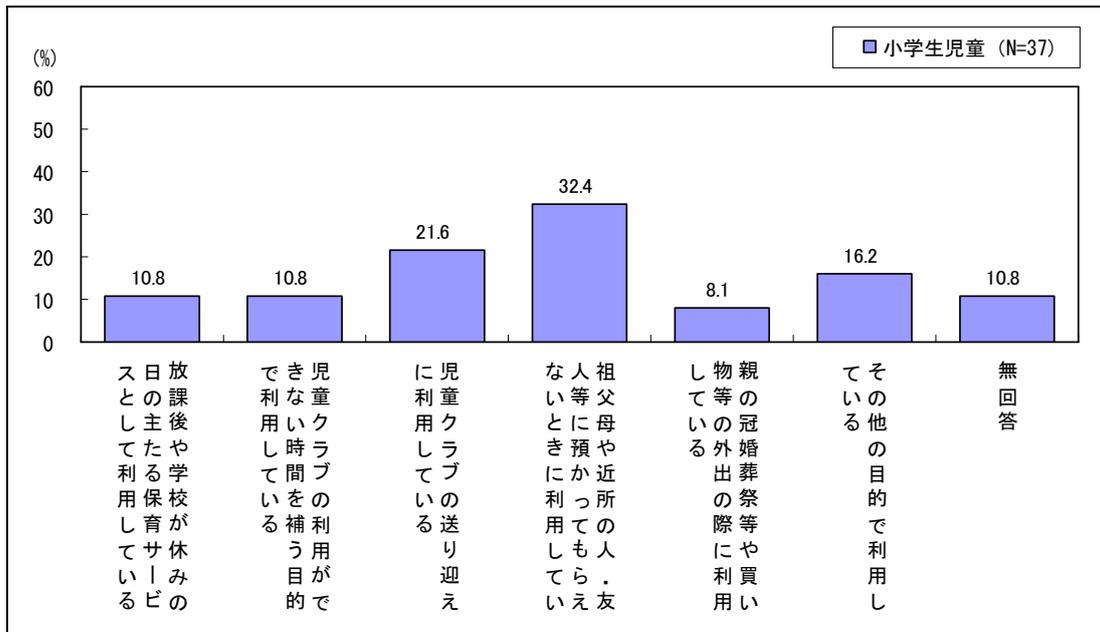
【○は1つだけ】(小問21)

- ◆ ファミリー・サポート・センターの利用状況については、「利用したことがある」人は 3.4%とわずかとなっており、「利用したことはない」人が94.9%となっています。



○どのような目的で利用していますか。【○はあてはまるものすべて】（小問 21-1）

- ◆ ファミリー・サポート・センターの利用目的については、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」が 32.4%と最も多く、次いで「児童クラブの送り迎えに利用している」が 21.6%となっています。



○どれくらいの頻度で利用していますか。(小問 21-2)

- ◆ ファミリー・サポート・センターの年の利用日数は、「1日」「10日以上」が27.0%と最も多くなっています。
- ◆ 1回当たりの利用時間については、「1時間」が37.8%と最も多くなっています。

調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	無回答
37	10	3	1	-	1	-	-	-	-	10	12
100.0	27.0	8.1	2.7	-	2.7	-	-	-	-	27.0	32.4

調査数	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
37	14	3	4	1	1	-	1	1	2	-	10
100.0	37.8	8.1	10.8	2.7	2.7	-	2.7	2.7	5.4	-	27.0

○利用日数・回数を増やしたいと思いますか。【○は1つだけ】(小問 21-3)

- ◆ ファミリー・サポート・センターの利用の増加意向がある人の日数の増加については、「10日以上」が10.8%（4人）となっています。
- ◆ 1回当たりの利用時間については、「1時間」が8.1%（3人）となっています。

調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	無回答
37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	33
100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.8	89.2

調査数	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
37	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	33
100.0	8.1	-	-	-	2.7	-	-	-	-	-	89.2

○ファミリー・サポート・センターを利用したい方は下線部に利用したい日数・時間を記入してください。(小問 21-4)

- ◆ ファミリー・サポート・センターの月の利用希望日数については、「10日以上」が3.1%と最も多くなっています。
- ◆ ファミリー・サポート・センターの1回あたりの時間数については、「3時間」が1.6%と最も多くなっています。

調査数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	無回答
1027	8	7	14	3	12	3	3	-	-	32	945
100.0	0.8	0.7	1.4	0.3	1.2	0.3	0.3	-	-	3.1	92.0

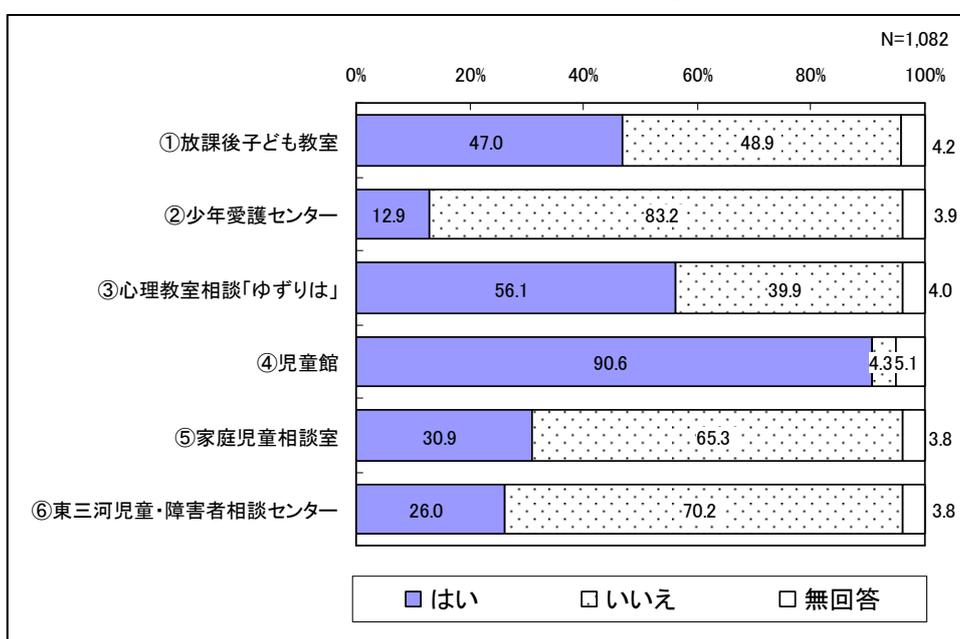
調査数	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
1027	8	12	16	10	11	8	5	9	-	3	945
100.0	0.8	1.2	1.6	1.0	1.1	0.8	0.5	0.9	-	0.3	92.0

(5) お子さんの保育サービスの利用状況と利用希望について

○下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものがありますか。①～⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについてお答えください。【○はそれぞれ1つだけ】(小問 24)

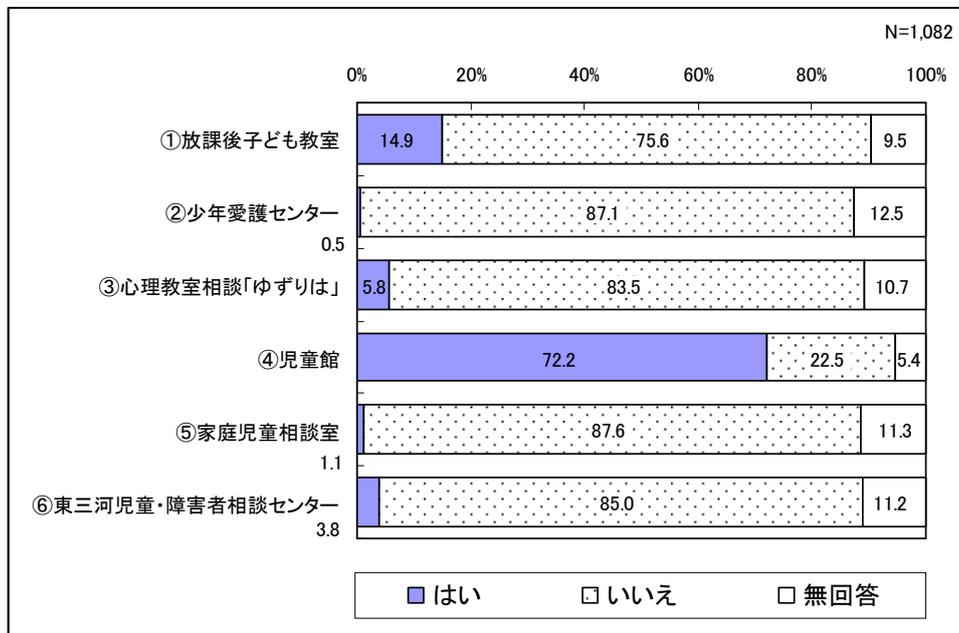
- ◆ 子育て支援サービスで知っているものについては、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「④児童館」が90.6%と最も多く、次いで「③心理教室相談「ゆずりは」」が56.1%、「①放課後子ども教室」が47.0%となっており、全6項目の内、2項目が5割を超えています。

【知っている子育て支援サービス】



- ◆ 子育て支援サービスの利用状況については、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「④児童館」が72.2%と最も多く、次いで、「①放課後子ども教室」が14.9%の順となっており、全6項目の内、1項目が7割を超えています。

【利用したことがある子育て支援サービス】



- ◆ 子育て支援サービスの利用希望については、「はい」と回答した人の割合が多かった項目は、「④児童館」が61.9%と最も多く、次いで、「①放課後子ども教室」が39.1%の順となっており、全6項目の内、1項目が6割を超えています。

【今後利用したい子育て支援サービス】

